



福井大学広報センター

〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9番1号  
TEL.0776-27-9733 FAX.0776-27-8518

文京キャンパス(教育地域科学部・工学部)  
〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9番1号

松岡キャンパス(医学部・附属病院)  
〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23号3番地

<http://www.u-fukui.ac.jp>  
E-mail: koho@ad.u-fukui.ac.jp



本学の許可なく、掲載の記事や写真等を複製・転写することを禁じます



長期目標  
福井大学の12年後

理念

福井大学は、学術と文化の拠点として、高い倫理観のもと、  
人々が健やかに暮らせるための  
科学と技術に関する世界的水準での教育・研究を推進し、  
地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成と、  
独創的にかつ地域の特色に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究及び医学研究を行い、  
専門医療を実践することを目的とします。

福井大学は、21世紀のグローバル社会において、  
高度専門職業人として活躍できる優れた人材を育成します。

福井大学は、教員一人ひとりの創造的な研究を尊重すると共に、  
本学の地域性等に立脚した研究拠点を育成し、  
特色ある研究で世界的に優れた成果を発信します。

福井大学は、優れた教育、研究、医療を通して  
地域発展をリードし、豊かな社会づくりに貢献します。

福井大学は、ここで学び、働く人々が誇りと希望を持って  
積極的に活動するために必要な組織・体制を構築し、  
社会から頼りにされる元気な大学になります。



## 各学部・大学院の構成

教育地域科学部	教育学研究科	医学部	医学系研究科
学校教育課程	修士課程 学校教育専攻	医学科	博士課程 医科学専攻
地域科学課程	教科教育専攻		先端応用医学専攻
	教職大学院の課程 教職開発専攻	看護学科	修士課程 看護学専攻
工学部	工学研究科		
機械工学科	博士前期課程 機械工学専攻	博士後期課程 物質工学専攻	
電気・電子工学科	電気・電子工学専攻	システム設計工学専攻	
情報・メディア工学科	情報・メディア工学専攻	ファイバーアムニティ工学専攻(独立専攻)	
建築建設工学科	建築建設工学専攻	原子力・エネルギー安全工学専攻(独立専攻)	
材料開発工学科	材料開発工学専攻		
生物応用化学科	生物応用化学専攻		
物理工学科	物理学専攻		
知能システム工学科	知能システム工学専攻		
	ファイバーアムニティ工学専攻(独立専攻)		
	原子力・エネルギー安全工学専攻(独立専攻)		

## CONTENTS

- 2 理念
- 3 長期目標
- 4 目次／各学部・大学院の構成
- 6 福井大学の實力、知っていますか？
- 10 学長メッセージ

### 教育地域科学部

- 12 特集「地域との関わりから実践力を身につける」
- 15 学部の特徴
- 16 学校教育課程
- 20 地域科学課程
- 24 附属教育実践総合センター／総合自然教育センター／  
附属幼稚園／小学校／中学校／特別支援学校／  
大学院教育学研究科
- 26 教員、在学生、卒業生メッセージ

### 医学部

- 30 特集「臨床現場で学ぶ—実習生の1日」
- 32 Topics「画像を使った医学教育」
- 33 学部の特徴
- 34 医学科
- 36 看護学科
- 38 附属病院／大学院医学系研究科
- 42 教員、在学生、卒業生メッセージ

### 工学部

- 46 特集「夢をかたちにする創成教育プログラム」
- 49 学部の特徴
- 50 機械工学科
- 51 電気・電子工学科
- 52 情報・メディア工学科
- 53 建築建設工学科
- 54 材料開発工学科
- 55 生物応用化学科
- 56 物理工学科
- 57 知能システム工学科
- 58 先端科学技術育成センター／大学院工学研究科
- 60 教員、在学生、卒業生メッセージ

### CAMPUS LIFE

- 64 文京キャンパスマップ／松岡キャンパスマップ
- 68 総合図書館／医学図書館
- 70 イベントカレンダー
- 72 部・サークル紹介
- 74 福大生たちの活躍
- 75 学生生活サポート
- 78 就職サポート
- 81 国際交流
- 82 産学官連携本部／附属施設(全学部共通)
- 84 入試情報
- 86 福井ってどんなところ？
- 87 ACCESS

※本誌に掲載されている方の所属・学年等は取材時のものです。

松岡キャンパス



文京キャンパス



# 福井大学の實力 知っていますか？

頼りになる大学、元気な大学を目指して、人材育成や研究の分野で多くの取り組みを行っています。世界をリードする高度な研究、成果を上げた取り組み、注目を集めた取り組みがたくさんあります。頑張っている福井大学、その實力を知ってください。

## [総合評価]

福井大学の教育、研究、社会連携、国際交流、業務運営に対して、高い評価を獲得しました

### 全国86国立大学の中で総合7位

国立大学法人評価委員会(文部科学省)が公表する基準による評価ランキング

順位	大学名
1	奈良先端科学技術大学院
2	滋賀医科
3	浜松医科
4	東京工業
5	お茶の水女子
6	東京
7	福井
8	東京医科歯科
9	東京外国語
10	京都

地方総合大学ではNO.1

項目別評価点

	教育	研究	達成状況	業務運営	総合評価
福井大学	8.50	3.00	4.00	6.00	54.50
86大学平均	6.05	2.71	3.44	5.77	44.69

※平成16年度から19年度までの教育研究活動の状況について、文部科学省の国立大学法人評価委員会が公表する評価基準に基づき算出したもの。この結果は、文部科学省が配分する運営費交付金の予算額に反映される。

## [人を育てる]

社会に貢献できる人を育て、送り出します

### 1 優れた教育プログラムの提供

■文部科学省が行う大学教育改革支援プログラムにこれまで**15件採択**

教員一人当たりの採択率は国立総合大学中**3位**

※平成15~19年度実績。福井大学事務局調べ

■各学部・大学院の教育活動は、国立大学法人評価委員会からも高評価を獲得

○学部・大学院等の現況分析評価結果(平成16~19年度実績)

教育地域科学部	医学部	工学部
57機関中 <b>5位</b>	42機関中 <b>3位</b>	50機関中 <b>4位</b>
大学院教育学研究科	大学院医学系研究科	大学院工学研究科
59機関中 <b>3位</b>	41機関中 <b>1位</b>	38機関中 <b>1位</b>

※国立大学協会資料「中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果における評価の状況」に基づき福井大学事務局にて算出



学科・学年の枠を越えた少人数グループによる技術者の育成



子ども主体の学習を学生が支援

## 2 実践力を重視した教員養成教育

■「福井大学方式」：学校現場が大学院

- 小中学校の現場(拠点校、協力校)を大学院の教室に
- 米国やフィンランドの教育研究者も注目

■1年間の長期インターンシップ

福井大学は教職大学院発祥の地

鷲山 恭彦氏 (東京学芸大学学長、日本教育大学協会会長)  
「福井大学は2001年に『学校を拠点に実践的な共同研究を進める』と宣言された。この観点は『学校現場が大学院』という鮮烈なメッセージとして全国を駆けめぐった。教職大学院の根幹コンセプトである。」

## 3 世界をリードする画像を使った医学教育の構築

▶詳しくはP32

革新的な医学教育の実施

CT、MR、PET等の画像診断が格段に進展する一方、医学教育での「診断」に関する教育は大きな改革がなされず、求められる知識、経験と教育のギャップが顕在化しました。

この現状打破のために人体解剖画像、病理組織画像に加え先進臨床画像や分子イメージング画像を統合した双方対話型先進画像システムを導入しました。

現代医学と医学教育とのギャップを一挙に解消する世界でも例を見ない革新的な医学教育を実施しています。



臨床現場で蓄積される高精細画像を使った医学教育

## 4 実践的能力を備えた技術者の養成

■夢を形にする技術者育成プログラム(工学部、GP4件)

- 広い視野と創造力
- 自分で課題を発見・解決する力
- 企画・提案・説明する力
- 協調する力

採択数は全国大学でトップクラス

文部科学省・経済産業省公募型採択教育プログラム

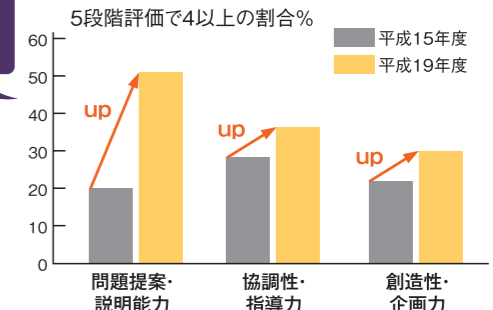
- 「派遣型高度人材育成プログラム」
- 「原子力人材育成プログラム(2件)」
- 「中小企業産学連携製造中核人材育成事業」
- 「学生の個性に応じた総合力を育む大学院教育」
- 「国際共学ネットワーク特別コース」

■学生の個性に応じた総合力を育む大学院教育(工学研究科、GP等6件)

- 大学院教育の実質化
- 多様なプログラムを設定
- 学生一人ひとりにProgram of Study Committee
- 個性に応じたカリキュラムのオーダーメイド化
- MOT教育(創業型実践大学院工学教育プログラム)

就職先企業からも高く評価

就職先企業に対するアンケート調査(78社)



## 5 就職率は国立大学1位

▶詳しくは P78

■就職率 **97.2%**は、  
**国立大学1位**  
(平成20年度実績)

■卒業生が1,000人以上の  
大学では、全ての  
国公立大学の中で **1位**

■就職委員、就職支援室による  
きめ細かな支援

順位	区分	大学(所在地)	卒業生数	就職決定者数	大学院進学者数	07就職率	08就職率	09就職率
1	私立	豊田工業大学(愛知)	118	79	39	96.5	100.0	100.0
2	私立	神戸薬科大学(兵庫)	294	248	42	97.4	97.4	98.4
3	私立	大阪薬科大学(大阪)	345	243	97	95.7	91.4	98.0
4	私立	明治薬科大学(東京)	453	366	78	95.5	96.2	97.6
5	国立	福井大学(福井)	1,199	897	276	93.0	95.3	97.2
6	私立	東北薬科大学(宮城)	395	340	45	94.7	94.8	97.1
7	私立	東京薬科大学(東京)	734	485	232	93.8	95.6	96.6
8	公立	富山県立大学(富山)	228	162	60	98.4	97.4	96.4
9	国立	長岡技術科学大学(新潟)	907	447	441	95.5	91.4	95.9
10	国立	九州工業大学(福岡)	1,692	1,032	615	93.7	94.6	95.8
11	私立	新潟工科大学(新潟)	242	224	8	90.7	94.2	95.7
12	私立	金沢工業大学(石川)	1,717	1,427	225	96.3	96.3	95.6
13	公立	高知工科大学(高知)	544	418	105	93.4	95.7	95.2
14	私立	昭和薬科大学(東京)	260	215	34	93.4	94.9	95.1
15	国立	名古屋工業大学(愛知)	1,712	979	680	91.5	95.9	94.9
16	私立	大同大学(愛知)	718	635	44	94.5	96.9	94.2
17	私立	千歳科学技術大学(北海道)	219	177	29	98.2	97.6	93.2
18	国立	電気通信大学(東京)	1,315	766	491	90.4	96.8	93.0
19	国立	豊橋技術科学大学(愛知)	866	428	404	—	91.9	92.6
20	私立	東京理科大学(東京)	4,261	2,427	1,612	90.6	92.6	91.6

(出典:サンデー毎日2009年7月19日号「あなたの大学の實力」より)

## 魅力のある研究

地域とのつながりや環境を活かした研究を行っています

### 1 地域の特性を活かした世界的水準の研究を展開

#### ■原子力・放射線の平和利用

附属国際原子力工学研究所(平成21年度設置)

- 福井県の「もんじゅ」等世界有数の原子力関係施設の活用を目指し研究を開始
- 高速炉その他の分野で世界トップレベルの研究開発と人材育成を目指す

#### ■高エネルギー医学研究センター

- 21世紀COEプログラム「生体画像医学の統合研究プログラム」で、世界的水準の研究成果を創出

### 2 特色ある研究の取り組み

#### ■医学部

- 免疫学・神経科学の論文引用度は、全国の研究機関の中でトップクラス

#### ■遠赤外線開発研究センター

- 電磁波の中で未開拓領域である“遠赤外線領域”の電磁波発生器「ジャイロトロン」を独自開発
- 世界最高記録を10年以上維持。世界で唯一の研究・開発を展開



「ジャイロトロン」

#### ■医工連携による子どものこころの発達研究

- 大阪大学・浜松医科大学・金沢大学による連合大学院への参加(予定)

#### ■工学研究科

- 次世代太陽電池の研究開発

- 液体窒素冷却高温超電導モータの開発

🏆 第4回福井県科学学術大賞受賞(平成21年2月7日)

- リチウムイオン電池の開発

🏆 第5回福井県科学学術大賞受賞(平成22年2月7日)

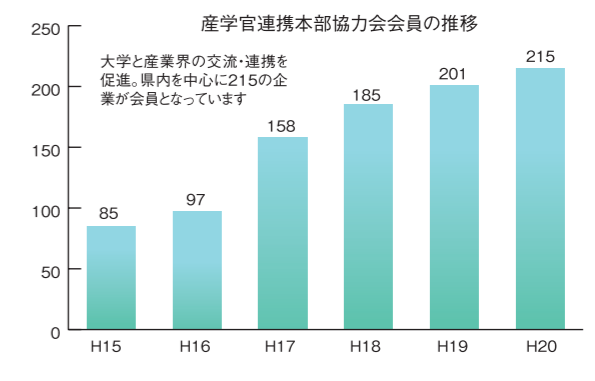
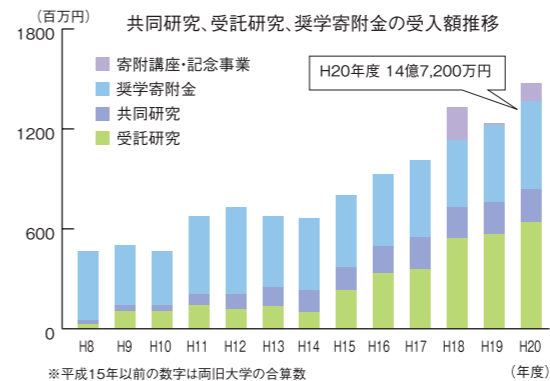
- 宇宙太陽光エネルギー利用レーザーの開発

- 未来の新しい電力ネットワーク など

## 3 「福井方式」による地元産業界との連携

### ■地元産業界との「福井方式」による産学官連携・共同研究プロジェクトを推進

※大学とふくい産業支援センターが緊密に連携し、責任企業を決めて事業化までつなげることを「福井方式」といいます。



## 医療問題に挑む

患者中心の医療を行います

### 1 「断らない救急」を実現

■福井県内唯一の医学部として、県内を中心に **153** の医療機関に医師を派遣

■大学病院初の北米型(ER型)救急により、365日24時間の受入体制を確立

- 平成20年度 救急患者延べ数 16,115人



医学部附属病院は、「地域医療の最後の砦」として、迅速に全ての患者を受け入れることができる環境を整備しています

### 2 地域医療の担い手とその指導医の育成

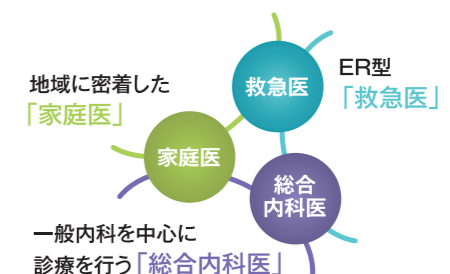
■全国でも新しい取り組みである総合診療と救急の統合部門での研修

- 病気からケガまであらゆる症状の患者を診断し、治療する救急外来
- あらゆる疾患を診療できる「総合医」の育成
- 指導医が常駐する地域診療所での研修

■緊急被ばく医療に強い救急総合医の養成

■がん医療の担い手となる高度な知識・技術を持つ医療人の養成

3つのステージを用意しながらもそれぞれのチームに壁を作らず日々の診療を行う





学長 福田 優

## すべては学生に満足してもらうため その取り組みが、全国トップの評価につながっています

福井大学は学生と教職員を合わせて約6500人、3学部の小規模な大学ですが、さまざまなランキングでトップクラスの評価をいただいています。就職率が国立大で1位となりました。教育面でもGP(文部科学省が支援する教育プログラム)が平成16～19年で、全国立大学でもトップクラスの採択率。さらに、教育、研究、社会連携等についての総合評価でも全国7位という高い評価を得ています。

特に教育面では入学時からしっかりと学べるよう、初年次に基礎学力をフォローする支援プログラムを実施。学年が上がるにともない、学部ごとに特徴のある専門性の高い教育を行い、高度専門職業人の育成を図っています。

本学では学生一人ひとりを大事にするため、奨学金や学費免除なども充実させ、経済的負担を抑えながら高等教育を学べるよう努めています。そして就職支援では、きめ細やかなサポートで学生の将来を応援しています。また環境整備にも力を入れ、図書館や講義室などを整備し、学ぶ意欲が高まるような環境づくりに取り組んでいます。世界に通用する人材を育てるため、さらに充実した施設整備も構想中です。

学生の皆さんに入学してよかったと思ってもらえるのが大学スタッフにとって何よりの喜びです。トップレベルの実力を持つ大学ですので誇りを持って入学してください。福井大学で多くを学び、世のため、人のために尽くすリーダーとして活躍してくれることを期待しています。

# 教育地域科学部

FACULTY OF EDUCATION AND REGIONAL STUDIES

学校教育課程

地域科学課程

## 地域になくてはならない人を育てる

実践的力のある学校教員の養成、地域の創造と発展に貢献できる人材の養成を目的とし、教育科学や地域科学の学際的総合的な研究成果によって広く社会の発展に寄与することを使命とします。



【特集】  
**地域との関わりから実践力を身につける**

教育地域科学部の2つの課程では、地域等の問題を実践的に学ぶためのカリキュラムを取り入れています。学校教育課程の「探求ネットワーク」と「ライフパートナー」、地域科学課程の「地域課題ワークショップ」。参加した学生と指導教員が活動を振り返ります。

**人や地域とのつながりを感じ  
問題を解決する力を身につける**

**小寺** 地域科学課程では、地域の課題をテーマにしたワークショップ「地域課題ワークショップ」に取り組みます。内容は6つの系から選択。私が選択した「生涯学習系」は、生涯学習や社会教育の現場に向いて、その活動内容について話し合いを重ねました。

**西村** 僕は「公共政策」と「地域分析」と「生涯学習」の3つの系を選択しました。「公共政策」では、高速増殖炉「もんじゅ」についての情報公開を県庁に請求し、今後どうなるのかを問い掛けました。「地域分析」では外国人や留学生の生活について調査し、福井の地域性を探りました。

**木澤** 学校教育課程では、障害を持つ子どもや不登校の子どもを担当し、週に1回、学校や施設を訪問する「ライフパートナー」の活動を行っています。私は特別支援学級の子を担当し、隣に座って国語や算数を教えました。今は2

人目を担当中。その子は不登校気味なので施設に足を運んで1対1で話をしたりしています。

**山田** 僕が「ライフパートナー」で担当した子は算数が遅れていて、小学校5年生で足し算がわかりませんでした。輪ゴムを使ったり、指を使ったりしながら説明するうちに少しずつ成長し、夏休みの終わりに一気に理解できるようになったんです。その子は態度や言葉遣いが荒れていましたが、僕と接してから笑顔が増えたと担任の先生からうかがった時は本当に嬉しくて、これが教育の喜びかなと感じました。

**松木** 目の前の問題を解決するために何が必要で、どのように人と関われば良いか、考えて実践する力を身につけてほしい。そんな思いから、学校教育課程の「ライフパートナー」や地域科学課程の「地域課題ワークショップ」といった実践教育をスタートしました。学校教育課程では、他にも、興味のあるテーマを子どもと一緒に掘り下げて探求する「探求ネットワーク」を実施しています。



**山田** 「探求ネットワーク」は、子どもたちと一緒に活動する総合体験学習プロジェクトです。僕が参加しているのは「それ行け探検隊ブロック」。キャンプをして、虫捕りや秘密基地作りなどの探検活動をしています。参加して驚いたのは、学生が全部企画していること。2年次が中心となって企画を考えますが、子どもたちが何を求めているかを常に考えています。

**松木** 「探求ネットワーク」は開始から15年が経ちます。かつて参加していた子どもたちが高校を卒業し、教員になりたいと福井大学に入学してきています。当時、活動してきた学生にとっても、私たち教員にとってもうれしいことです。学校でも企業でも、経験の違う人たちを組織しながら、みんなを同じ目的に向かわせる能力が求められています。実践教育を通して社会に求められている能力を身につけてほしい。私たち教員は、それをどう支援したら良いのか、常に考えています。



**小寺** 学校教育課程と地域科学課程では参加するプロジェクトが違うので、全く違う経験をしているのかなと思っていただけ、人や地域と関わるという原点は同じなのかもしれませんね。

**みんなで意見を出し合う環境  
より良い活動内容を考えて取り組む**

**西村** ワークショップでの活動を体験して、企画をどのように立てるか、人とどのように協

働するかを考えるようになりました。今度ゼミでイベントがありますが、企画を実現するために、人をどう動かせば良いか、考える力が身についてきたと感じています。

**小寺** 最初は何もわからないので、先生のアドバイスに従っていましたが、自分たちが興味のあるテーマでないと途中で意欲がなくなってしまう。先生の意見を取り入れながら、自分たちの意見も大切にしています。

**松木** 先生にいわれた通りに動く、といった高校までの感覚からは開放されてきていますよね。



**小寺** 先生との話し合いの場では先生だから遠慮することがないように心がけています。先生の提案でも自分が違うと思えば、意見をはっきりいえる雰囲気があります。「地域課題ワークショップ」は私たちの学年から始まったばかり。前例がないので、とにかくやってみようという感じですね。

**山田** 長年続いている「探求ネットワーク」は、先輩に教えてもらうことがたくさんあります。良いところは引き継ぎますが、改善点や新しい試みは取り入れようと意識していかなければと思います。







**体験したことが理論と結びつく  
実感することがなにより大切**

**山田** 普通は3年次の教育実習で初めて子どもと接しますが、福井大学では入学後すぐに子どもと関わる機会が持てます。イメージしていた子どもや教育現場の雰囲気が実際には全く違うことに気づきますし、分かった上でどんな関係を築けば良いのか、経験を重ねながら考えることができます。最近増えているといわれる軽度発達障害の子どもと接する機会もありました。

**松木** 教育実習はたった4週間で、できることが限られています。福井大学には4年間かけて子どもをしっかりと理解するためのカリキュラムがあります。「地域課題ワークショップ」も同様で、理論として学ぶことと実際に自分が動いてみることで、この2つをつないだ内容だから効果的なんです。こういう活動をカリキュラムで取り入れているのは、全国でも珍しいと思います。



**西村** ワークショップを体験していたことで、街づくりをどう行うかという講義内容にも実感がわきましたし、理解しやすかったです。

**木澤** 自閉症の子どもを担当したことがあり、パニック症状に陥った時にどのように対応すれば良いのかわかりませんでした。その

後、授業でパニック症状について学び、活動と授業とが繋がったと感じました。

**経験したから気づける  
やりたいことを見つける大学**

**西村** 目的を曖昧にしたまま入学しましたが、今は、県庁や市役所で地域に貢献できる仕事をしたいと思っています。ある地区の街づくりに参加し、企画の楽しさや地域の人たちの喜ぶ顔を見る嬉しさを実感したことがきっかけです。仕事で地域に関わりたいですね。

**小寺** 高校の時は人前で意見をいうのが得意じゃなかったんですが、大学で自信が付き、意見がいえるようになりました。将来は地域でのイベントを企画したい。企業への就職を考えていますが、企業にそういう部門がなくとも自分から働き掛けたいと思います。

**山田** 教員を目指しています。ここでは他の大学で学ぶ学生よりも一足先に良い経験ができます。教員になったら「一人前じゃないからできない」では許されません。子どもとの関わり方やチームの運営、企画力など、大学で学んだことが活かせると思います。



**木澤** 私は心のケアに取り組む警察官になりたいと思っています。入学してしばらくは教員を目指すべきか、ずいぶんと迷いました。迷っていた時期に、子どもの心の問題を取り上げた講義を受けました。このとき、心のケアについて学んだことがきっかけで、将来の目標が決まりました。犯罪が起こったとき、その被害者や関係者の心のケアが重要となります。犯罪者を取り締まるだけが警察官の仕事ではありません。

**松木** 福井大学は、実践力の育成に力を入れています。目的を持って入学する学生も、そうではない学生も、自分で考えて行動する4年間で、進む方向や目標がはっきりと見えてきます。将来を見つけるという点で、学生が得るものは大きいのではないのでしょうか。

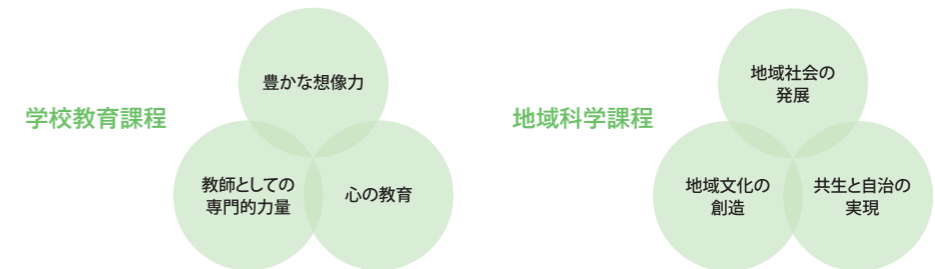
**[学部の特色]**

**地域とのつながりから  
人に優しい社会を実現**

教育地域科学部の大きな特徴として、文部科学省の優れた活動事業に選ばれた「探求ネットワーク」と「ライフパートナー」、さらに「地域課題ワークショップ」があります。一つのテーマを追求する「探求ネットワーク」と不登校の子どもたちに学生が対応する「ライフパートナー」。また、地域の諸問題を調査分析することを通じてプレゼンテーション能力やコミュニケーション能力を養う「地域課題ワークショップ」。このようなプログラムを通して、実践力の育成に力を入れています。

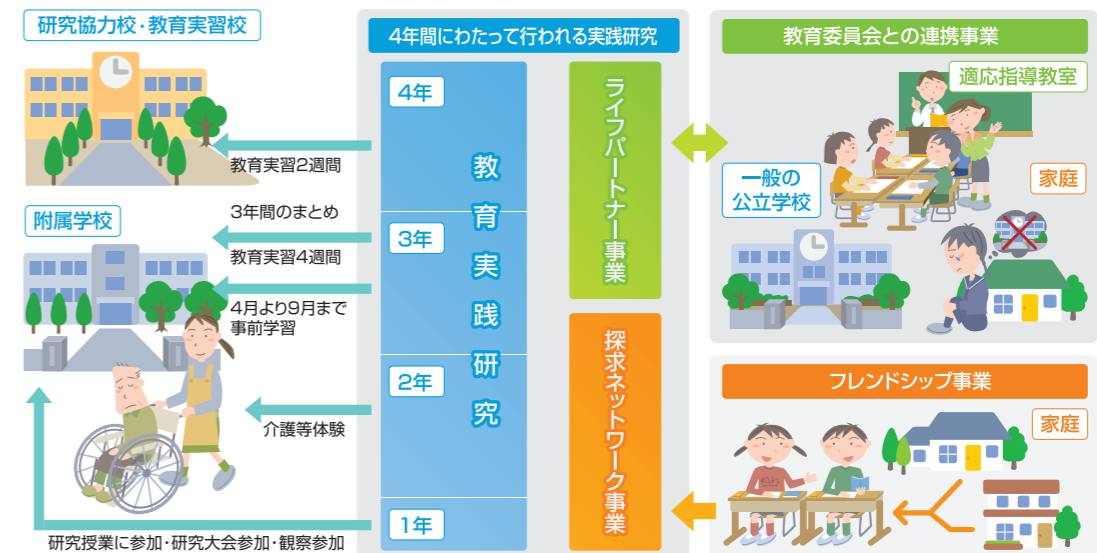
21世紀は知識基盤社会といわれています。この時代を担う子どもたちの教育と地域の創造は、これからの活動にかかっています。教育地域科学部では、人と人とのつながりを大切に、人に優しい社会を実現できる人材を育てます。「地域コミュニティにでかけ、人々と協働しながら、専門性を培う」ことを第一に考え、地域のさまざまな課題を探求し、学校教育や地域社会を支えます。

**2つの課程それぞれのテーマ**



**地域社会と協働したカリキュラム**

**■ 学校教育課程の「探求ネットワーク」「ライフパートナー」**



**■ 地域科学課程の「地域課題ワークショップ」**



# 学校教育課程

## 地域と連携して教育環境を組織する、新しい教員像を確立

### 学校教育の課題に柔軟に対応する能力の習得

学校教育は多くの課題を抱え、そのあり方が問い直されています。本当の学びを欲している子どもたちの期待にいかに応えるか、多様な個性や豊かな創造力を持った子どもたちをどう育むか、また、そのための学校作りや授業作りはいかにあるべきかなど。こうした課題に対処できる教員の養成が目標です。

教科に関わる「言語教育」「理数教育」「芸術・保健体育教育」「生活科学教育」「社会系教育」と、子どもたちの発達と教育に直接関わる「教育実践科学」「臨床教育科学」「障害児教育」の計8コースを設置しています。

また、専門教科の学習に加えて、小中学校9年間を見通したカリキュラムの編成能力を習得し、「いじめ」「不登校」「科学技術離れ」など、今日の学校が直面している問題にも取り



附属小中学校をはじめ県内の約16校が教育実習を受け入れています

組みます。学校教育が抱える課題の社会的背景を理解し、問題解決のための探究を通して、教員に必要な資質を形成します。

### 地域と連携した実践研究で子どもとの関わりを考える

教員に求められる基本的なスキルとは、子どもとの関わりを振り返り、最新の情報を参考にしつつ、新たな関わりを創

造していく力です。もちろん専門教科の習得も必要不可欠です。子どもとの関わり合いと学問の体系は、切り離すのではなく並行して探求することが求められています。そこで、「専門性を活かした実践力の養成」を理念に掲げ、カリキュラムには専門的学習に加え多くの実践研究を設けています。実践研究の重視は大きな特徴の一つです。

また、地域との連携に特化したカリキュラムを実現。平成15年度には文部科学省が採択する特色GP(特色ある大学教育支援プログラム)に採択されました。教員養成系の学部をもつ全国の大学の中で、教員養成をテーマにしたプログラムでは唯一の採択です。特色GPは、優秀な教育を実践する大学を国が指定し、他校のモデルとして選ばれます。地域と協働した教育内容が全国的に認められた結果といえます。



子どもたちとの関わり合いの中で学生自身が成長することができます

## 文部科学省に認められた実践教育プログラム

### 探求ネットワーク

学生が地域の子どもたちと関わり、子どもたちの主体的な学習活動を支援するプログラムです。学生と子どもたちが、人形劇、料理、歴史などをテーマにプロジェクトを協働して練り上げていきます。各プロジェクトの集大成は、12月の「なかまつり」で保護者や仲間を招いて発表します。参加した子どもたちの中には「大学生になってもう一度体験したい」との感想もあり、実際にスタッフとなった事例もあります。学生は毎週会議を開いて準備やミニコミ誌の発行を行い、他大学を招いた公開討論などで発表しています。参加人数も多く、全国的にも注目されている取り組みです。

### ライフパートナー

不登校の子どもたちや、一斉授業になじめない子どもたちへのサポートを目的に、行政と本学が協同して始めた取り組みです。実際に学校や家庭に向き、不登校の子どもたちとともに活動し学習サポートも行います。学生は担当教員と相談しながら、子どもたちとの関係を深めていきます。児童生徒一人ひとりの年齢に近い、学生だからこそできる活動ともいえます。「ライフパートナー」は、「学校教育相談研究I~IV」の講義内で行われる学生の実践活動です。授業の一部であるため、さまざまな課題や自主研究も求められます。

## 教材開発に取り組み教員養成のあり方考える

今年で7年目を迎える「教育内容・教材開発研究会」は、教材の考案、開発、提案を目的とした活動です。さまざまな人材に恵まれた学部の特徴を活かし、教育内容・教材開発をキーワードにした取り組みで、教員養成のあり方について検討するユニークな研究会です。

月例のセミナーでは異なる専門研究の人のびとが、それぞれの教育や研究における創意工夫を聞き、活発な意見交換を行います。そのほかにも小・中・高等学校の教員、および本学の学生を対象とした年一度のワークショップ(例年2月頃)、講演会なども開催しています。平成21年度のワークショップ



シンポジウムやワークショップには学生や院生も積極的に参加します

は、「教師の専門的力量的内実とは何か」をテーマに開催しました。教材開発を社会に提案する目的も持っており、若い感性を持つ学生や大学院生にも積極的に参加してもらいながら教材の完成度を高めています。

### 取得できる資格 学校教育課程卒業で教員免許資格が取得可能

学校教育課程で取得可能な教員免許状一覧					
コース名	小学校一種または二種	中学校一種または二種	高等学校一種	特別支援学校一種または二種	幼稚園一種または二種
言語教育	○	国語 英語	国語、書道(△) 英語(△)	△	△
理数教育	○	数学 理科	数学(△) 理科(△)	△	△
芸術・保健体育教育	○	音楽 美術 保健体育、保健	音楽(△) 美術、工芸(△) 保健体育、保健(△)	△	△
生活科学教育	○	技術 家庭	工業(△) 家庭(△)	△	△
社会系教育	○	社会	地理歴史(△) 公民(△)	△	△
教育実践科学	△	※	※(△)	△	△
臨床教育科学	△	※	※(△)	△	△
障害児教育	○	△	△	○	△

※=希望する免許の教科を選択して必要単位を修得することで、当該免許状を取得できます。

△=必要単位を修得することで、当該免許状を取得できます。なお、どのコースも、教科に対応した必要単位を修得することで、中学校、高等学校の免許を取得できます。

## 小中学校の 教員を 包括的に 養成する 8つのコース

関わり合いの深い複数の教科を  
まとめたコースでの専門教科の  
学習に加えて、小中学校9年間を  
見通したカリキュラムの編成能力  
のある教員を育成します。

### 言語教育コース

国語や英語に強い小学校教員、小学校  
にも詳しい国語科・英語科の中学校お  
よび高等学校教員の育成が目標。言語  
教育に深い理解力のある教員を育てま  
す。国語と英語、2つの領域の知識や方  
法を共有します。



### 理数教育コース

自然現象を研究する理科では、数学を  
基礎とした考え方は不可欠。また、数学  
は人間が自然から抽象した形式や概念  
です。2つの領域の知識や方法を共有  
し、専門的な理科や数学の知識を幅広  
く持つ教員を育てます。



## 学校教育課程カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー		
基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第2外国語科目(英語)		
課程共通科目		教職総合演習		教職実践演習
教職科目	教育実践研究A (教育実習)	教育実践研究A-I	教育実践研究A-II	教育実践研究A-III 教育実践研究A-IV 教育実践研究A-V
	教育実践研究B	学習過程研究 I 学習過程研究 II	学習過程研究 III 学習過程研究 IV	
	教育実践研究C		学校教育相談研究 I 学校教育相談研究 II	学校教育相談研究 III 学校教育相談研究 IV
	教科の指導法	教科の基礎科目	各教科の教材研究	各教科の教育法
その他の教職科目	教育学研究 教育方法研究 教育課程研究 特別支援教育総論	教育制度・経営論 道徳の指導法 教育評価研究	発達心理学 教育情報処理	

### 言語教育コース

コース共通科目	ことばの獲得 ことばとコミュニケーション			
コース専門科目 (主な科目)	楷書書法 英会話 I	国文学概論 英米文学講義 II 文章表現論	英語学講義 III	卒業研究

### 理数教育コース

コース共通科目	微分積分学 I 基礎物理学			
コース専門科目 (主な科目)	線形代数 I 基礎地学	初等幾何学 基礎化学実験	解析学講義 細胞組織学実験	卒業研究

### 芸術・保健体育教育コース

コース共通科目	身体と創作表現A 身体と創作表現B 身体と創作表現C			
コース専門科目 (主な科目)	ソルフェージュ I 素描基礎 I 学校保健学(偶)	和声学 I 美術史概論 運動生理学(奇)	独唱 IV 彫刻制作 C スポーツ原論演習(偶)	ピアノ VI デザイン制作 D 体育学研究法 II 卒業研究

### 生活科学教育コース

コース共通科目	情報基礎 栄養学 衣生活論 保育学 住生活論 工学数学			
コース専門科目 (主な科目)	食品学 木材加工法 金属加工法	家庭経営学 機械製図法 生活保健 調理実習 被服管理学	被服製作実習 II 家族関係 技術科総合研究	保育学実習 知識情報処理 卒業研究

### 社会系教育コース

コース共通科目	地誌概論 日本史概説			
コース専門科目 (主な科目)	西洋史概説 人文地理学概説 現代思想論	法学概論 政治学概論 地理学演習	社会学概論 経済学概論 日本史演習 A	地理学総合演習 卒業研究

### 教育実践科学コース

コース共通科目		発達科学総合文献研究 心理学実験・検査実習 心理統計・調査法		
コース専門科目 (主な科目)	生涯学習総論	教育心理学特講	教育方法学特講 教育学特講 教育経営学特講	教育学演習 教育方法学演習 教育経営学演習 卒業研究

### 臨床教育科学コース

コース共通科目		発達科学総合文献研究 心理学実験・検査実習 心理統計・調査法		
コース専門科目 (主な科目)	臨床心理学 発達障害教育総論	臨床発達心理学特講 教育相談特講	学校ボランティア 精神医学	臨床心理学演習 教育相談演習 卒業研究

### 障害児教育コース

コース共通科目		発達科学総合文献研究 心理学実験・検査実習 心理統計・調査法		
コース専門科目 (主な科目)	知的障害者の心理・生理・病理 発達障害教育総論 障害者教育総論	病弱者の心理・生理・病理 肢体不自由教育 障害の判別・診断とアセスメント	視覚障害者の心理・生理・病理 聴覚・言語障害教育	知的障害者教育課程演習 重複障害者教育課程演習 卒業研究

●シラバス(授業内容等詳細)は、福井大学ウェブサイトをご覧ください。http://syllabus.sao.u-fukui.ac.jp/  
●主な科目のみ掲載  
●(偶) (奇) は隔年偶数年度、奇数年度において開講されるもの

### 芸術・保健体育教育コース

音楽科、美術科、保健体育科に強い教員  
の養成が目標。人間の心と体を使っ  
て行われる身体活動や芸術活動に関  
する実技能力と指導力を持つと共に、  
それらの活動に関する理論や科学的分  
析についても深く理解します。



### 生活科学教育コース

現代の社会生活や家庭生活の課題に  
目を向け、生活文化やものづくりの技  
術を実践的かつ体験的に学びながら、  
生活を科学的に探究できる教員の養成  
が目標。家庭科教育、技術科教育のい  
ずれかのサブコースを選択します。



### 社会系教育コース

地理・歴史分野、公民分野および社会  
科教育学から構成されています。社会  
のさまざまな問題に対する観察眼と洞  
察力を養いつつ、幅広い知識と論理的  
思考力を備えた教員を養成します。



### 教育実践科学コース

私たちにとっては当たり前の「学校教  
育」も、そこにたどり着くまでにさまざ  
まな変遷がありました。さまざまな思想も  
関わり、内容や方法についての議論があ  
りました。学校や授業のあり方を総合的  
に問い直し、21世紀の方向を探ります。



### 臨床教育科学コース

不登校、いじめ、発達障害、心身症等、  
学校生活になじめない子の支援をテー  
マに、教育相談、心理療法や発達障害  
児支援等の理論と実践を学び、子ども  
の多様性を理解できる臨床的視点を持  
った教員の養成を目指しています。



### 障害児教育コース

さまざまな障害のある子どもの教育と  
研究がテーマ。障害児(者)がより豊か  
な生活を送るための教育と指導を学  
びます。実習やボランティアなどを通し  
て、障害児(者)や現場スタッフと接する  
経験を重視しています。



# 地域科学課程

## 専門知識+実践力で 「魅力ある地域づくり」をリード

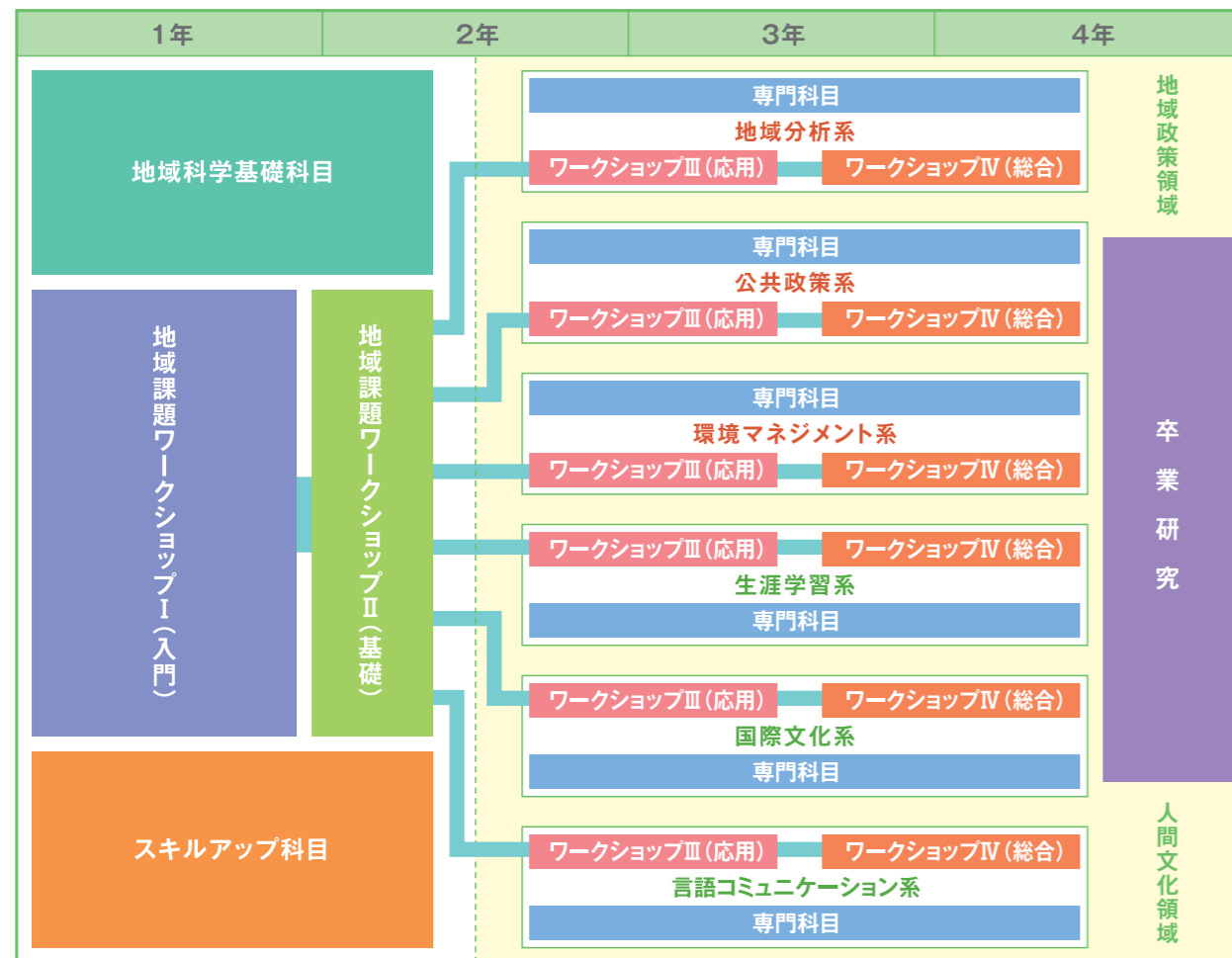
### 6つの“系”が大きな特徴 系をまたいだ履修も可能

快適な生活環境の形成や地域文化の創造、多様な人々の共生、産業の活性化など、これからの地域社会には多くの課題が山積しています。本課程が目指すのは、これらを的確に分析して解決の方向を見出すことのできる実践的な能力、さらには地域をより深く理解するために必要とされるさまざまな専門知識を培い、職種や年齢、性別、人種などを異にする人々と力を合わせて「魅力ある地域づくり」に寄与できる人材を養成することです。本課程には次のような特色があります。



学生によるプレゼンテーション

### カリキュラムの流れ



### 「地域課題ワークショップ科目」

ワークショップとは、一般に、特定の課題について参加者が議論や作業を重ねることで知識や経験を共有する方式の研修会・講習会を意味します。「地域課題ワークショップ」は地域の諸課題をめぐってワークショップ形式で行われる授業で、I(入門)、II(基礎)、III(応用)、IV(総合)が1年次から4年次にかけて段階的に開講されます。この授業の主たる目的は、課題に関する情報収集力や分析力、そしてそこから得られたものをわかり易く表現して他人に伝える力(プレゼンテーション能力)を育てることにありますが、ワークショップはチーム・ワーキングの形をとるため、コミュニケーション能力も同時に養われます。



課題を決めてアプローチの方法を考える

### 「スキルアップ科目」と「地域科学基礎科目」

「スキルアップ科目」(英語コミュニケーション科目、調査・データ分析科目、行政運営基礎科目)のうちから2種を、1、2年次に選択履修します。それにより高学年次における専門的な課題探究に欠かせないツールを身につけるとともに、卒業後にさまざまな職場で必要とされる基礎的なスキルを習得することができます。

2年次後期以降に履修する各系の「専門科目」では、それぞれの専門分野に関する考究を深めることとなりますが、その際に役立つ基礎的な知識が、同じく1、2年次に開講される「地域科学基礎科目」の履修を通して蓄えられます。



実践的な英語を学ぶ「実用英語」の授業

### 系への所属と「専門科目」

入学後1年半の間に「地域課題ワークショップ科目」のI(入門)、II(基礎)や「スキルアップ科目」、「地域科学基礎科目」などの履修を通じて、自分の関心に合った専門分野、あるいは取り組むべき探求課題がきつと見つかるはず。それを踏まえて、地域科学課程の学生は2年次後期以降、6つの“系”(専門

分野)のいずれかに所属します。所属する系の「専門科目」を中心に履修することで、地域の特性と諸課題に関する専門的な知識と能力を、それぞれの分野において身につけることができますが、同時に、他の系の専門科目をも幅広く履修することで、分野の壁を越えた多面的な学習が可能となります。そうして得られた成果は、卒業研究を経て卒業論文へと結実します。

#### 期待される成果

- ・ワークショップ等で自ら課題に取り組む経験を通じて、さまざまな問題への関心が喚起され、その上で専門的な学習に取り組むことができます。
- ・企業、行政、NPO等各種団体のスタッフやそのリーダーとして、また地域社会の諸課題の解決に積極的に取り組む市民として、卒業後に活躍するための多様な能力を身につけることができます。
- ・「スキルアップ科目」の選択履修や系をまたいだ横断的な科目履修を通じて、専門性を活かせる就職先の選択肢を広げることができます。

#### 取得できる資格

- 【博物館学芸員】  
博物館に関する所定の科目を履修し、博物館実習を受講することにより、資格が取得できます。
- 【社会教育主事】  
社会教育主事は都道府県及び市町村の教育委員会の事務局に置かれる専門的職員。生涯学習系専門科目などから所定の科目を履修することで、資格が取得できます。
- 【社会調査士】  
日本社会学会などの3学会が作る「社会調査士資格認定機構」が認定する資格。地域科学課程のスキルアップ科目(調査・データ分析科目群)や地域分析系専門科目などから所定の科目を履修することで、資格が取得できます。

# 個々の関心に即した専門科目を履修

2年次後期以降、「地域課題ワークショップ科目」のⅢ(応用)、Ⅳ(総合)、そしてそれぞれの系で開講される「専門科目」(専門分野の授業)を中心に履修します。

## 《地域政策領域》

### 地域分析系

地理学、社会学、生活経営学、統計学、情報処理などの専門分野について学びます。社会調査、情報処理、統計分析などの調査研究法を活用して、学生自身が実地での調査研究やデータ分析を行い、その結果を取りまとめます。こうした作業を通じて、地域社会や地域の住民生活の諸課題の詳細を明らかにし、その解決策を提言できる力を養成します。



### 公共政策系

今日の地域社会では、地域の公共的な課題をめぐる政策立案・遂行能力と地域社会や企業組織等の合理的で効果的な運営能力が必要とされています。この系では、法律学、政治学、経済学、経営学を中心とする専門科目と演習型、ワークショップ型の実践的な科目から成るカリキュラムにより、こうした能力を備えた人材を育成します。



### 環境マネジメント系

農村環境の保全や希少生物の保護といった、環境に関する問題を幅広く扱います。市街地や郊外の里地、また人里離れた山地帯など、さまざまな場所でのフィールドワークをカリキュラムに取り入れています。人々の社会生活と調和した環境保全のあり方を探求します。



## 《人間文化領域》

### 生涯学習系

生涯学習について専門的理解を深めると同時に、健康分野では体の健康(生理学)、心の健康(心理学)、健康エクササイズ(スポーツ科学)について、文化芸術分野では芸術学、博物館学について専門的に探求し、地域の生涯学習環境の整備、それに行事やイベント等の企画・運営ができる人材を育成します。



### 国際文化系

グローバル化が進行する一方で、文化の多様性を尊重する必要にも迫られている今日、このような複雑な時代の要請は地域にも向けられています。この系では、英米の文化、ドイツやフランスの文化、そして中国の文化に関する理解を深めることで、複眼的な視座から地域の文化的発展に貢献できる人材を育成します。



### 言語コミュニケーション系

言語とコミュニケーションに関する専門分野について学びます。英語と中国語を主に、言語とコミュニケーションについて専門的な知識を身に付けると同時に、その実践的運用能力の向上を図ります。英語や中国語を通じて外国人とコミュニケーションができる多文化共生社会のリーダー的人材を育成します。



## 地域科学課程カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー		
	基礎教育科目	第1外国語科目 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目	
課程共通科目	地域科学基礎科目	中央・地方の行財政 生活保障論 地域と環境 地域における生涯学習 国際文化交流論 福井地域の歴史 言語コミュニケーション論 情報技術基礎		
	地域課題ワークショップ科目	地域課題ワークショップⅠ(入門) 地域課題ワークショップⅡ(基礎)	地域課題ワークショップⅡ(基礎) 地域課題ワークショップⅢ(応用A) ワークショップ支援	地域課題ワークショップⅢ(応用A) 地域課題ワークショップⅢ(応用B) 地域課題ワークショップⅣ(総合A) 地域課題ワークショップⅣ(総合B)
	スキルアップ科目	実用英語Ⅰ 実用英語Ⅱ 社会調査入門 統計入門 データと情報処理 地理情報分析 地方自治法 民法Ⅰ 民法Ⅱ 民法Ⅲ 刑法 簿記論 経済理論基礎Ⅰ(ミクロ経済学) 経済理論基礎Ⅱ(マクロ経済学)	実用英語Ⅲ 実用英語Ⅳ データ分析入門	
地域政策領域専門教育科目	地域分析系科目群		社会学概論 家族社会学 地域社会学 地域と福祉 環境社会学 地域分析演習Ⅰ 地図と地域調査 環境と行動 統計基礎 情報処理システム データベース	地域生活研究 都市と村落 地域情報システム 多変量解析 共生社会学 地域分析演習Ⅱ
	公共政策系科目群		法学概論 行政法Ⅰ(総論) 労働法 社会保障法 会社法 政治学概論 国際政治学 政治行動論 行政学 地域経済論 会計学Ⅰ 会計学Ⅱ 経営情報処理論Ⅰ 経営管理論 マーケティング論 公共政策演習Ⅰ	行政法Ⅱ(行政救済法) 国際法 公共政策論 経済政策論 国際経済論 金融論 経営情報処理論Ⅱ 公共政策演習Ⅱ 公共政策演習Ⅲ
	環境マネジメント系科目群	地球環境概論	地域環境マネジメント 地域環境概論Ⅰ 地域環境概論Ⅱ 自然環境学実験 生物環境論 地域と生態系 環境実践業務研修Ⅰ 地域環境野外実習	生物野外実習法 多様性生物学 保全生物学実習 環境生物学演習 環境実践業務研修Ⅱ 環境マネジメント実習Ⅰ 環境マネジメント実習Ⅱ
専門教育科目	生涯学習系科目群	ライフスタイルと健康	生涯学習概論Ⅰ 生涯学習概論Ⅱ 社会教育計画Ⅰ 学びの認知科学 社会教育活動論 市民の学習と社会 生涯学習とメディア 生涯発達心理学 博物館概論 博物館資料論 音楽史概論 音楽理解の視点 美術史概論 美術理解の視点 スポーツ文化論 健康心理学 健康カウンセリング 公衆衛生学	社会教育計画Ⅱ 社会教育演習 生涯スポーツ論 博物館情報・経営論 博物館実習 芸術創作演習(音楽) 音楽文化論演習 世界音楽概論 芸術創作演習(美術) 人間健康科学研究法 地域スポーツ論 人間健康科学研究Ⅰ 人間健康科学研究Ⅱ 健康心理学特講 臨床心理検査 健康の生理学 地域予防医学
	国際文化系科目群		英米文化論 イギリス言語文化論Ⅰ アメリカ言語文化論Ⅰ 英米言語文化論 ドイツの文芸Ⅰ ドイツの歴史と民俗Ⅰ ドイツ現代事情Ⅰ フランス言語文化論Ⅰ 現代中国語講読Ⅰ フランス言語文化論Ⅱ 日仏文化交流論 ヨーロッパ文化理解 ヨーロッパ文化特論Ⅰ ヨーロッパ文化特論Ⅱ 中国文化論 中国の文学 中国の歴史	イギリス言語文化論Ⅱ アメリカ言語文化論Ⅱ ドイツの文芸Ⅱ ドイツの歴史と民俗Ⅱ ドイツ現代事情Ⅱ フランスの文芸 フランスの現代事情 フランス文学講読 現代中国語講読Ⅱ 現代中国語講読Ⅲ 古典中国語講読Ⅰ 古典中国語講読Ⅱ 中国文化演習 中国文化特殊講義
	言語コミュニケーション系科目群		日英対照言語学 ドイツの言語Ⅰ 中国の言語 中国語音声理解 中国語音声表現Ⅰ 中国語文章表現Ⅰ 中国語文章表現Ⅱ 日本語音声学 日本語文法論	英語圏の言語と文化 現代英文法論 英語ライティング 英語オーラルコミュニケーション 英語コミュニケーション総合Ⅰ 英語コミュニケーション総合Ⅱ ドイツの言語Ⅱ 中国語音声表現Ⅱ 中国語文章表現Ⅲ 応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ 中国語文法研究
関連専門科目	西洋近代史 西洋現代史 自然地理学概説 基礎地学 現代生物学特講 日本建築史 キャンプ	基礎生物学 環境化学 都市計画 認知心理学特講 教育心理学 心理学コンピューター演習	第四紀学 絵画制作基礎Ⅰ 精神医学 心理統計・調査法	庭園学
卒業研究				卒業研究

●シラバス(授業内容等詳細)は、福井大学ウェブサイトをご覧ください。http://syllabus.sao.u-fukui.ac.jp/

## 附属教育実践総合センター

### 教育研究活動を支援し、発表の場を提供

全国国立大学の教育大学と教員養成系学部設置されている教育研究施設。附属学校園、学部教員、公立学校の教員等を対象にセンター研究員および特別研究員を募集し、地域に根ざした教育研究活動の支援と成果公表の場を提供しています。

また、地域に開かれた教育地域科学部の主要な窓口の1つとして特に教育研究を中心にした各種事業を行います。成果と活動は、センター研究紀要、各種テクニカル・レポート、ニューズレター、公開講座、シンポジウム等で公表。教育工学研究会や大学院生の研究発表の場も提供しています。

## 総合自然教育センター

### 子どもたちの自然観を育成し、栽培体験学習の場を提供

学部学生及び附属学校、幼稚園の子どもたち、さらには地域の子どもたちを対象に、米やトマトなどの野菜の栽培、果樹の栽培体験を通して、食物の知識や大切さを身につけ、実感

してもらっています。また、豊かな自然観を育成するための樹木や草花、水辺の観察を行うことができる場を提供し、花壇制作や作物育成実験も行っています。

## 附属幼稚園／小学校／中学校／特別支援学校

### 子どもたちと共に活動することで たくさんのことを学び、成長する

教育地域科学部の附属学校園には、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校があります。幼稚園では、幼児教育の重要性と子育て支援の中核として総合的な保育活動を展開。小学校では、自主的で自立的な児童の育成に努め、専門性を活かす教科担任制やモジュール制による弾力的な時間割編成を実施。中学校では、主題探究型の授業を全教科で展開。特別支援学校には、小学部、中学部、高等部があり、知的発達障害児(知的障害児)が、その障害に応じた生活上の困難を改善・克服し、可能なかぎり社会参加することを目指して、12年間一貫の総合的教育を行っています。

それぞれの学校園で、それぞれの役割に応じた特徴のあるカリキュラムを実施しています。子どもたちと創造的な活動を共にすることで、教育実習生は多くのことを学び、人間として大きく成長します。



附属小学校の多目的ホール



特別支援学校のシンボル大壁画

# 大学院 教育学研究科

## 現代社会の変化のスピードに対応できる、 教員の力量形成と質の向上を目指す

21世紀の知識基盤社会で生きる力を、学校教育でいかに身につけさせるのか。教員の力量形成や質の向上が議論され、学校改革と教育改革が求められています。この要求に応えるために、学校教育専攻、教科教育専攻、教職開発専攻(教職大学院)の3つの専攻を設置。実践と研究を融合させた「協働実践研究プロジェクト」などの方法を共有し、各専攻のテーマを追究します。

### ■ 学校教育専攻

学校教育が直面する課題は、学校の努力だけで解決できるものではありません。学校を支える地域との協働により解決の糸口を探ることが求められています。地域に支えられた学校のあり方を実践的に学び、新しい地域・学校間のモデルとなる関係を創生します。

「新たな学校教育の課題にかなう教職専門の資質と能力」「これまでの障害児教育専攻で培ってきた、多様なニーズに応える学習支援を行う資質と能力」「学校とそれを支える地域コミュニティの協働」という三つの柱で構成。

「学校心理士」や「臨床発達心理士」等の資格取得が可能です。

#### 教育課程(計30単位以上)

協働実践研究プロジェクト
教育を支えるコミュニティ形成
コミュニティ学習支援
特別支援教育コーディネータ (8単位)
専門科目
コミュニティと人間
学校コミュニティ
コミュニティ学習支援 (計18単位)
課題研究(4単位)・修士論文

### ■ 教科教育専攻

PISA(OECD生徒の学習到達度調査)のリテラシーに象徴されるような実践的、探求的な学力は、21世紀の知的基盤社会に生きる力と考えられます。教科専門の力を伸ばすとともに、リテラシーと人間力を育むためのカリキュラム開発を通じて、児童生徒の真の学力向上を支援できる教員の養成が目標。

8つの領域別専門科目と課題研究の履修および修士論文作成を通じて、教師に求められる高度な教科専門性と指導力を身につけます。教育現場での授業開発や協働研究において、中心的な役割を果たし得る教員を養成します。

#### 教育課程(計30単位以上)

協働実践研究プロジェクト
知的基盤社会に生きるリテラシーを育てるカリキュラム開発
PISA型
探究と体験型 (8単位)
領域別専門科目
教科教育研究
教科に関する科目 (計18単位以上)
課題研究(4単位)・修士論文

### ■ 教職開発専攻(教職大学院)

教職開発専攻(教職大学院)は、教員養成のモデルとなるカリキュラムを作ることを任務とし、次のことを目的としています。

21世紀の知識基盤社会で生きる力を培うためには、子どもたちが自主的に学び合い、成長することのできる学校教育が求められています。その実現は教員の専門的力と協働の努力にかかっています。学校教育を担うスクールリーダー、中核教員の専門的力の開発を目的として、教員の専門性、協働実践力、組織マネジメント能力を培います。この目的を実現するために、大学ではなく、学校を拠点にした力量形成を図るユニークな方式をとっています。

#### 教育課程(計45単位以上)

学校における実習
学校の1年間のサイクルに沿って1年間にわたって行います(10単位)
共通科目
5つの領域について、実践的なカンファレンスや事例研究を中心に学びます(20単位)
コース別選択科目
カリキュラムと授業
子どもの成長発達支援
コミュニティとしての学校 (15単位)
長期実践報告

## 教員メッセージ

### “気づき”を大切にした授業を実践 英語の楽しさを子どもたちに伝える

伊達正起 准教授 / 言語教育講座

英語教育サブコースでは、英語教員として活躍するために不可欠な「英語コミュニケーション能力」を4年間で鍛えます。

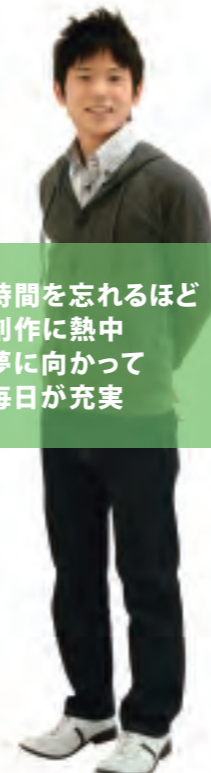
英語科教育もその一環です。学生が自分で問題に気づき、自分でその問題を解決していく手法を中心に授業を行っています。一つのトピックについて英語で討論してみると、日本語では言っても英語だと適切な表現が出てこないことがあり、何がわからないかに気づきます。そして、辞書を調べたりすることでわからないことを解決し身をもって学習していくことにつながります。また、将来、教職に就くことを意識した授業も展開。ペアやグループで授業計画を作って30分の模擬授業を行うなど、実践的なことにも取り組んでいます。ここでも学生は、どう教えたら良いかわからないことに気づきます。

子どもたちに英語の楽しさを教えるには、詰め込み型の授業ではうまくいきません。子どもたち自身が考え、自分で楽しさに気づくことができるようにするために、将来教員となる学生が自分で“気づき”を得られる授業を体感しておくことが大切です。子どもたちがどう感じるかを想定し、学生がまず体験する。子どもとの関わりを重視した実践的な教育が求められています。そのような教育を実践できる教員を育てていきたいと考えています。

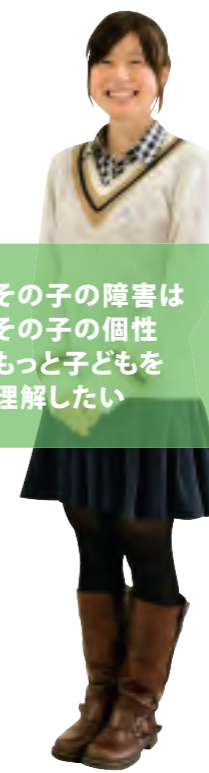


## 在学生メッセージ

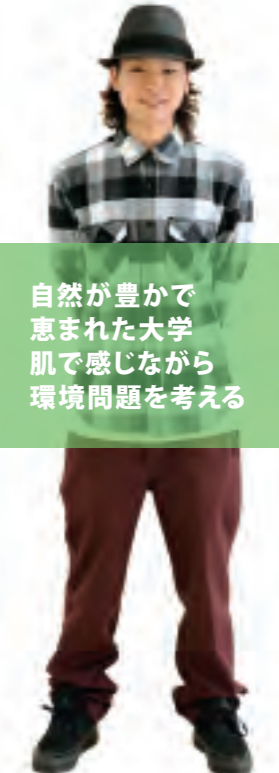
時間を忘れるほど  
創作に熱中  
夢に向かって  
毎日が充実



その子の障害は  
その子の個性  
もっと子どもを  
理解したい



自然が豊かで  
恵まれた大学  
肌で感じながら  
環境問題を考える



### 教員は学生に刺激を与える存在 新しいことに挑戦する人材を送り出したい

澁谷政子 准教授 / 人間文化講座

地域科学課程で中心となるワークショップ科目では、さまざまな面から地域の活性化について取り組みますが、私は音楽や文化に焦点をあてて指導しています。音楽は一人で聴いて楽しむだけでなく、その思いを伝え合うことで人々をつなぎます。自分の感性を大事にし、感じたことを他人と共有することで、生き生きとしたコミュニティができるでしょう。

ワークショップでは例えば、地域のホールなどをリサーチし、現状をどう捉え、自分ならどうしたいかを考えて発表してもらっています。調査する中で、身近に良い施設があることに気づいたり、スタッフの方々の見えない苦労も知ることで、新しい視点や考え方を獲得できます。気をつけてほしいのは「地域」にこだわるあまり視野が狭くなってしまうこと。身近な地域を考える上で、広く世界の人々の暮らし・文化・芸術を知ることも重要。学生たちの視野を広げるために、刺激を与える存在でありたいと思っています。

これまで、文化関連の施設が数多く作られてきましたが、それだけでは社会は豊かにならないことがようやくわかってきました。人々が施設をどのように利用したいのか、どのような制度が必要なのか、新しい試みが期待されています。人と人の交流の中で何ができるかを考え、エネルギーを吹き込む人材が求められています。芸術は新しいことを恐れない心を生みだします。文化が育まれる中で人が元気になり地域は活性化します。人と人をつなぐチャレンジ精神を持った人材を送り出したいですね。



#### 高田慎也さん

学校教育課程芸術・保健体育教育コース1年次

美術教育サブコースは絵画をはじめ、彫刻、デザインなど、あらゆる分野を学べます。先生方は作家としても活動しており、学生は先生方のクリエイターとしての意識に触れることもでき、良い刺激を受けています。

美術教育サブコースは人数が少ないため、同学年はもちろん、先輩たちとのつながりも強く、いろいろなアドバイスがもらえます。大学では高校の時のようなクラスがないので、人とのつながりが希薄になるのかなと思っていましたが、意外と強い絆があって驚いています。時間を忘れて徹夜で制作をしたり、泊まり込みで取り組んでいる時には先生が差し入れをしてくれたり、温かい人間関係がありますし、毎日が充実しています。

学校教育課程には、子どもたちと触れ合う「探求ネットワーク」という授業があります。子どもと同じ目線で課題に取り組むことを通して、子どもの感性や創造性、独創性に触れる貴重な経験をしています。子どもの気持ちや感覚を理解できる美術教員になりたいと思います。

#### 北風裕子さん

学校教育課程障害児教育コース2年次

小学生の時、障害児教育に携わっている先生の姿に憧れました。高校生の時に初めて障害を持った子どもと関わるボランティアに参加しました。そこで出会った子はどこにいても普通の子。良く知り合ってみると、その子が持っている障害はその子の個性だと気づきました。

探求ネットワークの一環で、障害を持っている子どもと一緒に活動する「ふれあいフレンドクラブ」では、子どもたちが楽しめる遊びを企画して、隔週土曜日の午後に特別支援学校で活動します。音楽遊びや電車ごっこなど、学生が話し合ってきた遊びを子どもたちと一緒に楽しみます。設定を細かくし過ぎたためにわかりにくい内容になってしまったりと反省することもあります。子どもたちが楽しんでくれる姿を見ると本当に嬉しい。一緒に遊んだり、一緒に笑ったり、子どもたちの素直な反応に温かい気持ちになります。

勉強して知識を増やして、どうすれば良い支援ができるかを考えていきたいと思っています。

#### 天谷豪志さん

地域科学課程環境マネジメント系2年次

自然が好きなので、環境問題について勉強したいと思いました。環境を勉強するなら、自然が豊かな福井が合っていると思ったので福井大学に決めました。

実際に入学してみると、福井の自然は環境問題を勉強するのに非常に適していると思います。美山町の河原で石を拾ったり、大学の畑のそばにどんな虫が棲息しているか昆虫図鑑を使って調べたりと、外に出ればすぐに自然があるのでフィールドワークもたくさん行えます。学生が積極的に働きかければ、先生方も野外でのイベントに連れ出してくれるので、いろんなことを肌で感じながら学ぶことができます。

環境問題の中でも興味があるのは生物です。外来種の問題には関心が強く、フリーテーマの議題で取り上げたり、ブラックバスの駆除イベントに参加したり、いろいろな方面から関わって見識を深めたいと思っています。卒業してからどんな職業に就くか、まだ模索中ですが、環境について学んだことはどんな業種でも活かせると思います。

## 卒業生メッセージ

### 英語が使えると視野が広がる 楽しく英語を身につけてほしい

益永真由美さん

学校教育課程言語教育コース 2007年卒業  
高浜町立高浜中学校

昨年の3学期からクラスを任せられ、現在は2年生の担任をしています。副担任だった頃とは違って、生徒から相談を受けることが多くなりました。学級で何かを決める時、リーダーとなった生徒をどうやって引っ張っていけば良いのか、悩むこともあります。担任になってからは難しいと思うことの連続です。

教員になろうと思った理由のひとつに、小中高から大学まで、私自身が良い先生に恵まれていたことがあります。もともと好きだったので大学では英語を専攻しましたが、休学して行った留学先で自分の英語が通じなかったことに愕然。どんなに勉強しても使えなければ意味がありません。子どもたちには使える英語を身につけてほしい、英語が使えると視野が広がることを知ってほしいと強く思いました。

振り返ってみると、大学で学んだことは活かしています。



不登校など問題を抱えた子どもを支援する「ライフパートナー」に参加した時、席に座らない子どもに対して子どもが座りたくなるように導いた先生がいました。こちらの要望を子どもに聞かせるだけではダメ、一歩引くことも大切なのだと思います。子どもたちが楽しく授業を受けて、使える英語を身につけて卒業してくれることを目標に頑張っています。

### 人と交流する面白さを発見 これまで支えてくれた人への恩返し

平山丈貴さん

地域文化課程異文化交流コース 2009年卒業  
福井市役所市民課

大学では、英語を中心に英米の文化を学びました。英語でスピーチをしたり、留学生も参加する授業を受けたりと、語学はもちろん異文化を学ぶ機会がたくさんありました。公務員志望者へのバックアップもあり、県外から講師を招いた公務員講座などのサポートも充実していました。

現在は福井市役所の市民課に勤務しています。主な仕事は戸籍や住民票などの郵送請求への対応です。遠方の方とのやり取りでは顔が見えない電話対応が中心になりますが、「丁寧に教えてくれてありがとう」とお手紙を添えてくださった方もいて、嬉しかったですね。英語で書かれた書類が送られてくることもあるので、その時には大学で身につけた語学力が役に立ちます。市役所には、国籍や民族の違うさまざまな人たちが訪れます。大学で異文化を専攻し、異なる文化を持つ、考え方の違う人々が



いることを学びました。それが今の仕事で活かしています。

福井大学では良い先生、良い先輩、良い友達に恵まれました。福井市役所にも福大OBの会「福応会」があり、先輩が多いので心強いです。目標は、今以上に仕事のスキルを高めること。小さい頃からたくさんの人に支えてもらってきたので、今後、市役所の仕事を通して恩返しができると思っています。

※地域文化課程、地域社会課程は、2008年4月に地域科学課程になりました。



# 医学部

FACULTY OF MEDICAL SCIENCES

医学科

看護学科

## 生命の尊厳、医の倫理を学び 社会に貢献する医療人を育てる

学術の中心として、高度に発展した医学および看護学の知識を修得させ、生命尊重を第一義とし、医および看護の倫理に徹した、人格高潔な、信頼し得る臨床医、医学研究者、看護職および看護学研究者を育成することを目的とし、もって、医学および看護学の進展、国民の健康増進および社会の福祉に貢献することを使命とします。

医学科では5、6年次に、看護学科では3、4年次に病院での臨床実習があります。実習では患者さんに接し、医療スタッフの姿を見て、卒業後に必要となる実践的な知識と技術、そして人間力を身につけます。病院実習に取り組む医学科、看護学科の学生を紹介します。



新 夏樹さん

医学科  
5年次

### 小さな変化にも気づき、患者さんのために行動できる医師になりたい

医学科では5年次に10ヶ月、6年次に1ヶ月半、大学の附属病院で臨床実習を行います。5～6人で1つの班を作って、1つの診療科を2週間ずつローテーションします。実習に入るまでは学生気分でしたが、病院で患者さんに接し、医療に携わるスタッフの姿を見るうちに、医師として働くという実感がわきました。

入院している患者さんは比較的症状の重い方が多いので、小さな変化にも気づくことが大切です。患者さんには毎日でも会いに行くようにといわれます。始めはその意味がわかりませんでしたが、毎日接するうちに患者さんの顔色や表情から今日は調子が悪いのかなと気がつけるようになりました。毎日会いに行くと、ちょっとしたことで患者さんから話しかけてくれるようになりますし、血圧や脈拍などの数値では出てこない患者さんの状態がわかることもあります。

患者さんの前では疲れを一切見せない先輩医師。その姿を見ると、私はまだまだ未熟だなと感じます。医療スタッフと協力し、いつも患者さんのためを思って行動できる医師になりたいと思います。

#### 1日のスケジュール

##### 8:45 申し送り

朝と夕方の2回、入院患者さんの状態を報告し合い、診療科のスタッフ全員が把握します。



##### 9:00 手術の見学

##### 13:00 病棟での診察実習

##### 16:00 患者さんのカルテを確認

##### 16:30 糸結びの練習

手術で必要となる糸結びは、4年次までに縫合練習キットを使って練習。診療科によって結び方が違うこともあるので、実習では診療現場で使われている糸結びを学びます。



##### 16:45 申し送り

#### 実習の総括

各診療科での実習が終わるたびに、実習生は患者さんのレポートを作成し、医師からさまざまな指摘を受けます。



林田真由美さん

看護学科  
3年次

### 妊婦さんの思いをケアし、命のバトンをつなぐそんな助産師を目指して頑張っています

看護学科では3年次9月末から4年次7月上旬までの約1年間、病院や施設を実習で回り、実際に患者さんを受け持ちます。対象は妊産婦、小児、成人、高齢者、在宅療養者などさまざま。看護計画を立てて実習に入りますが、始めてみると生身の人間が相手なので教科書通りにはいかないと実感することが多くあります。同じ患者さんでも日々刻々と状態が変わるので、その日の状況によってケアの仕方や内容を変え、少しずつ対応できるようになりました。嬉しかったのは、受け持ちの患者さんから「あなたが来るのを待ってたよ」といわれたこと。患者さんとの関係づくりに自信が持てましたし、学生の私でも必要とされているんだと励みにもなりました。

将来は助産師を目指しています。人間の生命力や命の尊さを間近に感じることができる職業は他にはないと考えたからです。目標は「次のお産もこの人に」と思ってもらえる助産師になること。出産という人生の大イベントに立会い、満足できるお産になるよう精一杯サポートしたいです。

#### 1日のスケジュール

##### 8:45 申し送り

##### 9:00 1日の行動計画書の報告

受け持ち患者さんの問題を解決するために、看護師として何が出来るかを考えて行動計画を立て、先輩看護師に確認してもらいます。



##### 11:00 患者さんのカルテを確認

##### 13:00 バイタルサイン(体温、脈拍、呼吸数、血圧)測定

患者さんによっては1日に数回、バイタルサインを測ります。



##### 13:30 ケアを通してコミュニケーションを図る

患者さんのセルフケア能力を促すために患者さんが1人でできることは、なるべく1人でやってもらいます。患者さんのやる気を促すことも看護師の重要な役割です。



##### 14:45 先輩看護師に実習の報告助言をいただく

##### 15:00 学内にて学生間でカンファレンス

# 画像を使った医学教育

— イメージングシステムによる革新的な医学教育の実施

医学生に求められる知識は膨大な量。ただ覚えるだけでは、知識が平面的になってしまいます。福井大学が取り組む「画像を使った医学教育」は、論理的な思考を育み、臨床診断能力を効率的に引き上げるプログラム。世界レベルの医学教育への試みです。

## 病気の診断に必要なものは形態学

病気の原因を調べ、**診断していく分野を病理学**といいます。診断の手がかりとするのは、

人体解剖やX線写真など。これらを目で見て、**病気を形で捉えるのが形態学**です。

医療の現場では、常に病気に対して的確な診断を行わなければなりません。そのために形態学が必要となります。

画像から異常を見つけ、必要に応じた検査をすることで病気の**早期発見、早期治療**につなげます。

福井大学では、病気を形から見極める**形態学教育**に力を入れています。

## 臨床で役立つ知識を効率的に身につける

福井大学の形態学教育の一つに、**統合的先進イメージングシステム**があります。

CT画像や超音波画像、MRI画像、組織・病理画像、分子画像など、

臨床現場で蓄積された数多くの**臨床画像をデータベース化**。

学生と教員がモニター上で討論できる、双方向対話型画像システムを導入。

臨床現場で使われている、さまざまな種類の高精細画像を使い授業を行うことで、

学生の**知識を補い、意欲の向上**を図ります。

## プロセスを重視、臨床診断能力を養う

亡くなった患者さんの死因を特定するため、オートプシーイメージングシステム(画像解析システム)を導入。

解剖をしなくてもCT画像によって、死因のみならず**死に至ったプロセス**までも解明することができます。

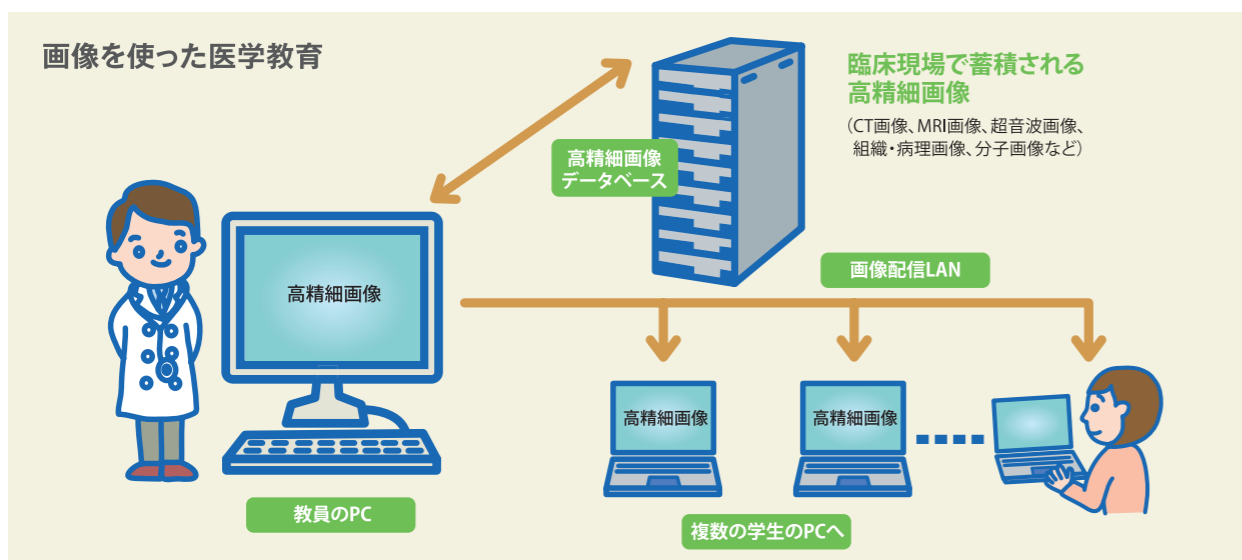
臨床現場では、診療科の違う複数の医師が診断に携わります。

授業でも、専門分野の違う医師(臨床医、放射線科医、病理医)が連携して

**診断に至るまでのプロセス**を解説し、

プロセスに重点を置きながら実践的に**臨床診断能力**を育成します。

## 画像を使った医学教育



## [学部の特徴]

# 幅広い知識と高度な臨床能力 患者中心の医療が実践できる人材を育てる

臨床の第一線で活躍する優れた医師や看護師等を養成し、医学の進歩に貢献できる研究者を育てます。高度で先進的な医療を提供し、地域に貢献するとともに、世界レベルでの医学、医療の進歩に貢献。附属病院や地域の病院と密接に連携するなど、確かなバックアップ体制で支えます。

また、英語が使える医療人の育成を目指した「医学英語と医学・看護学の統合的一貫教育」は、文部科学省の現代GP(現代的教育ニーズ取組支援プログラム)に採択され、その取り組みが認められています。

医学部のこれまでの教育活動や成果等は、大学評価・学位授与機構によって、全国の国立大学法人医学部42機関の中で第3位と高い評価を受けています。

## 医学科

医師に求められるものは、安心と信頼の下で最高の医療を提供すること。この要望に応えるため、“医の倫理に徹した、人格高潔な、信頼し得る臨床医・医学研究者の育成”を開学以来の目的としています。そのために医学準備教育、臨床前医学教育、臨床教育が一連のものとして習得できる6年一貫教育を実施し、コアカリキュラム、チュートリアル教育などで自ら学び、考え、理解することを重視。臨床実習ではクリニカル・クラークシップ(診療参加型臨床実習)を導入し、学外実習も多く取り入れています。

## 看護学科

人間理解を深め、多様化する社会のニーズに応えることのできる専門的な看護力を養成します。また、将来にわたり自らの資質向上を目指すための基礎的能力を養成。将来の幅広い職業選択(看護師・保健師・助産師)が出来るよう、選択科目を多くし、学生の希望に沿った履修を可能にしています。学業面や生活面については、学年主任をはじめ、多くの教員がきめ細かくサポート。また、実践能力の高い医療人を育成すべく、個別相談も含めた実習指導体制になっており、附属病院での臨地実習では、臨床教員の指導を受けながら最新の医療を体験できます。

## [本学が育成する医療人]

1. 幅広い医学や看護学の知識、高度な臨床能力、優れたコミュニケーション能力と高い倫理観を持つ医療人
2. 日々進歩する医学や看護学の知識、医療技術を生涯にわたって学ぶ習慣を身につけた医療人
3. 患者中心の科学的根拠に立脚した医療が実践できる医療人
4. 地域や国際社会の健康増進と疾病の予防、根絶に寄与できる医療人

## [資格]

学科名	取得できる受験資格
医学科	医師国家試験
看護学科	看護師国家試験、保健師国家試験、助産師国家試験 <sup>**</sup> (※所定の単位取得が必要です)

# 医学科

## 高度な臨床能力、研究能力を身につけた 人間性豊かな医師を育成する

### 臨床を見据えた効果的な学習で 医師としての基盤を形成

医学に関わる学問領域は急速に発展し、その知識量は膨大になり、求められることも多様化しています。社会のニーズに対応するために、医学準備教育、臨床前医学教育、臨床教育を一連のものとして習得する6年一貫教育を実施。1年次に医学準備教育、2年次から3年次前期には臨床前医学教育「生命科学の基本的知識・疾患の原因・機序／人体の構造・機能」、3年次後期から4年次には「人体の生理的变化・病態・診断／症状から診断する基本的診療知識・技能・態度」を学びます。コアカリキュラムに準拠した統合型カリキュラムを取り入れ、チュートリアル教育などにより、自ら問題を提起し、探究、解決する能力を身につけます。5年次から6年次前期に行う臨床実習(クリニカル・クラークシップ)では、学外での臨床実習も数多く取り入れています。



病理組織実習の様子

それぞれの領域を有機的に連携させるために、全教員参加の授業配置や病棟看護体験実習(1年次)、最新の医療(医学)を学ぶアドバンスコースなどを設定。効率的かつ効果的に学習ができるカリキュラムとなっています。



シミュレーターモデルでの実習

### 生命を学ぶ覚悟と 社会に貢献する熱意

医学科を卒業し、医師免許を取得した後は、臨床医や医学研究者をはじめ、医療行政職、法医・監察医務官、国際医療保健担当医務官など、卒業生が進む道はさまざまです。しかし、医学部は「人の生命」を学ぶ学部。高い学力以上に求められるのは人間性です。

周囲との協調性と奉仕の精神、幅広い基礎学力と応用能力、社会に貢献しようとする熱意、生命科学への強い関心、地域医療に従事する覚悟が必要。生命を尊ぶ謙虚な心と豊かな人間性を育み、社会に貢献できる医師を育成します。

#### チュートリアル教育

自ら問題を提起し、探究、解決する能力を身につけるための学習方法です。1年次に入門履修し、3年次から4年次にかけて、基礎医学、循環器系、消化器系、神経系を扱い、繰り返し学びます。疾患を見つける力、さまざまな状況を知識と合わせて診断する力、治療方法を考える力を養います。

#### コア・カリキュラム

質の高い医師を育成するために、また、社会のニーズの変化に対応するために、従来の記憶中心、詰め込み型の教育内容から脱し、医学生が基本的な内容を確実に身につけられるようにと、文部科学省が掲げたガイドライン。医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠した統合型カリキュラムを取り入れています。

#### CBT-OSCE

4年次に行われる共用試験。5年次から始まる臨床実習で必要となる知識、技能、態度が身につけているかを評価します。CBTは医学知識の習得を確認する多肢選択型の試験。OSCEは臨床技能が試される実技試験。共用試験に合格した学生だけが臨床実習に参加できます。

### 医学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
総合教育科目等	総合教育科目	総合教養ゼミナール 倫理の基礎から応用へ 生命倫理学入門など					
	基礎教育科目	医学のための物理学入門 医学のための生物学入門 語学(英・ドイツ・フランス・ 中国)など					
専門教育科目	医学準備教育	医学概論 医学入門 人の行動と心理など	医科学基礎実習				
	医学外国語		医学英語1,2	医学英語3,4	医学英語5 実用医学英語		
	医学基本事項	コミュニケーションとチーム医療 入門チュートリアル		コミュニケーションとチーム医療	医の原則 医療における安全性への 配慮と危機管理 コミュニケーションとチーム医療		
	基礎医学		細胞の基本構造と機能 組織・各臓器の構成、機能と 位置関係 個体の調節機構と ホメオスタシス 個体の発生 生体物質の代謝 遺伝と遺伝子 生体と微生物 免疫と生体防御 人体解剖学1,2	生体と動物 生体と放射線・電磁波・超音波 生体と薬物 原因と病態 チュートリアル1			
	基礎臨床医学1			血液・造血器・リンパ系 循環器系 呼吸器系 消化器系 腎臓内科 泌尿器系 女性生殖機能・乳房 内分泌・栄養・代謝系	神経系 皮膚系 眼・視覚系 運動器(筋骨格)系 耳鼻咽喉・口腔系 精神系		
	基礎臨床医学2				感染症 免疫・アレルギー疾患 物理・化学的因子による疾患 成長と発達 加齢と老化 死と法		
	診療の基本				症候・病態からのアプローチ 基本的診療知識 基本的診療技能		
	社会医学		地域医療学		医学・医療と社会1,2 地域医療学		医学・医療と社会3
	臨床研修			地域医療学実習		臨床実習 (クリニカル・クラークシップ)	
	その他			アドバンスコース1~5 研究室配属	アドバンスコース6~10	実践臨床病態学	

●シラバス(授業内容等詳細)は、福井大学ウェブサイトをご覧ください。http://syllabus.sao.u-fukui.ac.jp/

#### 医学英語

英語が使える医療人(medical professionals)の育成を目指し、医学英語教育に力を入れています。コミュニケーションセンター「イークリニック」では、病院内を模した設備を利用して、最新の視覚教材や外国人模擬患者などによる授業を行います。英語論文の読解力やプレゼンテーション力も習得できます。

#### アドバンスコース

医学生が習得すべき基本となるコアカリキュラム(必須科目)に加えて、最新で高度な医学、医療知識の習得を目的としたアドバンスコース(選択科目)があります。3年次から4年次にかけて履修することができます。

#### クリニカル・クラークシップ

クリニカル・クラークシップ(臨床実習)では、学生が医療チームの一員として診療に参加します。指導医の指示のもとで実際に患者さんの診療に携わることで、医療現場での臨床を経験し、医師に不可欠なコミュニケーション力や連携する力といったさまざまな素養を身につけます。

# 看護学科

## 職業選択の幅がぐんと広がる 多彩な講師陣と多様なカリキュラム

### 看護学の基礎を学び 看護師としての一歩を

基礎看護学では、看護の基本となる考え方や知識、技術を身につけます。看護技術の演習は、学生が看護師役、患者役となり、患者さんに適切な技術が提供できるよう、血圧や脈拍の測り方、洗髪や着替えなどを学びます。また、臨床実習では、聞いて、見て、触れることのほとんどが学生にとって初めての体験。さまざまなことを感じ、考えながら、看護師となるための第1歩を踏み出します。



演習や実習で使用する聴診器を購入します

### 多様な健康問題と看護ケアを 実践的に学ぶ

臨床看護学では、青年期・壮年期・老年期にある人や家族、周産母子や新生児期(胎児期)にある人や家族を対象とした健康問題と看護を学びます。特に患者さんの生活に着目し、腎臓病の方には塩分を抑えた食事の指導をするなど自己管理やセルフケア能力を高めるための援助について学びます。また、救命救急士を招きAEDの使い方を学んだり、マタニティ教室を開催するなど、臨場感のある講義や演習、多様な場での臨床実習で高い実践能力を身につけるとともに、災害看護やがん看護など社会のニーズに即したカリキュラムで学生の意欲を高めます。



身体の流し方など、慢性呼吸不全患者さんの生活を支える看護について学びます

### 社会から期待される 看護職を育成

地域看護学では、役所や企業の健康管理センターなどで働く保健師の資格取得にむけたプログラムや、子どもや高齢者の看護を家庭訪問で提供する在宅看護を学びます。

また、保健所や市町村保健センターなど「病院の外」で働くスペシャリストのための臨地実習や演習もあります。ある地域に暮らす人々の健康を分析する演習や、保育園や公民館で子どもや高齢者に健康に関するミニ講座を開催することを通して、実践能力を養います。



保育園では、手の洗い方やバイ菌のことを子どもに分かりやすく説明します

### 初年次生学習グループ

#### 話し合い、共有することで、悩みや不安を拭い去る

新入生4~6人で1つのグループを作り、話し合います。部活やアルバイト、人間関係などで楽しかったことや困ったことなど、近況を話し合い、共有するとともに、1人では学べないことをみんなで学んでいきます。また、担当教員が入り、普段は聞けない素朴な疑問に答えます。



どんな話題でもOK。一緒に頑張る仲間と何でも話し合います

### 看護学入門

#### 大学での学び方を考え、大学で身につけることを理解

高校までの受け身で「覚える」学習から、自ら学ぶ意欲や疑問を持つ「考える」学習への転換を目的に、初年次教育の取り組みとして「看護学入門」を行っています。講義やワークショップ、演習、グループワークなどを行い、大学で何を学ぶのかを理解し、大学における具体的な学び方を知り、看護学生としての基本的マナーを身につけます。授業を通して、看護職になることへの心構えを持ち、目標を持って自ら学習に取り組むことを目指します。



話し合った内容を発表して、他のグループとも考えを共有

### 看護学科カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	
基礎科目	人間理解	哲学 法学 心理学	教育学	哲学Ⅱ	
	情報処理	情報科学	統計学		
	語学	語学(英・ドイツ・フランス・中国)	英語Ⅲ 英語Ⅳ	英語Ⅴ	英語Ⅵ
	体育	健康・スポーツ科学			
専門基礎科目	生命基礎科学	生命基礎科学(化学、生命科学、物理学) 生命基礎科学実験(化学、生命科学、物理学)			
	健康科学	健康科学論 形態機能論・実習 生体反応論・実習	薬理作用論 疾病論Ⅰ 疾病論Ⅱ 健康管理論 成長発達論 人間行動論	心理測定論	
	環境科学	生活科学論 環境科学論	疫学 保健統計論	保健医療福祉論Ⅰ 保健医療福祉論Ⅱ	
専門科目	基礎看護	看護学入門 看護学概論 日常生活援助論	看護過程論 看護コミュニケーション論など	看護倫理 リスクマネジメント論	看護管理
	健康時の看護		地域看護学概論 地域看護活動論Ⅰ	地域看護活動論Ⅱ ケア提供システム論など	学校保健論 産業保健論 助産論など
	健康障害時の看護		急性期看護活動論 慢性期看護活動論 リハビリテーション看護活動論 老年看護活動論 母子看護学概論 精神看護学概論	災害看護論 がん看護論 ターミナル看護論 小児看護活動論 母性看護活動論 精神看護活動論 在宅看護活動論	
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学実習Ⅱ	実習(地域看護学、成人看護学、 老年看護学、小児看護学、母性看護学、 精神看護学)	助産学実習
卒業研究				卒業研究	

●シラバス(授業内容等詳細)は、福井大学ウェブサイトをご覧ください。http://syllabus.sao.u-fukui.ac.jp/

### 看護キャリアアップセンターの取り組み

医療人は、国家資格を得た後も専門知識を深め技術を高めるため、継続的に学ぶ必要があります。看護キャリアアップセンターでは、このような看護継続教育を看護の基礎教育(大学や専門学校など)を終えた看護師に対してさまざまなレベルで提供します。

1. キャリアアップ教育(呼吸ケア認定看護師養成)
2. 生涯学習支援(社会人学び直し教育)
3. 看護実践能力開発(継続教育)
4. 情報発信(セミナー開催)
5. 研究支援(看護研究教育・支援)
6. 国際的・学術的な交流(国際交流、国際看護学セミナー開催)



注射の演習

# 附属病院



## 高度な先進医療を提供し、地域医療を支える基幹病院

附属病院は600床を有する県内唯一の特定機能病院であり、25の診療科、4つの中央診療施設、12の特殊診療施設からなる病院です。一般の医療機関では実施することが難しい専門的な診療や高度な先進医療を推進し、特に高エネルギー医学研究センターとともに、全国的にも特色のある高度先進医療を研究・実践しています。

「最高・最新の医療を安心と信頼の下で」を基本理念に、専門的で高度な医療を提供し、基幹病院として地域医療に貢献するとともに、優秀な医療人の育成に努めます。

### [附属病院の特色]

#### 高度な医療技術を提供

血液疾患の化学療法、小児がんの治療、未熟児診療、循環器関係手術、消化器関係手術等治療、脊椎・腰椎関係手術、前立腺がん治療、口腔外科手術など、大学病院だからできる高度な医療技術を提供しています。

#### エイズ治療の中核拠点病院としての働き

エイズ診療の充実と、地域内および地域間の連携を充実させることを目的とした中核拠点病院に厚生労働省から認定。進歩する治療や診療方法の情報を収集し、地域の医療機関へ情報を提供しています。

#### ISO9001:2000 (病院を評価する国際規格) 認証

病院の総合的レベルを評価する国際規格ISO9001を2003年9月に取得。透明性、立証性、公平性、信頼性に対する積極的な取り組みを継続的にいき、質の高い医療を提供しています。

#### 地域がん診療連携拠点病院としての働き

質の高いがん医療の提供、県民のみなさんへのがん医療の情報提供を行っています。がん看護の相談や支援を行う看護師が常駐し、緩和ケアチームと連携し、地域におけるがん医療の向上に取り組んでいます。

#### 医療環境制御センターによる安全管理

「医療安全管理部」と「感染制御部」からなる「医療環境制御センター」。医療の安全管理と院内感染の対策を一元化するために設立。医療スタッフと事務局が一体となって事故をゼロにするための活動を行っています。

#### 地域医療連携部の設置

高度な医療を担う大学病院と地域医療機関が連携し、患者さんの紹介や受け入れをスムーズに行うために設置された医療サービス部門です。入院・転院患者の手続きや受け入れ施設との連絡調整などを行います。

### [附属病院の取り組み]

#### 医療チームの技術向上のために

## ① シミュレーション研修「院内メディカルラリー」の開催

メディカルラリーは医療チームが限られた時間内で模擬患者を診察し、治療的確さを競い合う技能コンテストです。模擬患者はあらかじめ決められたシナリオに沿って演技をします。模擬患者に対して診察し、実技修練のための器具やシミュレーターを使って心肺蘇生や薬剤投与などの処置や看護を行い、その結果を点数で評価。3つのシナリオに対する処置の総合得点で順位を競います。

シナリオはモチをのどに詰ませた患者さんや点滴でアレルギーが出た患者さん、心臓が悪く意識がなくなった患者さん等を想定。医師と看護師が連携し、院内患者の急変時における対応能力の向上を目指して取り組みました。また、医療スタッフのチームワークを育むための良い機会でもあり、参加者が意欲的に学ぶことができる研修となっています。



食事中にモチをのどに詰ませた患者さんの心肺蘇生



自分の対応を振り返り技術の向上につなげます

#### 次代を担う医療人を育成するために

## ② 新しい技術が習得できる臨床教育研修センターを開設

臨床研修医をはじめ、新人看護師の研修や薬剤実習、学生の実技練習や診断学実習、また地域の医療関係者の研究会、講習会に利用するなど、日進月歩の医療において新しい技術や知識が得られる施設です。

センター内の「スキルラボ」には、コンピュータ内臓の人形

(シミュレーター)が置かれ、医学生、看護学生、研修医、新人看護師たちがいつでも実技練習ができるように24時間利用が可能となっており、医療現場で必要となる技能の向上に役立っています。電子カルテ端末機や仮眠室を備えた研修医室など、次代を担う医療人をサポートします。



臨床教育研修センター



約130名が利用できるメインホールでのセミナーの様子

医療研究の成果を地域の人たちのために

### ③最先端画像装置の導入による2つの専門ドッグを開設

先端医療画像センターでは最新鋭の画像診断装置PET-CTと3T-MRを利用し、PET-CT腫瘍ドックと3T-MR脳ドックを開設しました。臨床の各領域でなくてはならない技術となった画

像による診断。放射線の医学への応用は福井大学が得意とし、取り組んできた分野です。世界にも認められた研究成果を地域の医療に役立てています。

#### PET-CT腫瘍ドック

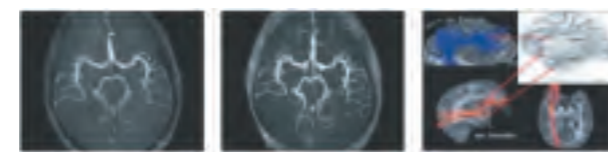
わずか数ミリのがんを発見するPET検査は、従来のCTやMRIとは違い、細胞の活動状態を画像で見ることができます。さらにPET-CTは、機能画像(PET)と形態画像(CT)を一度に撮影し全身を見ることができます。検診者の負担が少ないことも特徴です。PET-CT腫瘍ドックでは、全身のがん細胞の増殖を早期にとらえることができ、腫瘍マーカーや超音波等の検査データによって、専門医が治療や予防のためのアドバイスをします。

#### 3T-MR脳ドック

3T-MRの特徴は、造影剤を使用しなくても血管を画像化できること。そして、X線被ばくがないので検診者の負担が少なく、検査前の食事制限もありません。同一断面で多彩なコントラスト画像が得られるため、鮮明な画像により血管の病気の診断にも適しており、正確な診断を得ることができます。3T-MR脳ドックでは、脳梗塞や脳内出血、クモ膜下出血、脳腫瘍、痴呆などの疾患を早期に発見し、専門医が治療や予防のためのアドバイスをします。



PET(左:機能画像)とCT(中央:形態画像)を融合させて、鮮明に見えるPET-CT(右:融合画像)



従来の1.5T-MR装置(左)より、血管が鮮明に見える3T-MR装置(中央)。右は機能を示したもの

医療職を目指す高校生のために

### ④「外科手術体験キッズセミナー」を開催

キッズセミナーは、高校生が最新の外科医療を体験し、医療への関心や理解を深めるための試みです。最新の内視鏡外科手術シミュレーター操作による胆嚢摘出の模擬手術体験や超音波凝固切開装置(超音波メス)による鶏肉の切開体験、手術用縫合糸による縫合体験、自動縫合器(瞬時に縫い

合わせが行える器具)の操作体験、トレーニングボックスを使用した鉗子操作体験といった5種類のプログラムを用意。高校生には外科医師の仕事を体験する機会となり、参加した医療従事者には、初心にかえり、知識や技術を体系的に教えることの大切さを再確認する貴重な場となっています。



内視鏡外科手術に用いる鉗子操作の体験



縫合セットを使った糸結びを体験。医師が器具の説明を行います

# 大学院 医学系研究科

基礎医学、臨床医学、看護学のさまざまな領域で  
世界レベルの研究を実施し、優れた成果を発信

医学・生命科学領域を対象とした博士課程と看護学領域を対象とした修士課程で構成する大学院医学系研究科。その教育活動や成果等は、大学評価・学位授与機構によって、全国の国立大学法人大学院医学系研究科41機関の中で第1位と高い評価を受けています。

#### 博士課程(医科学専攻、先端応用医学専攻)

対象者……医科学卒業生及び修士課程修了者

先進的医科学、高度先端医療のリーダーを育成する博士課程では、国際的に活躍できる研究者や優れた医療技能を備えた人材の育成に力を入れています。転写因子の働きや脳、免疫、生殖医学に関する研究では世界的に高い評価を受けており、独創的な数多くの研究を展開しています。特に、生体画像医学研究は得意とする分野でもあり、「21世紀COEプログラム」(日本の大学に世界最高水準の研究教育拠点を形成することを目的とした文部科学省の補助金事業)に選ばれました。

医科学専攻では優れた創造性と研究能力、開発能力を有した研究者を育て、先端応用医学専攻では地域社会や国際的レベルで臨床研究を遂行できる高度医療職能を有した人材を育成します。



博士課程の講義の様子

#### 修士課程(看護学専攻)

対象者……看護大学卒業生及び看護師・保健師・助産師として3年以上の経験者

専任教員の講義や演習に加え、外部の専門家による講義で最新の看護、医療を履修できます。実践的な課題に関する実験や調査などを行い、ゼミや個別指導形式によって修士論文を作成。基礎・地域看護学では多様な生活の場での看護援助、成人・老人看護学では高齢者の援助や慢性疾患、がん患者、家族の援助、災害看護など、母子看護学では母子を取り巻く健康問題について実践的に研究します。

高度な理論と技術を持ち、専門的看護ケアの実践能力を備えた看護専門職と指導的役割を担う教育・研究者を育成。看護学の基盤となる幅広い領域の習得と実践、研究能力の向上を目指します。



看護学専攻での実験の様子

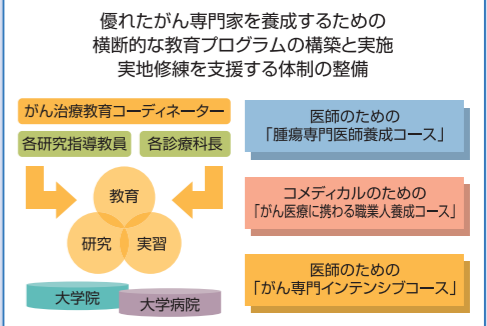
### 北陸がんプロフェッショナル養成プログラム

高い臨床能力と研究能力を併せ持ったがん専門医及びコメディカルを養成するためのプログラム。北陸地域の5大学(金沢大学、富山大学、福井大学、金沢医科大学、石川県立看護大学)が共同で取り組み、ICT(information & communication technology)による融合型教育システムと「がんプロネット」を構築。北陸地域内外で、がん情報の発信や交換をすることができます。

参加する大学病院及びがん診療連携拠点病院は、北陸地域のがん患者の70%以上を診療しています。参加する全病院に各種がん診療の標準化を求め、地域のがん診療の質的向上、均てん化を図ります。また、集積されたがん診療のデータベースを用いて、アウトカムの検証を行い、診療向上のためにフィードバックするとともに、臨床共同研究に発展する予定です。

チームワークを重視した医師及びコメディカルの融合型教育システムは、日本のがんプロフェッショナル養成システムのモデルとして期待されています。

#### 「北陸がんプロフェッショナル養成プログラム」の概略図



## 教員メッセージ

### 求められるのは膨大な知識量 医師を志した最初の想いを大切に

木村浩彦 教授 / 医学科放射線医学

4年次の学生を中心に放射線診断学を教えています。放射線科では、放射線で撮像した何百枚もの画像から、異常のあるたった1枚の画像を見つけ出すことが日常的に求められます。その能力は他の診療科でも必要とされます。今は、卒業後に即戦力となることを求められる時代です。以前なら卒業してから身につければ良かったことも、学生のうちからトレーニングしなければなりません。それは他の科目や診療科においても同じです。医学で必要とされる知識は次々に増え、学生が学ばなければならない内容が膨大な量になっています。

医学は数多くの学問の上に成り立っています。その分野は広く、とてもひとりの人間では抱えきれません。だからこそ、医学を志した最初の頃の想いを大切にしてほしいと思います。講義の多い2、3年次に、あまりにも多い知識量、求められることの膨大さに、何のために勉強をしているのかわからなくなる時期があります。ひとりの人間が全てに精通することなどありえない。けれども、医学が膨大な知識の上に成り立っていることは理解してください。

患者さんの治療は、それだけでも大変なこと。しかし、新しい医療に挑戦していかなければ医学は発展しません。医学そのものの発展に貢献できる医師を目指してほしいと思います。



### “地域看護”の視点を身につけ 看護師としての可能性を広げてほしい

長谷川美香 教授 / 看護学科地域看護学

病院で患者さんに接するだけが看護職ではありません。看護職の一つである保健師は、地域全体をフォローする“地域看護”を担う仕事。赤ちゃんからお年寄りまで、地域で生活している人々のご家庭を訪問し、健康をサポートしていきます。家庭内での虐待やDVなどの問題に目を配るのも地域看護の役割。教育や介護など他職種と連携を図り、広い視野から地域のすこやかな生活環境づくりをお手伝いします。地域に根ざした保健師の視点は、病院で看護を行う上でも大切です。入院患者さんには退院後の生活があり、地域の文化に合わせた看護は患者さんの立場にたったケアにつながります。

地域看護学実習は、3年次後期から4年次前期に各論実習の一環として実施します。県の健康福祉センターや各市町村など行政の場で行われます。保健師の国家試験対策講座も実施しており、2008年度は合格率100%の成果を上げました。

医療の現場は刻々と変化し、医療職だけでは解決できない問題も増えていきます。そのような中で看護職の果たす役割は年々拡大し、働く場所も病院だけでなく地域、学校、介護、産業医療、海外と選択肢が広がっています。大学で看護の基礎をしっかりと学び、地域看護といった視点を身につけることが、医療業界で働く大きな力になるでしょう。可能性を広げるためにも、たくさんの方を学んでください。

## 在学生メッセージ



医師に必要な  
コミュニケーション力  
大学生活を充実させて  
身につけたい

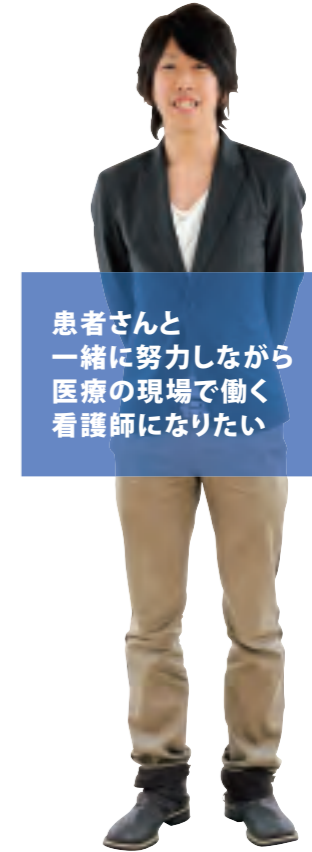
### 高橋芳徳さん

医学科3年次

医学部は生真面目な人が多いのかなと思っていましたが、みんな明るく活発で、楽しい学生ばかりです。もちろん医学は難しくその学習量も膨大なため、一日中勉強機に向かっていくことも多くあります。始めは部活やサークル活動に参加できないと思っていましたが、慣れると自分のペースで進められるようになり、時間を確保して充実した大学生活を送っています。

部活はバドミントン部に所属しています。部活には週3回参加し、その他の日に飲食店や家庭教師などのアルバイトをします。勉強と部活、そして遊びを、それぞれバランス良く行いたいと思っています。勉強や部活で課題に直面したら、その度の一つずつ解決するための努力をする。遊ぶ時には、思いっきり遊ぶ。貴重な大学での時間を無駄にしないようにしています。

将来医師になった時に、重要になるのはやはりコミュニケーション力だと思います。患者さんとの間ではもちろん、医療スタッフとのやりとりもなくてはならないものです。これは勉強だけで身につくのではなく、部活や遊び、バイトでの人との会話を通して初めて身につくものだと思います。今後はボランティア活動にも取り組み、多くの人と関わることでコミュニケーション力を身につけて将来に活かしたいと思っています。



患者さんと  
一緒に努力しながら  
医療の現場で働く  
看護師になりたい

### 寺井翔一さん

看護学科3年次

幼い頃から医療職に就きたいと思っていました。父が医療メーカーの研究者だったこともあり、医療を身近に感じていたのかもしれませんが。入学してからは必須科目ばかりでとにかく大変でしたが、実習で働く医療スタッフの姿を見てやりがいのある仕事だと実感しました。

部活動を通して、医学科の先輩たちとの交流もあります。医学科は6年次までであるので、入学したばかりの時は、5つも6つも年の離れた人と話すことが新鮮でした。目上の人との話し方や礼儀作法なども教えてもらい、病院実習で患者さんと話す時に助かっています。

今は災害救助に興味があります。緊迫した状況で行う看護には、何が起きているのかを見極める力、状況を判断する力、もちろん知識も必要です。現場に足を運び、被災者を助ける仕事ができたらと思います。大学では研究に進む人もいますし教員を目指す人もいますが、私は医療の現場で働きたいと思っています。身体を動かして何かをすることが楽しいですし、なにより充実感が得られます。病気のやがてを患っている患者さんの状態は毎日変化します。自分が関わったことで患者さんの状態が良くなり、患者さんのために努力できるというのは、意味のあることだと思います。



## 卒業生メッセージ

### 患者さんからの素敵なひと言 医師として働けることがうれしい

市川麻衣さん

医学科 2009年卒業  
福井大学医学部附属病院臨床教育研修センター

研修医の仕事は、まず第一に患者さんと話すことだと思います。患者さんと向き合い、傾聴することで、問題点が明らかになります。医師になってもうすぐ1年。さまざまな患者さんに出会いました。一番印象に残っているのは、担当する患者さんと同じ病室にいた方とのやりとりです。担当する患者さんの病室を毎日訪れていると、同じ病室の患者さんとも仲良くなることがあります。私が研修している診療科とは違う科で入院していた患者さんでしたが、気になっている体調のことを相談してくれました。私は自分がわかる範囲で答えて、検査を勧めました。研修する診療科が変わり、その患者さんと会う機会もなくなってしまいましたが、その後しばらくして病棟の廊下で偶然お会いした時には、私が検査を勧めたことがきっかけで検査入院をされていました。相談した



ことを感謝してくださり、別れ際に「あなたの笑顔を見てるととても元気になるからまた今度見せてください」という素敵なひと言をくださいました。患者さんの話を聞き、アドバイスすることでこんなにも感謝されるなんて、医師が素晴らしい職業だと改めて実感。医師として働けることをとてもありがたく思いました。

同僚たちとともに悩んだり、喜んだり、時にはつまづいたりしながら、たくさんの患者さんから頼ってもらえる医師になれるよう日々努力したいと思います。

### 経験を積み重ねることが大切 男性看護師にできることを考える

大杉拓矢さん

看護学科 2009年卒業  
福井大学医学部附属病院整形外科・脊椎外科

附属病院に勤めてもうすぐ1年になります。体温や血圧を測ったり、患者さんのベッドまわりの環境整備、介助が主な仕事です。整形外科は手術の多い診療科ですから、患者さんに術衣に着替えてもらったり、手術の後に点滴を変えたりすることも重要な仕事です。術後の患者さんは状態が変化しやすいので、その時々でどのように対応するか、わからないことがたくさんあります。経験を積むことが大切だと感じています。

入院した時に男性看護師がいて驚いたことがあります。それが、看護という仕事に興味を持ったきっかけでした。忙しくて大変な仕事だと聞いていましたが、人との関わり合いの深い仕事がしたいと思っていました。大学の実習で、手術を受ける患者さんを担当させてもらったことがあります。初めて手術を受ける患者さんだったので、不安を少しでもやわらげ



たいと思い、手術室にも一緒に入ってずっと手をにぎっていました。手術の後、患者さんから「麻酔をしいたけど手をにぎってくれているのがわかった。ありがとう」といっていただけ、本当にうれしかった。

看護師は男性の数が少ない職業ですが、力仕事や男性の患者さんのお世話など、男性だからできることもたくさんあります。頼りにしてもらえる看護師を目指します。

# 工学部

FACULTY OF ENGINEERING

機械工学科

電気・電子工学科

情報・メディア工学科

建築建設工学科

材料開発工学科

生物応用化学科

物理工学科

知能システム工学科

## 夢を描き、それをかたちにする IMAGINEERを育てる

基礎的な知識・教養と高度な専門能力に加え、創造力、評価力、自己学習力およびコミュニケーション能力を併せた総合能力を持つ技術者・研究者を養成します。また、地域社会と国際社会の豊かな発展に寄与することを目的に、広く工学全般にわたって教育研究を行い、その成果を社会に還元します。

[特集]

## 夢をかたちにする創成教育プログラム

これまでの知識や経験を、これまでにない形にする“創造力”。工学部では創造力を育成するプログラム(創成教育プログラム)を展開し、学科や学年の枠を越えた学生主体の創成活動を学科横断型の教員組織でバックアップしています。創成活動に携わる教員と学生の意欲的な取り組みを紹介します。

### 福井大学フォーミュラ製作プロジェクト

#### 自分たちで作ったマシンを走らせる 困難であればあるほど達成感は大い

フォーミュラ製作プロジェクト(FRC-Formula car Racing Club)は、2005年に発足しました。フォーミュラマシンの設計から製造まで行い、全日本学生フォーミュラ大会に出場します。自動車に興味のある学生はもちろん、全く知らない学生もたくさん参加しています。始めは何をしたら良いかわからない状態でも、部品を担当したり、勉強しながら設計するうちに自然と意識が変わり、期限内に仕上げるための責任感を持つようになります。今は機械工学科の学生が多いのですが、他学科はもちろん他学部の学生もいますし、誰でも参加できます。

大会に提出する書類を、期日が迫っても作れなかったことがあります。大会では、インパクトアッテネータと呼ばれる衝撃吸収装置のデータを提出することが義務づけられます。これは金属がつぶれることでエネルギーを吸収するための装置で、事故の際にドライバーを守ります。大会のルールで規定されている性能を満たさなければならないのですが、なかなか思うような装置が作れず焦りました。徹夜をして、なんとか期限に間に合った時の達成感を忘れることができません。インパクトアッテネータは、コンピュータを使った計算やプレス機で押しつぶす試験を行いながら性能を評価し、開発します。計算も試験もすんなりとはいかず苦勞していますが、面白くて、とても興味のある分野です。マシンの性能を向上させて、大会でその力を発揮させることが今の目標です。

平井義人さん  
機械工学科3年次



#### 工学部の特色ある教育プログラム

平成17年以降、工学部・工学研究科の教育プログラムは、文部科学省が支援する教育GP(質の高い大学教育推進プログラム)とその前身である現代GP(現代的教育ニーズ取組支援プログラム)、特色GP(特色ある大学教育支援プログラム)などに計6件が採択され、高く評価された実績を誇ります。

**【教育GP】** 文部科学省が各大学の教育活動から特に優れたプログラムを選定して重点的に支援する「教育GP(GP: good practice)」。

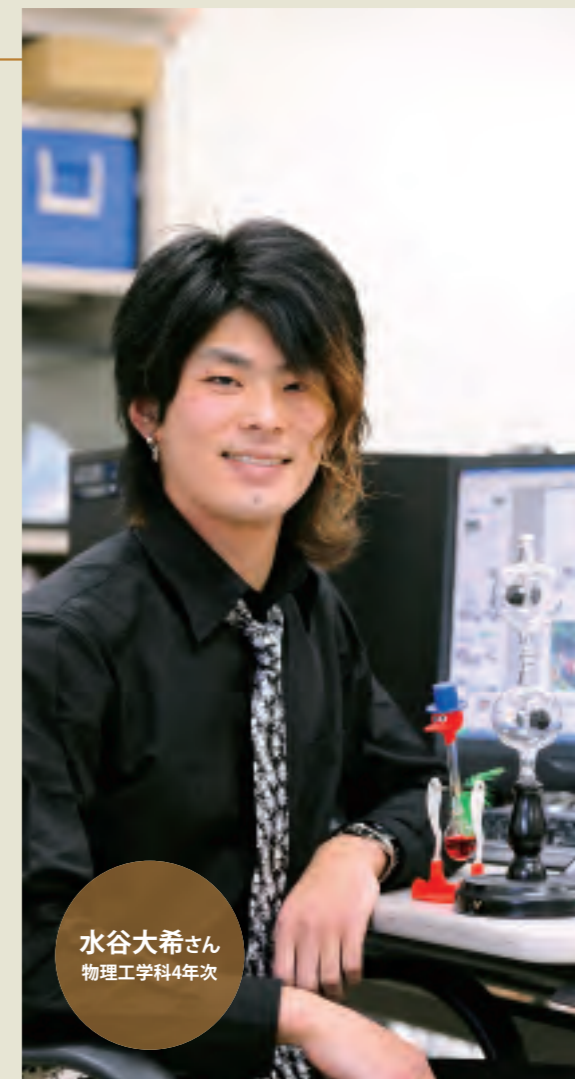
大学改革を積極的に進めている大学であること、優れた取り組みであることが選定の条件。福井大学工学部の「夢をかたちにする技術者育成プログラム」は、平成20～22年度の教育GPに選定されています。

### ほやほや科学の会

#### 子どもたちの興味に応えたい 反応の一つひとつに充実感があります

ほやほや科学の会では、子どもたちに理科の面白さを伝えようと、小学生を対象にした「ほやほや科学教室」を開催しています。開催場所は、文京キャンパス近くにある田原町商店街の公共スペース。「ドライアイスガンをつくろう!!」「電磁調理器の秘密を知ろう!」「液体窒素を使ってアイスクリームを作ろう」など、これまで数々の実験を行ってきました。近所の子どもたちからはすっかり顔を覚えられ、街で出会うとドッチボールや鬼ごっこ、ブリッジの競争をしたりして、一緒に楽しんでいます。

もともとは物理工学科に所属しているメンバーが中心でしたが、生物応用化学科や建築建設工学科の学生が加わり、今では物理の枠をこえた内容となっています。仲間と企画して運営する。実験内容を考え、試しにやってみて、内容を仲間内でプレゼンテーションして決定。資料を作り、使う道具を準備し、そして教室で子どもたちに教えます。考えた実験が失敗することもあれば、子どもたちの反応が悪いこともあります。失敗した時のために企画段階でいくつかの実験を考えますし、どんな実験が子どもたちにとって魅力的なのか、子どもたちの反応にも敏感になります。子どもたちには、ただ楽しんでもらうだけではなく、実験の結果がなぜこうなのかを分かってもらいたい。分かった時の喜びを経験してほしいという思いで取り組んでいます。



水谷大希さん  
物理工学科4年次



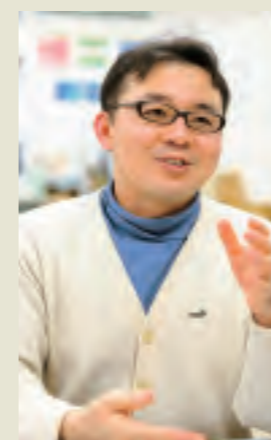
#### 学生の意欲と地域のサポートが さまざまな創成活動を生み出した

学部全体で創成教育ができないか、という話し合いがきっかけで共通科目「学際実験・実習」が始まりました。「学際実験・実習」では学科・専攻の違う学生たちが集まり、それぞれの専門分野での知識を持ち寄り、地域住民の方々と連携した活動を行います。「雑木林を楽しむ会」の結成であったり、「打ち水大作戦」といった取り組みが生まれました。

カリキュラムとは別に、学生が主体的に行ってきた活動もあります。建築建設工学科の学生が中心となっているものでは、子どもたちの遊び空間を考える集まり「遊房」や、建築家を招いた講演や交流会を主催する「SAK(サク)」の取り組みです。創成教育

を考えた教員の投げかけと学生の自主的な活動、それぞれが並行して行われていました。それらの活動が文部科学省の支援するGP(現代GP、特色GP、教育GP)を介して結びつき、現在の創成活動の形となっています。

大学の外に出て、街の人たちと協力して、何かに取り組むことで学生は強くなります。自分で何ができるかがわかり自信が持てます。街と共同で取り組むという活動は大きな街では難しく、福井という街のスケールだからこそできることです。社会がどういものであるか、何が求められているのかを探りながら、自分たちの能力を高めていくのが創成教育。社会を知りたい学生、地域で活動したい学生にはそのためのフィールドがありますし、大学に入ってから興味を持った学生にも扉はいつも開かれています。



吉田伸治 准教授  
建築建設工学専攻

## 灯りプロジェクト

### たくさんの人を巻き込んで 感動と達成感を共有したい

光環境の研究室に所属しています。ここでは「灯りプロジェクト」を他学科の学生も巻き込んで実施しています。「灯りプロジェクト」は、文京キャンパス内の道路や図書館の前にある小さな庭園を利用して、芝生にキャンドルを並べたり、竹や越前和紙を使った行燈で装飾するイルミネーション企画です。

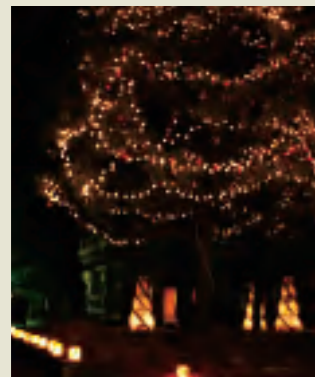
イベントの中心に立つことに、あまり積極的ではなかった私ですが、7月に「夏越しの灯」、12月に「Campus Illumination in Winter」の中心メンバーとして参加したことで、地域のイベントに対する見方が変わりました。思っていた以上に楽しく、大きな達成感がありました。もちろん、イベントの実行メンバーとして大変だったこともたくさんあります。点灯式では会場に面した建物の明かりを全て消す段取りをしていましたが、当日に明かりがもれている窓がいくつも残っていて、メンバー全員があわてて走り回りました。行燈が雪でつぶれたり、天気が悪くて配線にビニールをかけたりとトラブルは絶えず起こりましたが、見に来てくれた人の楽しそうな姿を見るとやって良かったと思います。

先を読んで行動すること、協力して取り組むことを、イベントを通して学びました。そして、大きく変わったことのひとつに人間関係があります。感動を共有したことで、これまで話さなかった人とも話す機会が増えま

したし隔たりがなくなったように思います。また参加する時には、たくさんの人を巻き込んで、感動や達成感を共有したいと思います。



中野真里奈さん  
建築建設工学科4年次



寺田 聡 准教授  
生物応用化学専攻

### やる気と才能をすくい上げる場所 学生の力強いエネルギーに会う

福井大学で行っている創成教育には、教員が学生にきっかけを提供するものと学生自らが提案するものがあります。教員から投げかける活動では「実践サイエンス寺小屋」があり、生物コース、物理コース、化学コースに分かれています。生物コースでは生物学での最新の実験法に触れ、学生に自主的に調査研究を行う能力を築きます。

初めの頃には、学生から「どうしたら良いか」と丸投げするような質問もありましたが、その度に自分はどう考えるのか、質問をする前にじっくりと考えるよう呼びかけました。そのため、こちらから指示をし過ぎたり、これは駄目だと学生の行動を止め

てしまうことがないようにしています。これまで質問ばかりしていた学生が論理的で根拠のしっかりした提案を出してくれた時に学生の成長を感じますし、そういった学生の目は自信にあふれ、確実に変わっています。

サークル活動に参加しない、自ら行動せずに埋没してしまう、そんな学生に向けた「何かに取り組むきっかけ」でもありました。ところが、プロジェクトに携わって気づいたのは、学生たちがエネルギーと才能に満ちあふれていたこと。今では学生たちが持っている願望をすくい上げ、うまく集約した場所となっています。学生の積極性や力強さに出会い、私自身も勇気もらっています。日々の研究の中で初心を忘れがちな私たち教員にとっても、大きな意味のあるプロジェクトになっているのです。

### 【学部の特徴】

## 夢をカタチにする技術者 IMAGINEERを目指して

私たちの暮らしを支える、最も身近な学問のひとつに工学があります。身の回りの豊かな生活や社会を支えているのが科学技術、それらはすべて工学に基づいています。工学とは、人類の叡智を、人類のためにカタチにする学問です。

工学部は、8学科で構成。工学分野のほとんどを網羅した、日本有数の大規模な工学教育研究機関です。また、全国的に高い評価を得ている教育プログラムは、文部科学省からも特色のある優れた大学教育として多数採択されており、その成果は高い就職率となって表れています。

夢を描き(IMAGINE)、それをカタチにする高度専門技術者(IMAGINEER)を育成することが本学部の教育目標です。高度専門技術者は、最先端の専門的知識や技術を習得することに加え、広い教養と自らを省みる批判的精神をもち、常に創造力を高めることが必要とされています。科学技術で世界をリードすることが期待される日本。その将来を担い、牽引者となる人材を育成します。

### 【資格】

学科名	各種資格	備考	
機械工学科	エネルギー管理士(熱管理士、電気管理士) 第一種・第二種 ボイラー・タービン主任技術者 特級・一級・二級 ボイラー技士 第一種冷凍空調技士、第一種冷凍機械責任者 一級・二級・三級 自動車整備士 一級・二級 建設機械施工技士 自動車整備管理者 建築設備士 工業標準化品質管理推進責任者	受験資格の取得に実務経験要	
電気・電子工学科	電気主任技術者	国家試験免除	
	無線従事者	国家試験:予備試験免除	
	電気通信主任技術者	国家試験:電気通信システムの試験免除	
	第一級陸上特殊無線技士、第二級海上特殊無線技士	国家試験免除	
情報・メディア工学科	ソフトウェア開発技術者 基本情報技術者	受験により取得可能	
建築建設工学科	二級建築士、木造建築士	建築学コース 建設工学コース	卒業と同時に受験資格 所定の単位を取得することにより、卒業と同時に受験資格
	一級建築士	建築学コース 建設工学コース	2年の実務経験により受験資格 所定の単位を取得することにより、2年の実務経験を経て受験資格
	測量士補	建設工学コース	申請により資格取得
	測量士	建設工学コース	正味1年間の測量実務経験により資格取得
	材料開発工学科	危険物取扱者(甲種)	受験資格
生物応用化学科	危険物取扱者(甲種)	受験資格	
知能システム工学科	ソフトウェア開発技術者 基本情報技術者	受験により取得可能	
学科共通	国家公務員I種、II種、地方公務員上級 消防設備者甲種		受験により取得可能
	一級技術士、一級技能士		受験資格の取得に実務経験要
	技術士補		試験の一部免除
	公害防止主任管理者、公害防止管理者 第一種・第二種 作業環境測定士 労働安全・労働衛生コンサルタント 第一種・第二種 衛生管理者 廃棄物処理施設技術管理者 建築施工管理技士、管工事施工管理技士 造園施工管理技士、電気施工管理技士、土木施工管理士 一級・二級 建築機械施工管理技士		受験資格の取得に実務経験要
	FE Fundamentals of Engineering		受験により取得可能
	PE Professional Engineer		受験資格の取得に実務経験要

# 機械工学科

## 環境と調和したモノづくりに 貢献できる人材を育てる

機械工学は、ハードとソフトの両面から、環境と調和した快適な社会生活を過ごすためのモノづくりを進める分野です。モノづくりに貢献し、国際社会で倫理観を持って活躍できる機械技術者を育成することを教育目標としています。

カリキュラムは「材料技術」「設計加工技術」「熱・流体システム技術」「計測制御技術」といった、機械工学に含まれる幅広い基礎学習から始まります。基礎学力を身につけた上で「創成科目」へと進み、モノづくりを通して未知の問題を解決する能力を育みます。仕上げである卒業研究では問題解決能力にさらに磨きをかけ、国際的に活躍できる機械技術者



〔上〕創成科目「機械創造演習」の授業風景  
〔左下〕演習で超精密加工機を用いて製作した車いす  
〔右下〕CADによる車いすの製作図

として送り出します。

創設から80余年。機械工学科には、長い年月をかけて連続と培ってきた実績があります。

## 専門分野での連携教育で幅広い知識を習得

3つの講座を設置。各講座が連携して専門分野を指導します。

### ■機能創成工学講座

機械の設計や生産に必要な材料設計、加工技術の研究と、それに関する研究を行っています。



原子間力顕微鏡を使ってナノスケール(10<sup>-9</sup>m)での表面解析を行っている様子

### ■熱流体システム講座

熱システム、流体システム、および環境エネルギーに関する研究を行っています。



新しい燃料に支えられた新方式の自動車エンジン燃焼研究(噴霧の微細構造の研究風景)

### ■システム制御工学講座

機械システムの動的挙動の解析・モデル化・同定・設計・計測・制御。メカトロニクスに関する研究を行っています。



カモ型ロボットによるアイガモ農法支援システム

## 機械工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー		
	基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)	
専門教育科目	専門基礎科目	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 数学演習Ⅰ 数学演習Ⅱ 運動力学 物理学Ⅱ 物理学実験 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	微分方程式 確率統計基礎 応用数学Ⅱ 応用数学Ⅲ 物理学Ⅲ 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・実習Ⅰ	応用数学Ⅳ 統計学 学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ
	専門科目	図学及び製図基礎 機械工作実習 機械リサーチⅠ 機械技術と社会 機械材料基礎 材料力学 材料力学演習 機械加工学 機械運動学	機械製図及びCAD基礎 機械設計製図 プログラミング及び演習 機械リサーチⅡ 機械材料 構造設計工学 固体力学 機械要素設計Ⅰ 成形加工学 基礎熱力学 応用熱力学 流れ学 流体システム 熱流体力学演習Ⅰ 熱流体力学演習Ⅱ 基礎振動工学 システム制御演習 基礎計測制御 電気工学概論	機械工学実験 数値解析 機械創造演習Ⅰ 機械創造演習Ⅱ 機械技術者の倫理 機械英語 環境材料学 機械要素設計Ⅱ トライボロジー 加工解析 伝熱学 エネルギー変換工学 エネルギー機械 内燃機関工学 流体力学 機械力学 制御システム 計算機制御 メカトロニクス 生産システム工学
卒業論文				卒業論文

# 電気・電子工学科

## 地球的視点で物事を捉える “実行力のある技術者”を育成

産業構造が高度化し複雑化する中で、電気・電子工学の重要性はますます高まり、大学での研究と教育の充実が強く求められています。

近年の電気・電子工学の発展はめざましいものです。情報ネットワークを、ハードウェア・ソフトウェア両面から引っぱり中核技術として成長し、また一方で、計測・制御・管理システムの軸となる技術としても進展しています。いまや産業構造の神経系統といえる位置づけです。

近未来の知的基盤社会は、「先端的な電子・光デバイスとソフトウェアの開発」「新しい設計思想に基づく高度なシス



AVR(自動電圧調整装置)を用いたプログラムの検証(システム工学講座)

テム化」「高効率・安定・クリーンなエネルギー供給」があつて初めて実現されるもの。これらの要素をふまえ、「地球的視点」に立った研究を行っています。

電気・電子工学科は「次世代を担う新しい産業創生への挑戦者の養成」を目指し、各分野における専門知識・応用能力を習得し、広範囲なニーズに柔軟に対応できる“実行力のある技術者”を育成します。

## 社会のニーズに対応した充実の3講座9分野

3つの講座を設置。次世代技術者の育成に取り組みます。

### ■電子物性講座

#### 電子材料分野

半導体光物性及びテラヘルツ領域物性

#### 電子デバイス分野

電子輸送・界面物性と電子デバイス応用

#### 量子エレクトロニクス分野

レーザ装置の開発とレーザ分光研究

#### 光エレクトロニクス分野

光デバイス研究とレーザ応用・環境センシング

〔上〕デバイス特性評価装置 窒化物半導体を用いた新構造トランジスタの基本特性を測定(電子物性講座)

〔下〕電力システムシミュレータ 電力システムの安定性や自然エネルギー利用の分散型電源の系統連係に伴う、さまざまな課題を解析(エネルギー工学講座)

### ■エネルギー工学講座

#### 電気エネルギー分野

エネルギー変換に関する新材料・デバイスの研究

#### 電力システム分野

電力系統運用の高効率化と高機能化

### ■システム工学講座

#### システム工学基礎分野

回路・システム理論とシステム技法・ソフトウェア技術

#### 計測制御分野

情報の画像化と画像処理の研究

#### 情報通信システム分野

通信方式と符号化問題の研究

## 電気・電子工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー		
	基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)	
専門教育科目	専門基礎科目	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計Ⅰ 確率・統計Ⅱ 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 計算機基礎 力学 力学演習 ベクトル解析 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	応用数学Ⅰ 応用数学Ⅱ 物理学Ⅲ 電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ 電磁気学演習Ⅰ 電磁気学演習Ⅱ 電気回路Ⅰ 電気回路Ⅱ 電気回路演習Ⅰ 電気回路演習Ⅱ 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・演習Ⅰ	応用数学Ⅳ 学際実験・演習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ
	専門科目	電気・電子数学演習Ⅰ 電気・電子数学演習Ⅱ 線形回路入門演習 電子デバイス概論 システム情報数学	アナログ電子回路 デジタル電子回路 数値解析 量子力学 固体電子論 半導体工学 電子デバイス 回路理論Ⅲ 計測工学 エネルギー工学 信号処理工学 技術英語 技術史 電気・電子工学実験Ⅰ	光エレクトロニクス 量子統計力学 電磁波工学 量子エレクトロニクス 半導体工学 電子デバイス 回路理論Ⅲ 制御理論基礎 パワーエレクトロニクス 制御理論 電気エネルギー発生 エネルギー変換工学 電気機器学 電気エネルギー伝送 プラズマ工学 情報理論 ソフトウェア工学 情報ネットワーク基礎 システム工学 情報通信工学 電気・電子工学実験Ⅱ 電気・電子工学実験Ⅲ
卒業論文				卒業論文

# 情報・メディア工学科

## これからの高度情報化社会に 貢献する技術者を育成

インターネットや携帯電話の急速な普及は、社会に大きな変化をもたらしています。20年ほど前に計算機室を占有していた大型コンピュータも、半導体の技術進歩により手のひらに載るほど小型化し、高性能化しました。さらには分散処理技術で高速大容量化が進展。人びとの活動の維持と改善のためには、優れた情報技術の確立が必要不可欠となっています。

「情報工学」と「メディア工学」の二つの分野で成り立っている情報・メディア工学科。「情報工学」は、大量の情報を効率よく正確かつ安全に伝達、蓄積、処理する技術。「メディア工学」は、人間の五感に訴える形で情報を表現、交換、処理



計算機室での実験の様子

する技術。いずれも変わりつつある現代社会を、豊かな高度情報化社会へと結びつける基礎となる専門分野です。

これからの「情報工学」と「メディア工学」を健全に発展させることが、安心で安全な「高度情報化社会」を作ることにつながります。本学科は、情報・メディア工学をハードウェア・ソフトウェア両面から捉え、新時代に適した教育と研究により、高度な技術者を育成します。

# 建築建設工学科

## 実践的な研究をベースに 総合技術を身につけた 人材を育てる

建築学と土木工学の特徴を活かしながら両者を有機的に結びつけ、人文・社会科学的な知恵も含めて、環境を総合的に捉えることが建築建設工学科のテーマです。

これまで、建築学は住宅・店舗・オフィスビル・学校・劇場などの建築物を対象にし、土木工学は道路・鉄道・橋梁・堤防・港湾・ダムなど公共構造物を主な対象としていたため、両者はそれぞれ独自の発展を遂げてきました。しかし近年、生活や社会が多様化・高度化・国際化していく中で、地球規模での環境問題が表面化するようになり、環境に対する人々の意



鉄筋コンクリート梁の載荷実験

識や要求も高まっています。

本学科では、人間の生活環境を再構成するための総合技術として「建築建設工学」を見つめ、これまでの工学技術の枠を超えた「社会の多方面で貢献できる、総合的で実践的な研究者・技術者の育成」を目指しています。豊かな生活と環境共生社会の構築は、文化的、社会的、国際的な観点から広く環境を捉える「建築建設工学」があつてこそ実現します。

### 系統的、段階的に学ぶ情報通信システム

2つの講座を設置。ハードとソフト、双方の分野の理解を深めます。

#### ■ 計算機・通信講座

計算機ハードウェア(コンピュータ通信を含む)に関する計算機構成・情報通信がテーマです。「トランジスタ」「超微細・超高速電子デバイス」「高性能コンピュータの先端的アーキテクチャ」「コンピュータ通信とコンピュータネットワーク」「システムLSIと設計法」に関する研究・教育を行います。

#### ■ メディア・情報処理講座

計算機システムを効果的・効率的に活用するソフトウェアとマルチメディア情報処理がテーマです。「コンピュータ本体やデータベース」「通信システム・数学計算・グラフィック処理などのアルゴリズム」「ソフトウェアアーキテクチャ」「ソフトウェア開発技術」「マルチメディア情報処理(画像・音声などの認識、合成、情報交換など)」に関する研究・教育を行います。



[上] 計算機実習風景  
[下] 情報工学実験の様子

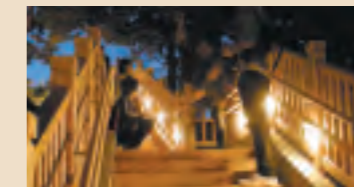
### 多彩な科目で身につける高度な建築学と建設工学

2つのコースは、教育プログラムの審査を行うJABEE(日本技術者教育認定機構)の認定を受けています。

学生の個性に対応しながら少人数教育を実現するため、緩やかなコース制を採用しています。最初の1年半で総合的な問題意識と基礎学力を習得。その後の2年半は「建築学コース」「建設工学コース」に分かれ、それぞれの目標に応じて、より専門的な授業を行います。建築学と土木工学の両専門分野の蓄積を基礎に置き、二つを融合・総合化させることで、「社会環境・自然環境の中での生活空間の本質」を新しい視野で理解します。

#### ■ 建築学コース

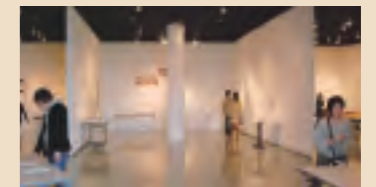
生活空間構築に関わる建築学と、関連分野(構造、材料・施工、環境・設備、計画・設計、歴史・意匠)の専門知識を備えた上で、計画・設計・施工・維持・管理などに応用できる能力を身につけます。



福井城跡天守台階段照明

#### ■ 建設工学コース

生活空間構築に関わる土木工学と関連分野(構造工学、水理学、地盤工学、土木計画学、材料学、環境工学)の専門知識を備えた上で、計画・設計・施工・維持管理などに応用できる能力を習得します。



卒業設計展

### 情報・メディア工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー 基礎教育科目 第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)		
専門基礎科目	履修セミナー 線形代数Ⅰ 微分積分Ⅰ 力学と微分方程式 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅱ 確率統計 数学演習Ⅰ ものづくり基礎工学 日本の工学と技術 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ	履修セミナー 応用数学 物理学Ⅱ 学際実験・実習Ⅰ 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 応用電磁気学	履修セミナー 学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ	履修セミナー ベンチャービジネス概論
専門科目	情報工学概論 離散数学Ⅰ メディア情報学実践 離散数学Ⅱ プログラミングⅠ	プログラミングⅡ 形式言語とオートマトン プログラミングⅢ 論理回路 情報理論 フーリエ解析 電気回路 情報工学実験Ⅰ データ構造とアルゴリズム コンピュータアーキテクチャ コンピュータネットワークⅠ オペレーティングシステムⅠ 多変量解析 電子デバイス基礎	情報工学実験Ⅱ コンピュータネットワーク ソフトウェア工学 オペレーティングシステムⅡ データベース コンパイル 信号処理 電子回路 制御工学 情報工学実験Ⅲ 情報技術英語 計算論とアルゴリズム設計 プログラミングⅣ コンピュータグラフィックス 情報伝送システム 画像処理 数値解析 集積回路工学 情報工学実験Ⅳ	情報コロキウムⅠ 情報コロキウムⅡ
卒業論文				卒業論文

### 建築建設工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー 基礎教育科目 第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)		
専門基礎科目	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 物理学Ⅰ 物理学Ⅲ 物理学実験 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	応用数学Ⅰ 応用数学Ⅱ 確率・統計 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・実習Ⅰ	学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ	ベンチャービジネス概論
専門基礎 共通科目	構造系 測量学第一及び実習 建築構造基礎第一及び演習 建築構造基礎第二及び演習 構造力学第一及び演習 応用地質学	材料学 建築建設技術者倫理 構造力学第二及び演習		
	計画系 設計演習基礎第一 建築計画通論	設計演習基礎第二 日本建築史 西洋建築文化史 地球・都市環境工学 居住地計画 都市計画		
専門科目	構造系 構造力学第三及び演習 地盤工学第一 水理学第一	骨組力学 建築耐震工学 建築基礎工学 建築施工 鉄筋コンクリート構造及び演習 鋼構造及び演習 構造材料実験 構造設計演習 地震工学 地盤工学第二及び演習 建築施工法 水理学実験 水理学第二	マトリックス構造解析 連続体力学 水文学	
	計画系 近代建築史 建築設計演習第一 造形演習第一 建築計画各論第一 建築計画各論第二 建築計画各論第三 建築意匠論 建築設備 建築環境工学第二 建築法規 計画数理 都市計画設計 建築工学設計演習 都市デザイン 交通計画	建築設計演習第二 建築設計演習第三 造形演習第二 造形演習第一 建築計画各論第一 建築計画各論第二 建築計画各論第三 建築意匠論 建築設備 建築環境工学第二 建築法規 計画数理 都市計画設計 建築工学設計演習 都市デザイン 交通計画	庭園学 国際開発及び援助論 測量学第二及び演習	
卒業論文又は卒業計画				卒業論文又は卒業計画

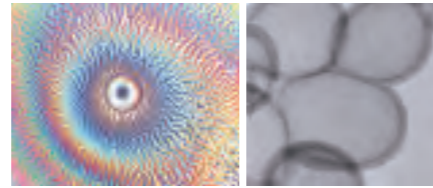
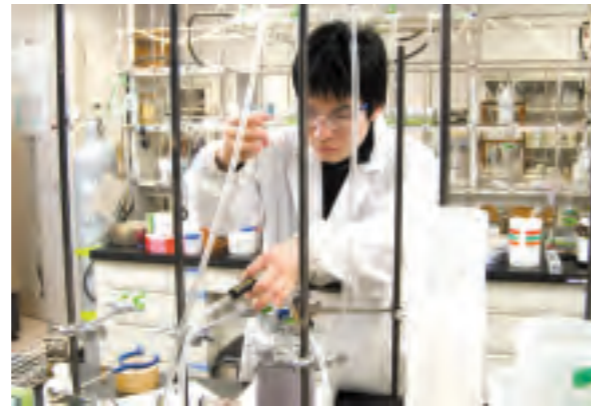
緑字…建築学コース 青字…建設工学コース

# 材料開発工学科

## 枠にとらわれない知的好奇心で、夢あふれる新素材を開発する

「材料」が関わる革新的技術は、ナノテクノロジー、バイオ、情報通信技術、エレクトロニクス、エネルギー工学、土木・建築技術、機械工学、ロボット工学などあらゆる工学分野にわたります。「材料」はこれらの新技術と、人や地球環境との調和を実現するキーテクノロジーでもあります。

材料開発技術は、化学を中心に物理・数学・生物など幅広い基礎学問を土台としています。一方で、学問の枠組みにとらわれない柔軟な発想、エネルギーな知的好奇心も必要とされ、夢のある新素材を作り出す分野でもあります。材料



[左]高分子超薄膜結晶  
[右]ナノ中空体粒子

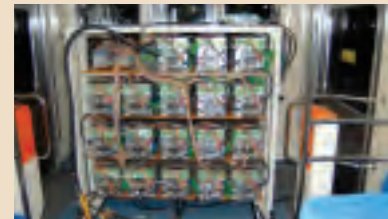
開発技術を通じて豊かな社会に貢献する技術者・研究者を育成します。

### 少人数による密度の高い教育システムを実施

産業と社会を支える材料開発技術者を育成するために、3つの講座が連携して、材料開発に求められる分子設計、合成、物性、加工、プロセス開発などの基礎的能力を育成します。

#### ■エネルギー・物質変換化学講座

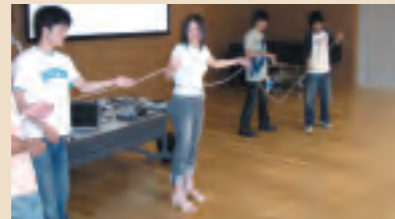
新しい機能を持つ無機、有機、高分子材料の開発、環境科学に関連した物質の分析や分離についての研究を行います。



本学科で開発したリチウムイオン電池を用いた電車運転実験

#### ■インテリジェント材料講座

刺激応答性を有した能動的機能材料の探索および材料の構造と物性の制御、機能評価に関する研究を行います。



学生実験の授業で、学生自身が考案した「どこまでも伸びるスライム」

#### ■生産加工プロセス講座

材料の生産と加工に必要な装置や機器の基本原理の解明と設計、新たな生産加工プロセスの開発に関する研究を行います。

「学生一人ひとりが理解する喜びを実感できる教育」がモットー。数学と物理を重視しながら、化学と工学の基礎的能力が総合的に身につくように構成しています。重要科目では、小クラス編成で演習をふんだんに取り入れています。また、学生が主体的に創造力と実現力を育む教育に力を入れています。

### 材料開発工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー 基礎教育科目 第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)		
専門基礎科目	初等化学 初等物理 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 力学 物理学Ⅱ 熱力学Ⅰ 熱力学Ⅱ 分析化学 有機化学Ⅰ 無機化学Ⅰ 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	応用数学Ⅰ 応用数学Ⅱ 応用数学Ⅲ 確率・統計 材料力学 波動・光学 有機化学Ⅱ 無機化学Ⅱ 基礎科学実験 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・実習Ⅰ	学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ	ベンチャービジネス概論
専門科目	情報処理演習	溶液科学Ⅰ 溶液科学Ⅱ 化学結合論 反応速度論 高分子化学 高分子物理 流体力学 移動現象論 機器分析化学 有機反応 高分子固体構造	環境と材料開発の科学 社会と技術者 環境化学 材料化学実験 材料物理実験 無機材料化学 応用電気化学 電子セラミックス 有機合成化学 高分子合成 機能性高分子 高分子物性 レオロジー 固体物理学 固体力学 複合材料 シミュレーション工学 材料加工工学 化学工学 テキスタイル工学 繊維科学概論 材料開発工学特別講義及び演習	技術英語演習 科学技術英語特別講義
卒業論文				卒業論文

# 生物応用化学科

## 持続可能な暮らしを見据え、 応用化学を発展させる人材を育成

これまでの化学は、自然現象を分子レベルで解明し、それをもとに多くの新しい化合物を作り出し発展してきました。しかし、環境汚染や資源荒廃などが社会問題となる中で、環境に優しい化学品や製造方法が求められ、「応用化学」が必要とされるようになりました。

一方で、DNAの二重らせん構造と自己複製機構が提唱されて以来、生命現象を分子の機能として理解する生命科学、さらにバイオテクノロジーも急速に進展してきました。生命科学は遺伝子工学、蛋白工学、細胞工学などの新しい技術(物質生産、医薬、診断といった分野に応用)を生み出し、また、

環境保護、エネルギー生産、資源の有効利用などへの応用研究も進められています。

生物応用化学科は、「応用化学」分野、ついで「生物化学」分野を充実させてきた長い歴史を持ちます。生物化学と応用化学の融合を図ることによって、新時代に向けた科学教育と研究体制を整えています。21世紀を生きる私たちが目指すのは、自然と共生し、持続的に成長できる社会を実現すること。社会発展のために創造的な研究に取り組むことが本学科の大きな特長です。



[上]NMR(核磁気共鳴分光装置) 超伝導磁石に入れた試料に電波を当てて原子核を検出。分子構造を測定可能な装置 [下]微生物・動物細胞の培養は、雑菌の混入を避けるため、クリーンベンチにて無菌操作します

### 個性的な2つの講座で学際的領域を開拓

化学とバイオテクノロジーを融合させ、豊かな社会の実現を目指しています。

#### ■応用化学講座

**生物有機化学**：生体活性物質の合成、生体関連分子の捕捉、環境低負荷有機合成

**高分子化学**：高分子反応および精密重合による高機能性ポリマーの合成と応用

**生物物理化学**：分光法による分子構造と相互作用の解析を通じた自然現象の解明

**応用物理化学**：繊維・高分子に関わる加工技術の開発とその物理化学現象の解明

[上]LBトラフ 細胞膜と類似の構造を持つ超薄膜の作製と高機能化を行っています

[下]四分子解析装置 顕微鏡を用いて酵母の母細胞と娘細胞を分離。遺伝情報がどのように伝わるかを解析しています

#### ■生物化学工学講座

**生物化学**：遺伝子工学的手法を用い、分子レベルでの機能解析から応用までを行う

**分子生物物理**：生物物理学や細胞工学によるタンパク質機能解明や再生医療の研究

**生物プロセス工学**：さまざまな生体関連物質の工業的利用を目指した生物化学工学的な研究

**生命機能工学**：遺伝子レベルでのタンパク質の設計と生体分子反応システムの構築

**環境分析化学**：物質を分離および定量する方法の理論と応用に関する研究

### 生物応用化学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー 基礎教育科目 第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)		
専門基礎科目	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 物理学実験 化学Ⅰ 化学Ⅱ 生化学入門 基礎化学実験 生物科学 科学演習 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	物理学Ⅲ 応用数学Ⅰ 応用数学Ⅱ 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・実習Ⅰ	学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ	ベンチャービジネス概論
専門科目		分析化学Ⅰ 分析化学Ⅱ 無機化学 物理化学Ⅱ 有機化学Ⅲ 生物化学Ⅳ 高分子化学Ⅱ 化学工学Ⅰ 化学工学Ⅱ 応用微生物学 環境化学 基礎量子化学 有機化学Ⅰ 有機化学Ⅱ 機器分析 ナノ材料化学 機能分子化学 生物有機化学 高分子合成 生物反応工学 高分子化学Ⅰ 生物応用化学実験Ⅰ 生物工学 細胞工学 蛋白質機能論 遺伝子工学 社会と技術者 創成型化学演習 生物応用化学実験Ⅱ 生物応用化学演習Ⅰ 生物応用化学演習Ⅱ	物理化学Ⅱ 有機化学Ⅲ 生物化学Ⅳ 高分子化学Ⅱ 化学工学Ⅰ 化学工学Ⅱ 応用微生物学 環境化学 基礎量子化学 機器分析 ナノ材料化学 機能分子化学 生物有機化学 高分子合成 生物反応工学 微生物工学 細胞工学 蛋白質機能論 遺伝子工学 社会と技術者 創成型化学演習 生物応用化学実験Ⅲ 生物応用化学実験Ⅳ 生物応用化学実験Ⅴ 生物応用化学実験Ⅵ 科学基礎英語演習	情報処理演習 科学技術英語演習 科学技術英語特別講義
卒業論文				卒業論文

# 物理工学科

## 物理学を工学へ応用し、先端技術の架け橋となる

物理工学科では、物理学、数学、化学といった自然科学の基礎を学び、これらを用いて物質のミクロな構造や極限状態に迫ることが研究の目標です。物理学の基礎科目をじっくり学ぶ点では理学部の物理学科と同じですが、工学への応用を重視した内容という点で理学部とは大きく違い、講義・実験とも基礎的なものが多くあります。

研究グループは大きく3つの講座に分かれ、物理学を中心に工学の基礎から応用までを幅広く扱っています。グループは数学、理論物理、物性実験、分子科学などの広範囲な自然科学分野の20余名のスタッフで組織されています。卒業論文では、物理学の理論・実験以外に、計算機シミュレーション



学生の自主的な活動の場として、「物理博物館」が創られました。学年の枠を超えた交流ができます

ンや環境、原子力、遠赤外光に関する問題に取り組むこともできます。

現代社会を支え、私たちにさまざまな恩恵をもたらしてくれる最先端テクノロジーの多くは、20世紀前半に始まった物理学の革命に源を発しています。テクノロジーを理解するには、物理の基礎をしっかりと学ぶことが必要です。科学的に見て面白いことこそが、革新的な技術につながるのです。

## 独自の研究グループで技術革新に応える技術者を育成

3つの講座を設置。幅広い研究分野の教員で構成した研究グループで学びます。

### ■物性・電磁物理講座

物質の光学的・電磁的性質や、放射線、粒子線、量子エレクトロニクスに関する実験分野の教育と研究を行っています。また、本講座は遠赤外領域開発研究センターとも密接に連携しています。

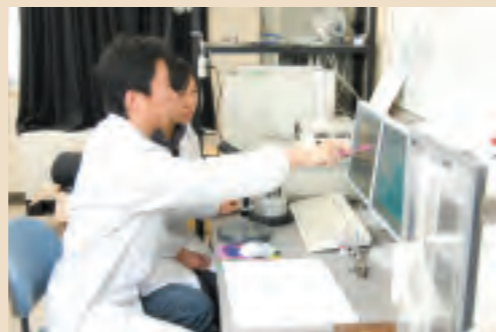
### ■数理・量子科学講座

素粒子、原子核、宇宙線、相対論、超伝導、磁性、量子情報などの理論物理学や、その基礎となる数学に関する教育と研究を行っています。

### ■分子科学講座

計算機シミュレーションや実験的手法を用いて、高分子、ガラス、生体分子など複雑な構造をもつ物質の研究を行っています。

量子力学的な効果によるトンネル電流を利用した、走査型トンネル顕微鏡 (STM) を使って、並んだ原子を映像化しています



## 物理工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー		
基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)		
専門基礎科目	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 基礎実験 線形代数演習Ⅰ 線形代数演習Ⅱ 微分積分演習Ⅰ 微分積分演習Ⅱ ベクトル解析 物理学基礎 力学Ⅰ 力学演習 電子計算機 電子計算機演習 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	応用数学Ⅰ 応用数学Ⅱ 熱力学 分子科学 電磁気学Ⅰ 電磁気学演習 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・実習Ⅰ 創造システムデザイン	学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ	ベンチャービジネス概論
専門科目	力学Ⅱ 力学講究 物理計測	数理解析 電磁気学Ⅱ 電磁気学講究 物理化学Ⅰ 統計力学Ⅰ 統計力学演習 電気電子回路Ⅰ 量子力学Ⅰ 量子力学Ⅱ 量子力学演習Ⅰ 量子力学演習Ⅱ 解析力学 物理学実験Ⅰ	群論入門 物理数学 物理数学講究 流体力学 物性物理学Ⅰ 量子力学Ⅲ 統計力学Ⅱ 物理光学 物性物理学Ⅱ 電気電子回路Ⅱ 荷電粒子加速器工学 分子シミュレーション 物理化学Ⅱ 外書購読 工業と技術者 応用物理学概論 現代物理学概論 応用電磁波物理学 物理学実験Ⅱ 物理学実験Ⅲ	
卒業論文				卒業論文

# 知能システム工学科

## 柔軟で総合的な思考を持った知識基盤社会を支える人材を育成

21世紀は共生の時代。「いかに人と共生できるか」を追求した新しいモノづくりが求められています。その要求に応えるためには、マルチメディアやメカトロニクス、さらにはヒトそのものや自然についても知らなくてはなりません。知能システムの探求・開発は、文学・芸術作品をつくるような、知的で創造的な作業です。

本学の知能システム工学科は、日本で最初の知能システムを専門とする学科です。知能システムで世界をリードする人材を育てることを目指し、新しい科学技術の基礎と応用を



最新のヒューマノイドロボットに触れることができるロボット工房は24時間オープン

教育する先進的で革新的な学科です。

カリキュラムは計算機ソフトウェア、知識情報、メカトロニクス、ロボット、計測、制御システム、人間情報、生体システム、ヒューマンインターフェース、医療福祉システム、複雑系科学などの分野によって組み立てられています。21世紀の中心となる科学技術を担う、柔軟で総合的な思考のできる人材を育みます。

## 基礎から応用領域まで4年間を通じた一貫教育

3つの講座を設置。人や生物から学んだ知能システムを作るため、必要な技術を、基礎から応用まで一貫して指導します。

### ■知能基礎講座

生体の知能と行動生成メカニズムから、非線形科学・制御システム・生体システムを学びます。

### ■知能処理講座

知識情報処理・知能センシング・マルチメディア処理を追究します。

### ■支援システム講座

自然言語理解・ロボット工学・ヒューマンインターフェースを通して、人間を支援するシステムを開発します。

### ●柔軟な思考を育む基礎教育

基礎教育は、コンピュータサイエンス・メカトロニクス・自然科学と、バランスのとれたカリキュラムで構成。

### ●モノづくりのできる人材を育成

豊富なコンピュータ演習とメカトロニクス実験が多様な講義と並行。知能システムは社会に役立つ実学です。

### ●問題発見能力を養成

4年次の卒業研究では、独自のテーマで研究に励み、実践的な研究開発能力を養います。

### ●20人の研究者が学生の個性を伸ばす

講座は情報工学・機械工学・電子工学・自然科学の最先端の研究者たち20人が協力して構成しています。



サッカーロボットの実験や調整が行われる進化ロボット研究室



充実した環境でコンピュータの仕組みから情報処理、知能の生成について学びます

## 知能システム工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー		
基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)		
専門基礎科目	知能システム工学基礎科目 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 力学演習Ⅰ 力学演習Ⅱ 電磁気学演習Ⅰ 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	知能システム工学入門セミナー 生命科学入門 計測工学 回路理論 エレクトロニクス 知能科学 離散数学基礎 計算機演習 計算機システム 計算機言語 計算機言語演習 オートマトン入門	自然科学概論 神経科学 医用福祉工学 基礎メカトロニクス 制御工学基礎 制御システム応用 メカトロニクス論 製図・CAD演習 ディジタル回路 信号解析 グラフックス演習 人工知能基礎論 データ構造とアルゴリズム演習Ⅰ データ構造とアルゴリズム演習Ⅱ 知能システム工学実験Ⅰ 知能システム工学実験Ⅱ	学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ
専門科目	人間・複雑系		バイオニクス入門 生物物理学 信号処理 計算神経科学 システムダイナミクス 感性工学 分散システム論	ベンチャービジネス概論
	ロボティクス系		人間情報学 ロボットメカニクス 現代制御理論 ロボットダイナミクス 知能ロボット設計基礎 知能制御	卒業研究ゼミナール
	インフォマティクス系		情報基礎論 応用人工知能論 自然言語処理論 認知情報科学 知能処理論 情報システム	
卒業論文				卒業論文



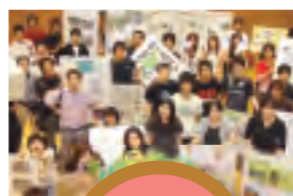
## 先端科学技術育成センター

地域社会を巻き込んで、創造力の育成をサポート

新しい工学教育プログラムの実施、最先端工学技術の利用と継承、学内外の人々との連携を行う施設です。先端科学技術育成センター(Center for Innovative Research and Creative Leading Education)の頭文字を取った「創成CIRCLE」の名前で親しまれています。この施設を利用して、“創造力”をキーワードに集まった学生たちが活動します。やる気のある学生を結びつけるサークルとなり、その輪を地域社会へとひろげることが創成CIRCLEの目標です。

■創成CIRCLEは創成教育部門、精密工作部門、地域連携部門の3部門からなります。

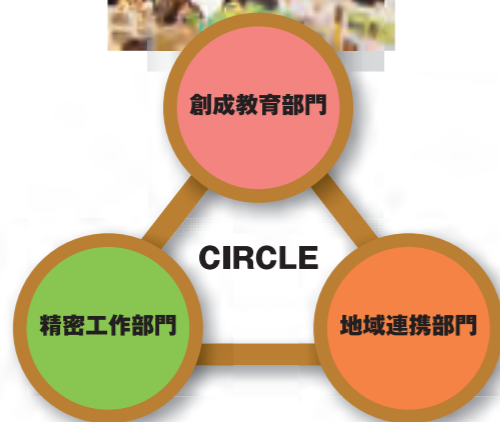
学際実験・実習をはじめ、実践サイエンス寺子屋、灯りプロジェクト、フォーミュラ製作プロジェクトなどの創生活動をサポート。



元気プロジェクトまつりや各種シンポジウムを開催。学生と地域のみなさんが一緒に学びます。



複合加工CNC旋盤、2次元/3次元レーザー加工機、立型5軸マシニングセンタ、ワイヤカット放電加工機などの最先端の工作機械が利用できます。



### 創成教育部門 (Creative Education)

創造力を育む新しいタイプの工学教育を開発・実践・普及させる核となる部門です。工学部共通科目「学際実験・実習Ⅰ」、「学際実験・実習Ⅱ」の運営の他、学生や教職員の提案に基づいた各種の「創成教育活動」を支援します。

### 精密工作部門 (Machining Technology)

ものづくりを通じた創造力育成をハード面からサポートする部門です。マシン創造ラボにある各種工作機械の活用を通じてものづくり技術を支援します。また、地域からの技術相談にもお答えしています。

### 地域連携部門 (Regional Partnership)

学内外のやる気ある人たちを結びつけるCIRCLE形成を担当する部門です。市民公開型のイベント「元気プロジェクトまつり」や各種シンポジウム・講習会を開催するとともに、広報誌(CIRCLE News)やホームページ等を通じて、地域との科学技術コミュニケーションを促進します。

## 大学院 工学研究科

### 科学技術の創造を通して、 人類の幸福に寄与する世界水準の研究を行う

博士前期課程では工学部の8学科に対応した8つの専攻と、独立した2つの専攻の計10専攻を設置しています。博士後期課程は2つの独立した専攻を含む4専攻。工学部の専門教育を支えるのは約180人の教員。その全てが大学院工学研究科に所属し、世界水準の研究を行っています。

#### 博士前期

##### ■機械工学専攻

材料設計加工技術、熱・流体システム技術、計測制御技術の教育・研究

##### ■電気・電子工学専攻

先端材料とデバイス、電気エネルギー、情報通信システム分野の研究

##### ■情報・メディア工学専攻

コンピュータシステム、情報処理システム、ネットワークなど総合的に研究

##### ■建築建設工学専攻

生活空間の企画、設計、デザインの理論と実践

##### ■材料開発工学専攻

無機、有機、高分子などの新材料創成技術に関する教育と研究

##### ■生物応用化学専攻

バイオテクノロジーによる地球環境にやさしい化学工業の研究開発

##### ■物理工学専攻

物理学の基礎から応用にいたる学際的な教育と研究

##### ■知能システム工学専攻

環境や人間にやさしいロボットなど、知能的人工システムの開発

#### 博士後期

##### ■物質工学専攻

物質の科学とその工学的利用に関する総合的な教育と研究

##### ■システム設計工学専攻

合理的なシステムの設計、構築、運用に関する教育と研究

#### 博士前・後期 独立専攻

##### ■ファイバー・アムニティ工学専攻

「ファイバー」を基盤材料として、高度情報技術による快適な人間社会をデザインし、維持と発展に取り組みます。ファイバーを取り巻く学際的総合的研究開発能力を育み、確かな技術と倫理観をもった研究者を育てます。新規繊維素材の開発と高機能化、光情報工学、さらには「アムニティ(人間の総合感覚としての快適の状態)」創出に目を向けた総合的な研究と教育を開発、展開します。

##### ■原子力・エネルギー安全工学専攻

緊急な解決を必要とする問題として、地球を取り巻く環境とエネルギーの問題があります。これらの問題を解決する有望なエネルギー源として、原子力エネルギーの見直しが進められています。「安全と共生」をキーワードに、原子力と関連するさまざまな分野(高速炉開発工学、プラント安全工学、量子ビーム応用光学、地域共生工学、加速器応用工学)の教育と研究を多くの研究機関、企業、公共団体などと協働しながら進めています。



ファイバー・アムニティ工学専攻では国際シンポジウムを毎年開催しています



学生に原子力への理解を深めてもらうために『教習「原子力」夏の大学』を毎年開催

### 教育GP2008-2010に採択「夢を形にする技術者育成プログラム」

創成CIRCLEが進める「夢を形にする技術者育成プログラム」は、平成20年度～22年度の教育GPに採択されました。教育GPは、「質の高い大学教育推進プログラム」の略称で、文部科学省が日本全国の大学から公募して特に優れたものを選定し、重点的な財政支援を行うという事業です。工学部全体で取り組む創成CIRCLEの活動は高く評価されています。

「夢を形にする技術者育成プログラム」では、学生主体の統合型体験学習を通じて創造力と実現力の育成に取り組みます。統合型体験学習としては、工学部共通科目「学際実験・実習」(選択1単位)と課外教育活動である「創成活動」、活動を知識面でサポートする学習支援科目、活動の意欲を高める発表会として「元気プロジェクトまつり」などを用意。意欲と知識と体験のホップ、ステップ、ジャンプでネットワークの良い技術者を育成していくプログラムです。



## 教員メッセージ



### ヒューマノイドロボットの開発は人間を知ることから始まる

前田陽一郎 教授 / 知能システム工学専攻

優れた適応能力をもつ知能ロボットの研究開発を行っています。ソフトコンピューティングという手法で、知能化したシステムをロボットに取り込み、人間に近い情報処理ができるロボットを開発しています。生物のような動きや人間が親しみを感じる動作を作るために、さまざまな要素を取り入れます。例えば、人間の脳内にある“ゆらぎ”を川の流れや空気の対流を数式化したカオス理論で実現したり、人間が優れていると言われている“あいまいさ”の処理能力をファジィ理論でロボットに取り入れるなどの試みです。また、ロボット開発の成果を実感する場として、世界最大のサッカーロボット競技会であるロボカップにも参戦しています。最先端のロボットチームがサッカーで競い合う大会に、学生のモチベーションも上がり、とても大きな刺激になっています。

人間と一緒に対戦したり、人間の気持ちや心を理解するロボット。情動を感じ取り、推測し、人間を癒してくれるロボットなど、ロボットの可能性は際限なく広がります。ロボットを扱うにはソフトウェアやハードウェアの分野をはじめとする幅広い知識が必要になりますが、工学の知識だけではとても間に合いません。人間に近いロボットを作るのですから、なにより人間を知ることが重要です。これからのロボット開発には、機械・電子・情報などの工学系の知識だけではだめで、心理学、動物行動学、倫理学などの人文系の知識も必要とされます。工学だけではなく人間を学ぶということ、そして幅広い知識を身につけることは社会に出てからも必ず大きな武器になるでしょう。

### 興味のあることに本気で取り組み活躍できる場所を見つけしてほしい

玉川洋一 教授 / 原子力・エネルギー安全工学専攻

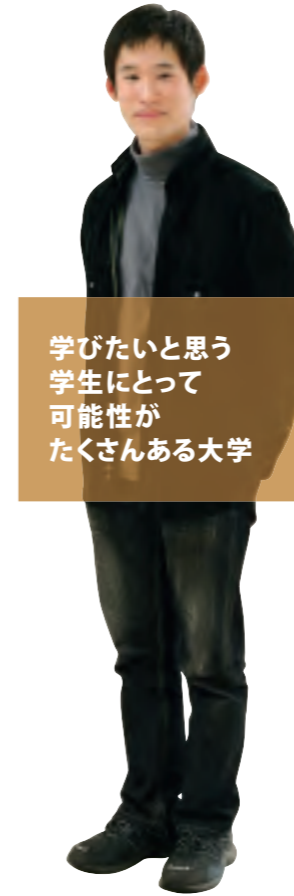
ニュートリノの質量を調べる実験をはじめ、放射能漏れを発見するコンプトンガンマスコープの開発、高速増殖原型炉もんじゅの炉雑音解析について研究しています。学部で担当しているのは、力学や放射線計測学、放射線安全工学などの講義。学生が具体的にイメージできるよう心がけています。

学生との年齢が離れると、わからないことも多くなりますが、いろいろな学生を見てきて、本気で付き合わないとその人の本質は見えてこないと感じています。もう卒業した学生ですが、1年次から単位を落とし続けてなんとか4年次に進み、卒業研究で私の研究室に入ってきました。心配しましたが、当時、私が温めていた研究に取り組んでもらったところ、毎日夜遅くまで研究を続け、大学院修了時には学会から表彰されるほどの成果を上げたのです。自由に考える実験の場を得て、伸びることができた学生だったので。自分で考えて伸びる学生がいる一方で、自由に考えることが苦手な学生もいます。活躍の場は人それぞれ違う。それぞれの学生にふさわしい場所を見つけてあげるのも教員の仕事だと思います。

大学に入ったら、ソツなく何でもこなす良い学生でいる必要はないので、やりたいことを見つけて本気で取り組んでほしい。そして、広い視野で考え、国際的に活躍できる人を目指してください。



## 在学生メッセージ



学びたいと思う学生にとって可能性がたくさんある大学

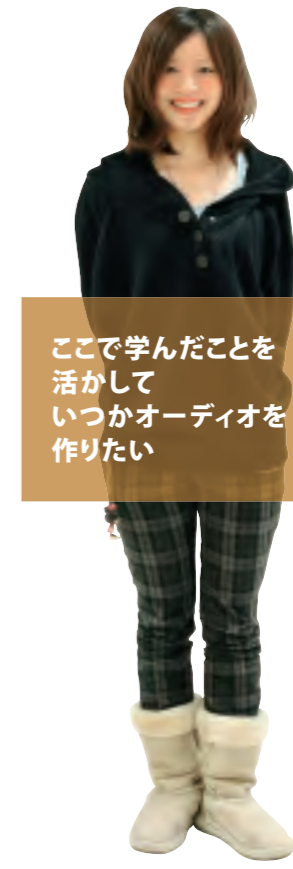
### 加藤優一さん

情報・メディア工学科4年次

大学では、できるだけ多くの講義を取るようにしました。学べるものは全て学びたいと思ったからです。コンピュータをハード面とソフト面の両方から考えるきっかけとなったり、全く違う講義の内容がある部分でつながっているのを見たりと受講したことで気づいたことがたくさんあります。なにより、大学で研究したいと思っていたコンピュータの世界の全体像がわかったように思います。

卒業論文では計算複雑性理論の研究に取り組みました。もともと興味があったのは全く別の研究。大学院に進むと決めていたので学部でならいいかなと思いき、この研究に挑戦しました。計画を持って勉強することは大切ですが、固執してしまえば得られるものも得られなくなります。自分の置かれた環境を柔軟に取り入れると、自分の知らない世界に出会えます。結果のわからないことをやるのが大学。出会ったことがチャンスだと思って取り組むことが大切です。

大学院に進学してからも、やりたいことがたくさんあります。興味の幅を広げ、さまざまな知識を身につけて、物事を広い視野で考えることができる技術者になりたいと思います。



ここで学んだことを活かしていつかオーディオを作りたい

### 向野美郷さん

大学院工学研究科電気・電子工学専攻1年次

オーディオが好きなので、それを自分で作ってみたい。半導体工学や電子デバイス、回路理論など、オーディオや家電、携帯電話などに不可欠な分野について学べる電気・電子工学科を選びました。1年次でテストを作る実習に始まり、2年次後半から本格的な実験がスタート。自分の声を分析・サンプリングしたり、電気を使って消費量を測定したりと、とにかくいろんな切り口でいろんな実験を行います。実践的な授業が中心なので、身に付くことはとても多い。実験などグループで動くためか男女の隔てがなく仲良くなれます。学科内も和気あいあいとした楽しい雰囲気です。

企業から来られている先生方が多いのも、本学工学部の特色ではないでしょうか。今のモノづくりの現場の話をしてくださるので、授業の内容にリアリティがあり、興味深く聞くことができます。

4年間でいろいろなことを学ぶうちに、もっと勉強してみたいという気持ちが強くなり大学院に進みました。今は半導体を中心に研究を行っています。夢は当初の憧れだった音響・オーディオ関係の仕事に就くこと。ここで学んだことを武器に、必ず実現したいですね。

## 卒業生メッセージ

### 街づくりに参加した経験が、 プランナーの仕事に導いてくれた

竹原育美さん

建築建設工学科 2005年卒業  
株式会社地域計画連合

4年次に入った研究室で都市計画という考えに触れたことが、私の人生を大きく変えました。それまでは建築学科を出たら建築士という考えしかありませんでしたが、街づくりというマクロな視点から住環境を考える面白さを知り、在学中にさまざまな活動を行いました。その一つが「雑木林を楽しむ会」です。大学近くの雑木林を市街地の貴重な緑地と捉え、ろうそくイルミネーションなどのイベントを開催。近隣の田原町商店街とのコラボレーションでは、商店街のお祭りに合わせて焼きいも大会を実施し、街に人を呼び、活気を生む手応えを実感しました。それ以降も地域住民で街づくりを考える「田原町デザイン会議」に参加させていただき、街に出て体験することの大切さ、人とのつき合い方を身をもって学びました。雑木林を楽しむ会は第一回大学生環境活動コンテストでグランプリをいただくという嬉しい結果に。



自信にもつながりました。

現在は東京で、街づくりプランナーとして働いています。住民会議に参加し、街づくりのお手伝いをする仕事で、学生時代の経験が大いに活かされています。福井大学は私の原点。雑木林や田原町界隈の活動には、今も帰省時に参加しており、現職で得たスキルでお役に立ちたいと思っています。

### 世界で活躍する夢のために トップレベルの技術を身につけたい

斎藤浩之さん

材料開発工学科 2008年卒業  
株式会社福井村田製作所

商品をより作りやすくするための加工条件や工程管理、不良を出さない工程を考えることが主な仕事です。商品の性能を改善したり、コストを削減することもしています。仕事は1人ではできません。人の間に立って仕事を進めるには、コミュニケーション力が必要です。福井大学には地域と連携したカリキュラムが多く、学生の中から子どもやその保護者など、年齢の離れた人々と話す機会がありました。大学で身につけたことが、今役に立っていると思います。また、大学ではその分野の第一人者といわれる先生方から指導をいただく機会にも恵まれ、良い刺激を受けました。教員のレベルが高いことも福井大学の魅力だと思います。

環境や地域格差の問題に以前から興味があり、将来は海外で技術支援の仕事がしたいと考えています。世界で活躍す



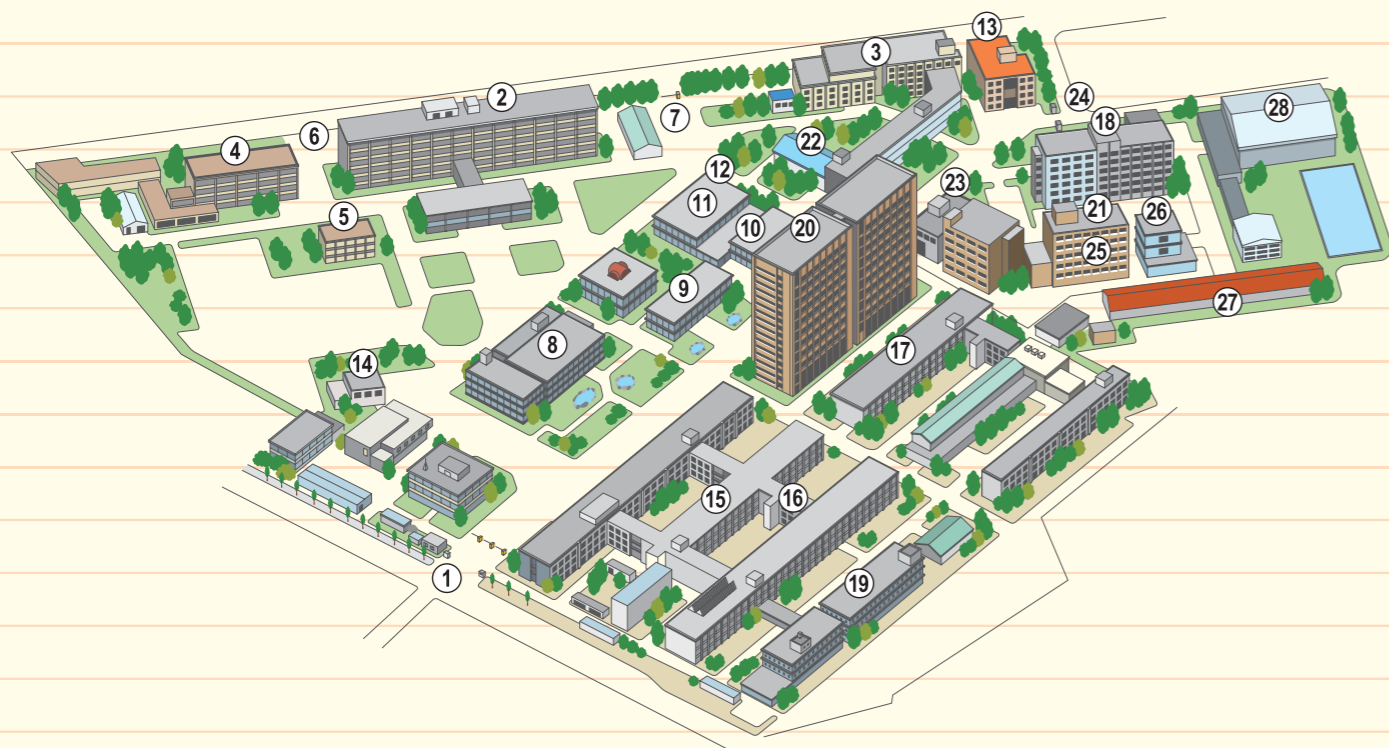
るためには、その道の技術を極めなければなりません。村田製作所の技術は、世界でもトップレベル。ここで多くのことを学びたいと思っています。技術はもちろん、仕事の考え方や進め方など、まだまだ教えてもらうことばかりですが、いずれは「これは斎藤に聞けばわかる」と周りの人たちにいつもらえるよう、得意な分野を持って、信頼される社員になりたいと思います。

# CAMPUS LIFE

キャンパスライフ

# 文京キャンパスマップ

教育地域科学部と工学部があり、福井市中心部に位置します。



- |                     |                      |            |                           |
|---------------------|----------------------|------------|---------------------------|
| 1 正門                | 8 総合図書館              | 15 工学部1号館  | 22 アドミッションセンター／入試課        |
| 2 教育地域科学部1号館        | 9 大会館／就職支援室          | 16 工学部売店   | 23 産学官連携本部                |
| 3 教育地域科学部2号館／共用講義棟  | 10 厚生会館／学生食堂・売店・書店   | 17 工学部2号館  | 24 東門                     |
| 4 教育地域科学部3号館        | 11 学生支援センター／共通教育センター | 18 工学部3号館  | 25 遠赤外線開発研究センター           |
| 5 教育地域科学部附属教育実践センター | 12 掲示板               | 19 工学部4号館  | 26 工学部附属超低温物性実験施設         |
| 6 北門                | 13 課外活動共用棟           | 20 総合研究棟I  | 27 工学部先端科学技術育成センター／機械実習工場 |
| 7 通用門               | 14 保健管理センター          | 21 総合研究棟II | 28 体育館／プール                |



① 正門  
入ると右手が工学部、左手が教育地域科学部。



② 教育地域科学部1号館  
2009年にリニューアルしたばかり。教育地域科学部がメインとして使う新しい講義棟。



⑫ 掲示板  
授業や課外活動についての大事な連絡が掲示されます。見落とさないよう1日1回は確認。



⑬ 課外活動共用棟  
部・サークルの活動拠点。学生たちの自由で楽しい活動がここから生まれています。



⑮ 工学部1号館  
工学部がメインとする講義棟。広い敷地に1号館から4号館まであります。



⑳ 総合研究棟I  
文京キャンパスのシンボリック建物。文理融合による、学部を超えた教育研究の場です。

## ⑩ 学生食堂 「味菜Ajisai」

豊富なメニューと低価格がうれしい、540席ある大食堂。昼食や休憩時のコミュニケーションスペースとして学生たちで賑わいます。営業時間が長いので夕食にも利用可能。

営業時間 月～金曜 8:00～19:30  
土曜 11:00～13:30  
定休日 日曜・祝日



体育会系男子も満足のボリューム 540円  
栄養バランス 赤1.1点 緑0.3点 黄10.3点 946kcal



チキン竜田和風240円、ほうれん草胡麻和え70円、揚げだし豆腐マーボー90円、味噌汁30円、ライスM110円

野菜たっぷりの四国風うどん「しっぽく風うどん」 300円

全国各地の郷土料理や食材を使った企画メニューも好評(不定期)

栄養バランス 赤0.5点 緑0.4点 黄3.9点 382kcal

## ⑩ 売店 「ShopManten」

営業時間 月～金曜 8:15～19:30  
土曜 11:00～14:30  
定休日 日曜・祝日

ファイル(75円)  
ボールペン(84円)  
シャープペン(84円)



福井大学グッズ

ストラップ(525円)

コインバース(682円)

土産菓子「五月ヶ瀬」(1,050円)

## ⑩ 工学部売店 「Satellite Shop Comet」

営業時間 月～金曜 11:30～14:00  
定休日 土曜・日曜・祝日・休講期間



工学部1号館の中で弁当、スナック類を販売しています。

## ⑩ 書店「BookCafeAsuwaブックカフェ明日輪」

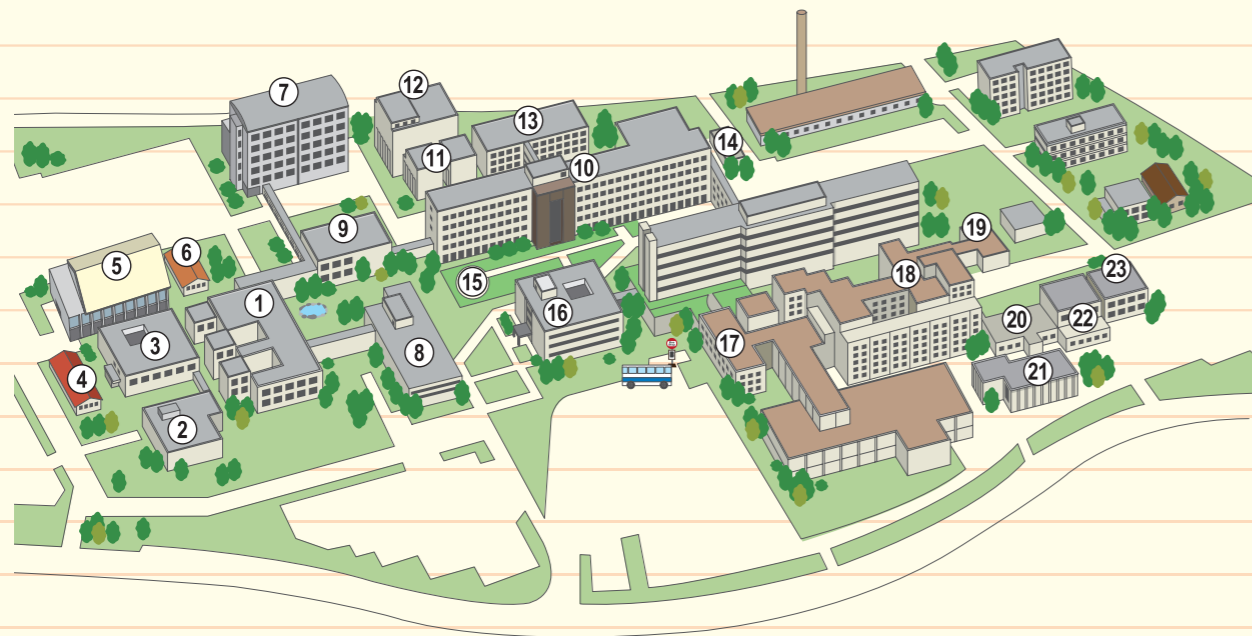
営業時間 月～金曜 9:30～17:30  
定休日 土曜・日曜・祝日



雑誌から小説、専門書まで取り揃えています。

# 松岡キャンパスマップ

医学部があり、附属病院と隣接しています。



- |                |           |                    |                    |
|----------------|-----------|--------------------|--------------------|
| 1 講義棟          | 7 看護学科棟   | 13 院生研究棟           | 19 MRI-CT 装置棟      |
| 2 福利棟 / 学生食堂   | 8 医学図書館   | 14 病理解剖棟           | 20 高エネルギー治療棟       |
| 3 福利施設 / 売店・書店 | 9 基礎実習棟   | 15 プラザ             | 21 医学部附属臨床教育研修センター |
| 4 武道場          | 10 研究棟    | 16 保健センター・学務室      | 22 医用サイクロトン棟       |
| 5 体育館          | 11 生物資源棟  | 17 医学部附属病院 / 売店・書店 | 23 高エネルギー医学研究センター  |
| 6 弓道場          | 12 RI実験施設 | 18 RI治療棟           |                    |

## ② 学生食堂「PLUMCAFE」

おいしさはもちろん栄養面も考慮したメニューを低価格で提供しています。忙しい医学生、看護学生を栄養バランスの良い食事でごバックアップします。200席。

営業時間 月～金曜 11:00～13:30  
定休日 土曜・日曜・祝日



時間がない時も  
ざっと食べられる  
栄養満点のランチ  
460円



粗挽きハンバーグ240円、  
かぼちゃ煮80円、味噌汁30円、  
ライスM110円

栄養バランス 赤2.0点 緑1.2点 黄8.7点 963kcal



学生に一番人気の  
醤油ラーメン  
300円

栄養バランス 赤0.4点 緑0.1点 緑6.0点 527kcal



**① 講義棟**  
医学科がメインとして使っている講義棟です。講義や演習などが行われます。



**⑦ 看護学科棟**  
看護学科の講義や演習が行われます。



**⑩ 研究棟**  
附属病院に隣接し、各診療科の医局をはじめ、最先端の医学を研究する施設があります。



**⑮ プラザ**  
講義の合間や昼休みに学生たちが憩う広場。春や秋には木陰でランチを楽しむ学生も。



**⑯ 保健センター**  
心身ともに健康な大学生活が送れるように、健康相談はもちろん心のケアも行っています。



**国際交流会館**  
主に留学生や外国人研究者が利用する寮。単身用と夫婦、家族で暮らせる部屋が16室。

## ③ 売店・書店

雑誌、書籍、文具が揃っています。

営業時間 開講の時間帯に合わせて  
定休日 休講期間



## 3群点数法で栄養バランスをチェック

学生食堂では、バランスの良い食事より多くの栄養が摂取できるように3群点数法を利用。学生の食生活をサポートする取り組みです。3群点数法は、食品を栄養の働き別に3つのグループ(赤、緑、黄)に分け、点数配分に沿って各グループから食事を摂ることで必要な栄養素を満たすことができる食事法です。文京キャンパス、松岡キャンパスの学生食堂の全てのメニューに点数をつけ、レシートには合計点数を表示。学生が自分で栄養バランスをチェックできます。

### 1食あたりの目標

赤	緑	黄
たんぱく資源	ビタミンミネラル源	エネルギー源
2点	2点	男子7点 女子4点
魚介類 / 肉類 大豆製品 / 牛乳 乳製品 / 卵	野菜120g 芋類 / 果物 きのこ / 海藻	穀物(メイン) 油脂 / 砂糖

## 総合図書館 (文京キャンパス)

居心地の良い空間で、新しい学びのスタイルを提案。



主に教育地域科学部と工学部の学生が利用する総合図書館は、2009年5月にリニューアル。社会や自然、工学分野を中心に48万冊の蔵書が取り揃えられています。調べ物をするだけの従来の図書館とは違い、グループで話し合える場所があったり、飲食スペースがあったりと設備も充実しています。



### 閲覧室

48万冊の蔵書の他にも、過去の新聞や雑誌のバックナンバー、専門書などが揃う。県内大学や全国図書館からの取り寄せも可能。



### グループ学習室

ちょっとした話し合いや就職試験の面接練習をするなど、少人数で利用ができます。利用申請もカウンターで簡単に行えます。



### ラウンジ

庭園を眺めながらくつろげる飲食スペース。自動販売機、テレビ、新聞もあり、勉強の合間のひと息つきたい時に便利。



### マルチメディアコーナー

地上、BSデジタルの視聴及びブルーレイ対応のパソコン、海外衛星を視聴できるブースを設置。グループで使用できる大型テレビもあります。

## 図書館ナビ



### 居心地が良くてずっといたくなる

塚本琴絵さん  
教育地域科学部学校教育課程1年次

明るくて開放的な雰囲気が人気です。1階のロビーは飲食もOK。待ち合わせに使ったり、軽食をとりながら勉強したりと居心地が良いので長時間利用しても疲れません。2階には専門書が揃い、ノートパソコンの貸出も可能。グループ学習室はとても便利で、課題も友達と協力しながら効率良く進められます。あと、蔵書に貴重な本が多いのも魅力ですね。年に何度か、一般公開もしています。勉強だけでなく、何かと使いやすい図書館です。

## 医学図書館 (松岡キャンパス)

287の座席数と充実した医学情報で、学習環境をサポート。



医学部の学生が利用する医学図書館は、自然分野を中心とした12万冊を所蔵しています。医学や看護に特化した学習図書館として、電子ジャーナルの閲覧や学術文献データベースの検索サービスなども充実。自動入退館装置と自動貸出・返却装置によって24時間利用が可能です。2010年4月にリニューアルしました。



### 閲覧室

座席数は287席。国家試験前の混雑時にも対応したゆとりのスペース。最適な学習環境で学生をサポートします。



### ブラウジングコーナー

利用者がリラックスしてくつろげるように作られた空間。一般教養雑誌や心と体に関係した本が閲覧できます。



### メディアルームと福井県医学資料室

ノートパソコンが利用できます。図書館主催の研修会や講習会なども開催。福井県内の医学関連資料を揃えた福井県医学資料室に隣接します。



### 休憩コーナー

2階の閲覧室を仕切って設けた休憩コーナーからは、遠くの間々が望めます。勉強の合間の息抜きにぴったりです。

# イベントカレンダー

福井大学だからこそ経験できるたくさんのイベントがあります。



「福大生になった!」と実感する日です。

入学式



大会の雰囲気飲み込まれてしまったけれど、仲間の応援に助けられました。

北陸地区国立大学体育大会

大学祭に向けて猛練習。みんなを巻き込んで盛り上げられるから楽しい。



大学祭(文京キャンパス)



サークルや気の合う仲間たちでイベントを企画。地域の人たちに喜んでもらえるのがうれしい。

医学部晩祭(松岡キャンパス)

医学部では模型を使って医療を体験します。模型がリアル!



オープンキャンパス(松岡キャンパス)

模擬講義で大学生気分を味わいました。高校とは全く違う雰囲気に、大学生活がますます楽しみに。



オープンキャンパス(文京キャンパス)



キャンパス内が幻想的に彩られとてもロマンチック

キャンパスイルミネーション

福井大学のイメージミュージック・ソングを生演奏で聴いて「音楽でつながる福井大学」を感じました。



卒業記念音楽会



# 部・サークル紹介

最高の仲間が  
できたよ!



松岡

## 女子バスケットボール部

チームプレーが重要。協調性や先を読む能力が身につきます。少人数で部員同士の団結は強く、みんな仲良し。チームでがんばった達成感は大きいです。

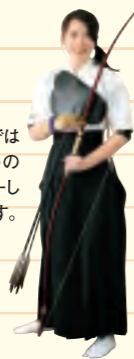
鈴木 英さん  
医学部医学科1年次

文京

## 弓道部

北陸地区国立大学の大会では男女ともに優勝! 仲が良いで、試合でもお互いにカバーし合って良い流れを作っています。

西 泰枝さん  
教育地域科学部  
学校教育課程2年次



松岡

## 軽音楽部

部員は約40名。スタジオ付きベンションで合宿をしたり、部室や食堂などでライブをしたり、全国大会に出場したりと精力的に活動しています。

橋本優佑さん  
医学部医学科3年次



個性あふれる先輩達が、新しい仲間を待っています。

文京

## 映画部

2~3つのグループに分かれて、脚本も演出も、俳優から監督まで、いろいろな役割をこなします。学生時代にしか経験できない楽しさです。

河井充樹さん  
工学部  
電気・電子工学科2年次



初心者も  
大歓迎!!



松岡

## 管弦楽団

5月の定期演奏会や北陸の3大学で行う交歓芸術祭、入学式などで演奏します。半分くらいが初心者。未経験者でも楽しく始められますよ。

佐竹良子さん  
医学部看護学科2年次

松岡

## 茶道部

年に数回あるお茶会に向けて、週1回のお稽古に励んでいます。高度なお手前も教えてもらえます。おいしいお菓子とお抹茶でまったり茶道を楽しみませんか。

野田佳奈子さん  
医学部医学科1年次



文京

## フィルハーモニー 管弦楽団

楽団全体でひとつの音楽を作ります。みんなで演奏すると楽しい。自分の可能性が広がります。

朝日真奈甫さん  
工学部生物応用化学科  
2年次



文京

## アメリカンフットボール部

投げる、受ける、走るなどいろいろな要素を含むスポーツだから、得意なことを磨けばそれがチームの力に。チームプレーの難しさと充実感が楽しめます。

荒木貴成さん  
教育地域科学部学校教育課程3年次



文京

## 福大ストリートダンスCrew

ブレイクダンスやロックダンス、アニメーションなど、好きなジャンルを自由に楽しんでいます。ダンス好き集まれ!

木船翔太さん  
工学部情報・メディア工学科2年次



松岡

## スキー部

大回転などの競技スキーですが、コーチや先輩から教えてもらえるので初心者でも大丈夫。スキー場が近いし、やらなきゃもったいない!

若松侑加さん  
医学部医学科1年次

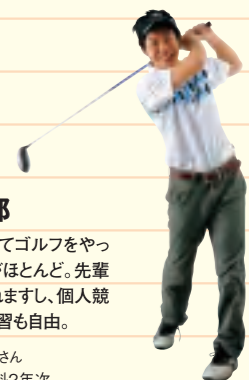


松岡

## ゴルフ部

大学で初めてゴルフをやったという人がほとんど。先輩が教えてくれますし、個人競技なので練習も自由。

堀口淳矢さん  
医学部医学科2年次

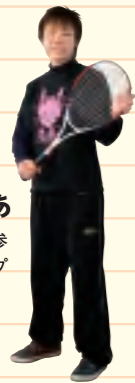


文京

## ソフトテニスサークルもあ

活動は週1回。意気込まず、気軽に参加できます。テニスを中心にキャンプやバーベキューなどイベントも充実。

新郷正人さん  
工学部電気・電子工学科1年次



松岡

## 柔道部

部員の半分は初心者。でも、中には全国レベルの人もあります。ゆるい雰囲気。柔道のイメージとはかけ離れていますが、個性派揃いで楽しい部です。

片桐 忍さん  
医学部医学科3年次



### 文京キャンパス(体育系)

- 合気道部
- アメリカンフットボール部
- 歩こう会
- エクストリームサークル
- オーストリアスキークラブ
- カヌー部
- 弓道部
- 競技スキー部
- 極真空手同好会
- 空手道部 天成就
- 剣道部
- 硬式卓球部
- 硬式庭球部
- 硬式野球部
- 航空部
- サッカー同好会B&G

### サッカー部

- さる部
- シーズンスポーツクラブ
- 自動車部
- 柔道部
- 準硬式野球部
- 女子ソフトボール部
- 女子バスケットボール部
- 女子はんどぼーる部
- 少林寺拳法
- 水泳部
- スポーツ・コミュニケーション・クラブ~Pocation~
- ソフトテニスサークルもあ
- 男子バスケットボール部
- 男子ハンドボール部
- 男女バレーボール部
- テニス愛好会
- テニス同好会

### 軟式野球サークル

- バスケットボール愛好会
- バスケットボール同好会
- バドミントン同好会
- バドミントン部
- バレーボール同好会
- 福井大学ソフトボール部
- 福井大学よっしゃこい
- 福大ストリートダンスCrew
- フォーミュラ製作プロジェクト(FRC)
- フットサル愛好会
- ポーレシカ・ボーレ
- ラグビー部
- 陸上競技部
- ワンダーフォーゲル部
- Achiever(アチーバー)
- B.F.C(物工・フットサル・クラブ)
- Cycle+(サイクルプラス)

### E.V.C(Exchange Enjoy Volleyball Circle)

- F.E.E
- F.F.C(福井フィッシングサークル)
- N・S・C(ニコリスポーツクラブ)
- NOFIS
- Seven Stars
- βov(ボブ)
- 文京キャンパス(文化系)
- 囲碁部
- 映画部
- 演劇部
- 学生ベンチャー研究室 ボランチ
- 暁サークル
- からくり工房I, Sys
- 口笛音楽サークル ハッピーバード
- グリーンエコ合唱団
- 児童文化研究会

### 写真部

- 社会思想研究会
- 書道部
- 将棋部
- 吹奏楽部
- 茶道部
- 電子音楽研究会
- 電子工学研究会
- 美術部
- フィルハーモニー管弦楽団
- 福井大学コンピュータ部
- 福井大学漫画研究会
- 編入生サークル~カシオレ~
- 邦楽部
- ポピュラーミュージック研究所
- ボランティアサークルTogether
- 麻雀サークルMFC
- ユネスコ倶楽部

### ロック研究所

- BBS(Big Brothers and Sisters movement)
- Bible Study Club
- E.S.S(English Speaking Society)
- Free Music Club
- Music Life
- Peace Creators Club
- SF研&ゲームズクラブ
- 松岡キャンパス(体育系)
- 空手道部
- 弓道部
- 剣道部
- 硬式庭球部
- ゴルフ部
- サイクリングサークル
- サッカー部
- 柔道部

### 準硬式野球部

- 水泳部
- スキー部
- ソフトテニス部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- バレーボール部
- ハンドボール部
- フルコンタクト空手部
- 卓球部
- ヨット部
- ラグビー部
- 陸上競技部
- ワンダーフォーゲル部
- Unlimited★Breakers(ダンス部)
- 松岡キャンパス(文化系)
- 囲碁部

### 華道部

- 管弦楽団
- グルメ部
- 軽音楽部
- 献血推進サークル
- 考古学 in フクイ
- 合唱団 Vocal Society
- 写真部
- 将棋研究会
- 精神医学研究会
- 茶道部
- 熱帯医学研究会
- 美術部
- 福井ACLS部
- 文藝・漫画研究会
- マイコン部
- 野ばら会
- FEAL

# 福大生たちの活躍

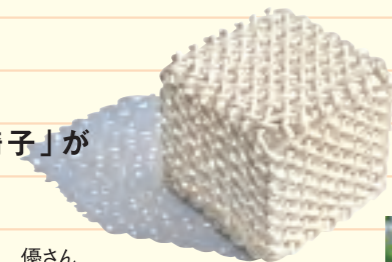
さまざまな分野で活躍する福大生を紹介します。

## FILE. 1

### 屋台プロジェクト「編み椅子」が グランプリを受賞

大学院工学研究科建築建設工学専攻修士課程  
石原周太郎さん／住田 薫さん／吉村 優さん

創成活動グループの屋台プロジェクトが第35回福井県デザインコンクールでグランプリを受賞。受賞した作品は、石原周太郎さん、住田薫さん、吉村優さんが中心となり総勢35名で制作した「テーブル&椅子シリーズ」の1点「編み椅子」です。ロープや布といった柔らかい素材を樹脂で固めて、人が座れる椅子を作るという斬新なアイデアが高く評価されました。編み込まれた純白の椅子は、デザイン性も高く、ユニークな存在感があります。平成21年7月3～5日、福井県立美術館で展示されました。



## FILE. 2

### 第61回西日本医科学生総合体育大会（西医体） 柔道競技で団体優勝など

西医体は、西日本にある国公私立大学の医学部が参加する医学生のスポーツの祭典。本学は、柔道部門の団体優勝をはじめ、剣道男子3位、スキー男子3位、ハンドボール4位と好成績を収めました。また、個人戦では、水泳の100m及び200mの背泳ぎで、西尾太郎さんが1位の栄冠を勝ち取りました。



## FILE. 4

### 平成21年度北陸地区国立大学体育大会 弓道の部で男女ともに団体優勝

北陸地区国立大学体育大会で男女ともに団体が優勝を果たしました。個人で賞に入ることはもちろん嬉しいけど、それ以上に団体として賞に入るとは嬉しいものです。部員同士で競い合い、お互いの技術を高め合った結果といえます。



## FILE. 3

### ふくいソフトウェア コンペティション2009で受賞

〈福井県ソフトウェア奨励賞〉  
工学部知能システム工学科 北畑佑紀枝さん

〈福井県IT産業団体連合会会長賞〉  
工学部知能システム工学科 神谷将樹さん

北畑佑紀枝さんは、博物館や美術館のような施設内で、PDA(携帯情報端末)を用いて順路案内をする施設案内システムを開発。神谷将樹さんは、イーサフォン技術(複雑な設定不要で既存のネットワークをそのまま利用できる情報端末技術)を簡易化し、病院のインターホンや家電操作にも応用できる技術プログラムを開発しました。



## FILE. 5

### 準硬式野球部（文京キャンパス） 北信越準硬式野球大会で準優勝

金沢で行われた秋季北信越準硬式野球大会に出場し準優勝という成績をおさめました。3年生が中心となる最後の試合という覚悟で取り組んだ試合は、最後まで諦めてはいけないうことを学びながらメンバー全員が団結した大会となりました。



# 学生生活サポート

学生生活の悩みごとをサポートします。

## 学生支援センター（文京キャンパス） 学務室（松岡キャンパス）

あらゆる悩みごと、相談ごとに応えます

履修の相談や単位・成績の照合、各種証明書の発行、授業料免除や奨学金の相談を受けています。留学情報の提供もしています。



学生支援センター（文京キャンパス）



学務室（松岡キャンパス）

### 頼りになる4つのサポート

#### ■なんでも相談窓口

学業のこと、経済面のこと、人間関係の悩みなど、さまざまな問題をサポートします。



スタッフが豊富な知識で悩みごとを解決します

#### ■オフィスアワー

全ての教員が学生の相談に応じるための時間(オフィスアワー)を設定しています。たとえば、授業の内容について質問したい時、質問したい先生のオフィスアワーを確認して研究室を訪ねることができます。

#### ■助言教員制度

キャンパスライフ全般の学生のさまざまな悩みを、教員が相談相手となり指導し、助言します。

#### ■ほやほや夢ポスト

誰にも知られたい相談ごとにはもってこい。メールで相談ができるので安心です。

## 保健管理センター（文京キャンパス） 保健センター（松岡キャンパス）

ここからからだの悩みをサポートします

健康相談やけがの応急処置、健康診断やカウンセリングなど、身体と心の健康を支援します。静養室、検査室、カウンセリング室があり、リラクゼーション、ヒーリング設備も揃っています。



リラックスできる環境でカウンセラーが悩みごとを聞きます



静養室にはリラクゼーションやヒーリング器具が設置

### スタッフ

文京キャンパス  
医師(1名)  
学校医(非常勤2名)  
カウンセラー(非常勤を含め3名)  
看護師(2名)

松岡キャンパス  
学校医(非常勤6名)  
カウンセラー(1名)  
看護師(1名)

### 主なサービス

定期(不定期)健康診断  
健康相談  
精神衛生相談  
伝染病の予防

万一の  
事故や  
ケガに  
備える保険

### 学生教育研究災害傷害保険「学研災」

大学における学生の教育研究活動中(正課、学校行事、課外活動、通学)の災害に対する災害補償制度で、急激かつ偶然な外来の事故による身体の傷害に対して保険金が支払われます。※入学時に学生全員が加入することを原則としています(保険料は修業年限分一括納入)

### 学研災付帯賠償責任保険

学生が、正課中、学校行事中又は課外活動(インターンシップ、介護体験活動、教育実習、ボランティア活動等)中及びその活動を行うための往復中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償します。※加入には、「学研災」に加入していることが条件となります

## 奨学金制度 学びたい学生を経済面でサポート

大学・大学院に在学する学生で、人物・学業ともに優秀かつ健康であり、経済的理由により修学が困難と認められる者に対しては、独立行政法人日本学生支援機構や都道府県・市町村等の地方公共団体、公益法人の奨学金・育英会等の奨学金制度があります。

### ■独立行政法人日本学生支援機構の奨学金

日本学生支援機構奨学金は貸与型奨学金なので、卒業又は退学後、必ず返還しなければなりません。

#### 種類及び貸与月額

＜学部＞		
奨学金の種類	貸与月額	備考
第一種奨学金	自宅通学者 45,000円 自宅外通学者 51,000円 又は、30,000円の何れかを選択	無利子
第二種奨学金	希望する月額を次の中から選ぶ 30,000円、50,000円、80,000円、 100,000円、120,000円	有利子(在学期間中は無利子)利率は固定型、又は見直し型より選択する

＜大学院＞		
奨学金の種類	貸与月額	備考
第一種奨学金	修士・博士前期課程 88,000円 又は、50,000円の何れかを選択 博士後期課程 122,000円 又は、80,000円の何れかを選択	無利子
第二種奨学金	希望する月額を次の中から選ぶ。 50,000円、80,000円、100,000円、 130,000円、150,000円	有利子(在学期間中は無利子)利率は固定型、又は見直し型より選択する

### ■福井大学前田征利奨学金

前田工織株式会社(福井県坂井市)代表取締役社長前田征利氏からの寄附金による奨学金制度です。各学部・各研究科から推薦された優秀並びに健康な学生で、かつ最終学年の者を対象として、学部学生は月額4万円、大学院学生は月額7万円が学資支援金として給付されます。なお、この奨学金は給付型の奨学金で、返還の必要はありません。

### ■福井大学生協奨学金

福井大学生生活協同組合からの寄附金による奨学金制度です。授業料免除を申請して半額免除になり、かつ全額免除の基準を満たしていた者の中から、選考により一時学資支援金として、10万円が給付されます。なお、この奨学金は給付型の奨学金で、返還の必要はありません。

### ■都道府県・公益法人等の奨学金

これらの奨学金については、奨学生の募集がある場合に学内掲示板で案内しますので、申請を希望する学生は、奨学金窓口にお問い合わせください。

#### 大学の奨学金窓口(問い合わせ先)

文京キャンパス 学生サービス課(奨学担当) TEL 0776-27-8716  
松岡キャンパス 松岡キャンパス学務室学生係 TEL 0776-61-8266

## 学費 国立大学ならではの初年度納付金の安さ

福井大学の初年度納付金額(入学金と授業料の合計額)は3学部とも817,800円。国立大学の学費は、私立大学の平均と比べ、文系で約35万円、理系で最大約400万円以上の開きがあります。

初年度納付金 **817,800円**  
(入学金 282,000円、授業料 535,800円)

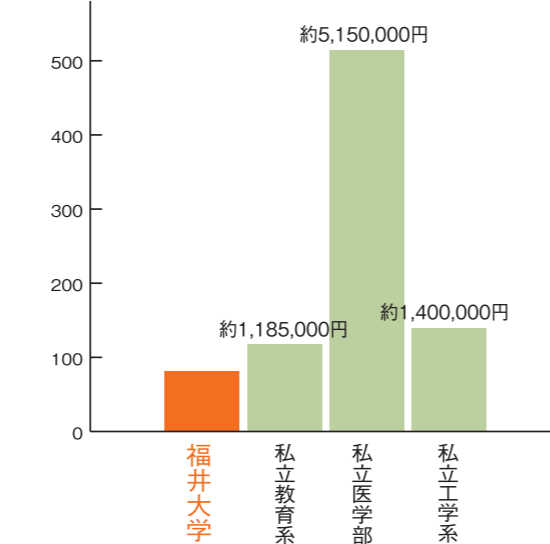
### ■免除・猶予制度

学費の納付が困難かつ学業優秀と認められる学生について、本学では以下の制度を設けています。

※免除・猶予には、学生本人の申請と審査機関での選考が必要です。

入学科免除制度	入学科の全額もしくは半額を免除します
入学科徴収猶予制度	入学科の徴収を一定期間猶予します(免除ではありませんので納付が必須)
授業料免除制度	授業料の全額もしくは半額を免除します

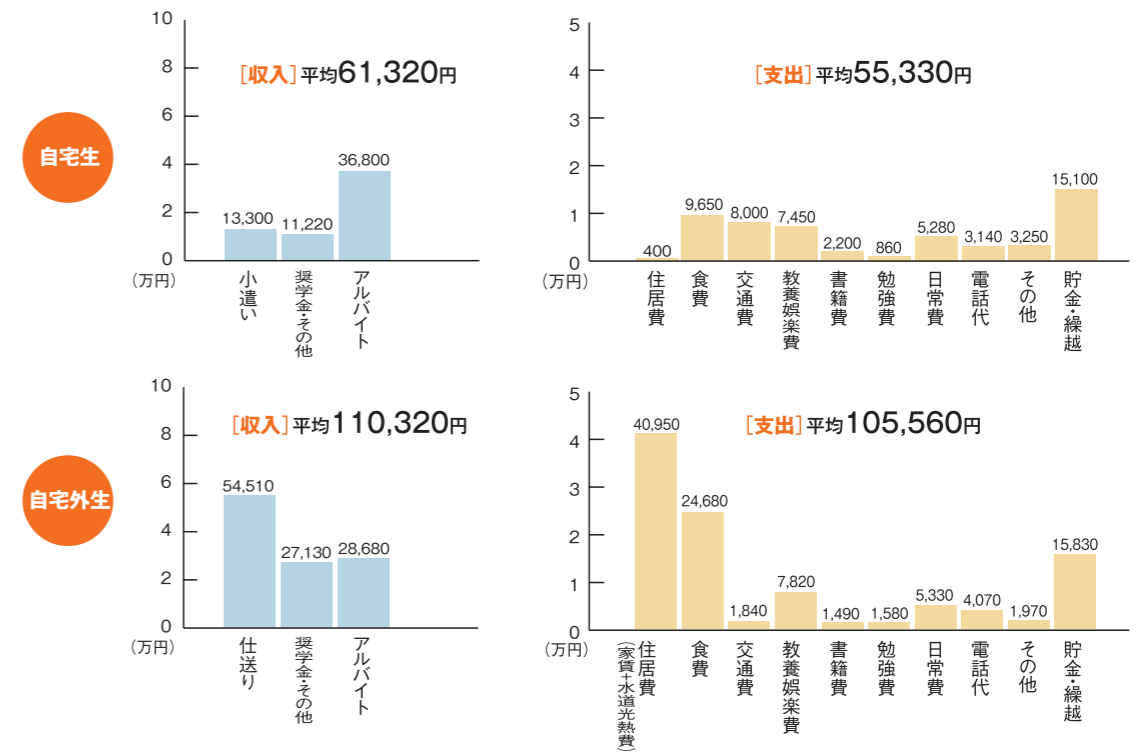
私立大学(初年度納付金の平均)との比較



(文部科学省「平成20年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額(定員1人当たり)」より作成)

## 生活費 福大生の1ヶ月の収入と支出(平均)

入学金や授業料以外にかかる「生活費」。自宅から通う学生と、一人暮らしをする学生とではかかる金額も違います。1ヶ月にかかる平均的な生活費をチェック!



(福井大学生生活協同組合「第45回学生生活実態調査」より作成)

## 住まい アパート、下宿のサービスは地元企業と連携

一人暮らしを始める学生のために、アパートや下宿などの住まい探しをお手伝いします。福井で始めて暮らす学生も安心のサポート体制。

### ■アパート・マンション・下宿

アパートやマンションの入居、下宿を希望する学生のために、大学周辺のアパートや下宿のオーナー、不動産会社の協力のもと、住まいの紹介サービスを行っています。

福井大学生生活協同組合(電話0776-21-2956)にご相談ください。

### ■福井大学国際交流学生宿舎

学生の勉学及び生活のための良好な環境を整備するとともに、日本人学生と外国人留学生との相互理解を深め、国際交流を促進することを目的とした国際交流学生宿舎があります。宿舎生活は入居学生で組織する自治会が支えています。

**入居費用** 寄宿料4,700円/月額、共益費1,000円/月額、光熱水料等約10,000円/月額、自治会費(入会費500円、会費1,000円/年間)、共用施設費(シャワー100円/1回、ランドリー100円/1回)

**居室設備** 机、椅子、ベッド、吊り棚、ワードローブ、ミニキッチン、ユニットトイレ、冷蔵庫、空調機、時計、カーテン

詳細は、学生サービス課学生係(電話0776-27-8403)にお問い合わせください。

# 就職サポート

一人ひとりの夢の実現をサポートします。

大学に入って何を学ぶのかはもちろん、  
卒業してから何ができるようになるのかを入学前に知っておきたい。

## 国立大学就職率NO.1 福井大学の4つの理由

「サンデー毎日」(2009年11月29日号)の「主要60国立大徹底比較」  
において、就職率が97.2%で全国1位となった福井大学。就職率NO.1  
には理由があります。

学部別就職率の実績 (2008年度卒業生)

教育地域科学部	100%
医学部	98%
工学部	99%
大学院	100%

### 1 徹底した就職活動のサポート

E-mailや情報掲示板を活用した情報支援をはじめ、「求人票閲覧システム」では大学に対する全求人票(約2,900社)をパソコンや携帯メールで検索、閲覧できる環境が整備されています。3年次、4年次の学生には「就活メルマガ」を配信。さらに就職未定者に対しては、個別に希望業種の求人情報や激励メールを送るなど、就職支援室と就職担当委員とが連携し1人ひとりに対応した手厚いサポートをしています。

### 2 充実した就職支援講座

「業界・企業研究講座」「マナー講座」「女子学生のための就活メイクアップ講座」「エントリーシート作成講座」「面接対策講座」「卒業生と就職を語る会」など、就活生の不安に対して力強くサポートする講座を用意しています。

### 3 学内で開催される企業説明会

学生には、より多くの企業と出会ってほしいとの思いから、教育地域科学部で文系企業60社、工学部で理系企業280社、産学官連携本部で県内企業を中心に70社を招き、学内での企業説明会を開催しています。また、採用実績のある企業を1社ずつ招いた個別企業説明会を通年で開催しています。

### 4 企業等への情報発信

本学の学生が何を学んでいるのか、企業に知ってもらうために、大学紹介の冊子を作成しています。企業や関係機関に送付するほか、採用実績のある企業先を訪問して説明します。また、合同企業説明会の開催に合わせて、各学科、専攻の研究を紹介するパネル展示を開催しています。

## 就職支援室

企業や団体からの求人情報や各種資料、セミナー・講座等の情報、就職支援情報誌、就職活動を有利にするノウハウ(ビデオ)の閲覧、公務員や教員採用試験の傾向と対策の問題集などが揃っています。就職に関する悩み事はなんでも相談できます。



ウェブサイト「福大求人票閲覧システム(学生専用)」で求人情報を閲覧できます



学生の希望に合わせた資料とセミナー・講座等の情報を提供します

### ■インターンシップ

県内経営者協会の協力のもと、夏休みを利用した就業体験を実施しています。企業団体の実態や地域活動への理解、職業観の確立を目指します。

### ■就職ガイダンス

就職支援の専門家や先輩学生による講演会をはじめ、企業トップによるセミナーなどを実施。企業に就職を希望する学生だけでなく、教職希望者や公務員希望者向けのガイダンスも行っています。企業の現場の話や先輩の経験を聞ける貴重な機会です。

### ■キャリア相談

経験豊かなキャリアカウンセラーや就職担当委員に就職活動の悩みについて個別に相談できます。毎週水曜日9:00~17:00で申込みが可能。1年次生から受けられます。



学内合同企業説明会

卒業生と就職を語る会

### ■試験対策支援

[教員採用試験受験者]  
教員採用試験対策セミナー／教員採用試験模擬面接／  
教員採用試験論文勉強会

[公務員志望者]  
学内での公務員講座の実施

[医師国家試験、看護師国家試験等受験者]  
進路懇談会／医学図書館の24時間利用／自習室の確保

### ■学内合同企業説明会

本学OB・OGが在籍する企業や、本学の学生を採用予定の企業人事担当者を招いて開催。福井県内だけでなく、全国の企業が参加します。学生が企業情報を直接収集して、希望職種や応募企業を絞り込み、就職活動の具体像を描くことを支援します。

### ■模擬面接

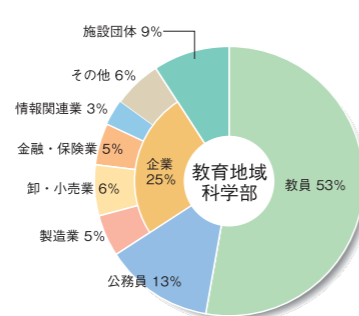
企業への就職を希望する学生にはキャリアカウンセラーによる模擬面接、教員を目指す学生には学内の就職担当委員による模擬面接を実施します。ここでは面接時のマナーや態度、発言内容に対する指導や助言を行っています。

スケジュール (2010年度予定)

4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●キャリアカウンセラー等による就職相談及び模擬面接 ※2010年度毎週月・水・木開催</li> <li>●就職ガイダンスー面接講座(医)</li> <li>●就職ガイダンスー就活再スタート講座(教・工の4年次)</li> <li>●就職ガイダンスースーツ着こなし・メイクアップ講座(医)</li> <li>●福井県教員採用試験説明会(教)</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●福井県インターンシップ制度事前説明会(教・工)</li> <li>●教員採用試験対策模擬試験(教)</li> <li>●東海北陸地区臨床研修病院合同セミナー(医)</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●就職ガイダンスースタートアップ講座前編(教・工)</li> <li>●就職ガイダンスーキャリアデザイン入門(教・工の1・2年次)</li> <li>●就職ガイダンスー業界・企業研究講座(教・工)</li> <li>●進路指導懇談会(医)</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●福井県インターンシップ参加申込者の事前研修会(教・工)</li> <li>●就職ガイダンスー自己分析講座(教・工)</li> <li>●就職ガイダンスー情報収集講座(教・工)</li> <li>●教員採用試験対策論文作勉強会(教)</li> <li>●臨床医のための臨床研修病院合同セミナー(医)</li> <li>●卒後臨床研修説明会(医)</li> <li>●医学生のための臨床研修病院合同セミナー(医)</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教員採用試験対策場面指導勉強会(教)</li> <li>●福井県臨床研修病院合同説明会(医)</li> <li>●学生の就活・大学の就活支援リーフレットを保護者へ郵送</li> <li>●企業訪問(教・工)</li> </ul>
9月	
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●就職ガイダンスーインターネット活用講座(教・工)</li> <li>●就職ガイダンスーエントリーシート作成講座(教・工)</li> <li>●就職ガイダンスーマナー講座(教・工)</li> <li>●就職ガイダンスースタートアップ講座後編(教・工)</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●産業・就職産業セミナー(教・工)</li> <li>●教員採用試験対策講座(教)</li> <li>●国家試験受験説明会(医)</li> <li>●就職ガイダンスー卒業生と就職を語る会(教・工)</li> <li>●就職ガイダンスー面接対策講座(教・工)</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●就職ガイダンスー卒業生OGと就職を語る会(教・工)</li> <li>●就職ガイダンスー面接対策講座(教・工)</li> <li>●産学官連携本部合同企業説明会(教・工)</li> </ul>
1月	●就職ガイダンスー就職活動体験報告会(教・工)
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●企業説明会・懇談会(教)</li> <li>●学内合同企業説明会(教・工)</li> <li>●教員採用試験対策模擬面接(教)</li> <li>●免許申請説明会(医)</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●福井県臨床研修病院合同説明会(医)</li> <li>●医学生のための北陸地区臨床研修病院合同セミナー(医)</li> </ul>

※スケジュールは変更となる場合があります

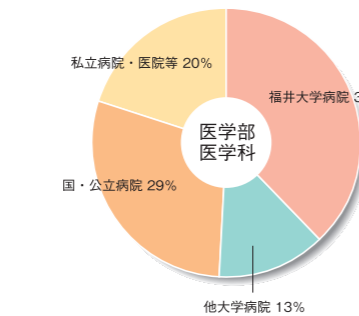
学部別の就職状況 (2009年度卒業生)



主な就職先(順不同)

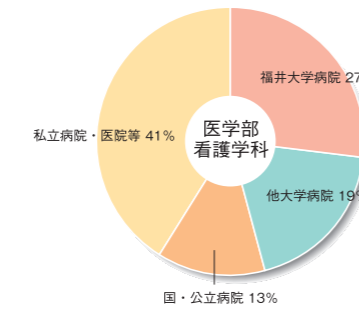
■教育地域科学部

福井県内教員、県外公立学校教諭、日本興亜損保、福邦銀行、JAたんなん、JA福井市、JALレクイック、アクサ損保、オリオン電機、カズマ、勝山税理士事務所、かんぼ生命保険、JRサービスネット金沢、SHINDO、伸和エンジニアリング、教養海陸運輸、東洋染工、日本通運、春江病院、福井システムズ、福井テレビジョン放送、福井村田製作所、べにしだの家、福井工業高等専門学校、幼稚園事務、金沢国税局、福井県庁、福井市役所、福井県警、福井県警事務



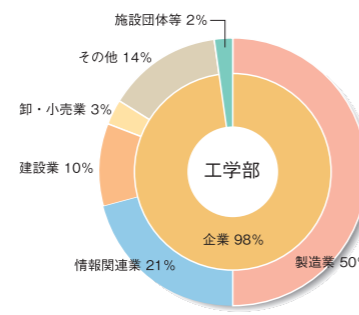
■医学部医学科

福井大学医学部附属病院、東京医科歯科大学医学部附属病院、京都大学医学部附属病院、大阪大学医学部附属病院、名古屋大学医学部附属病院、神戸大学医学部附属病院、国立病院機構東京医療センター、福井県立病院、岐阜県総合医療センター、福井県済生会病院、安城更生病院、城北病院、福井赤十字病院



■医学部看護学科

福井大学医学部附属病院、神戸大学医学部附属病院、金沢大学医学部附属病院、京都府立医科大学附属病院、近畿大学医学部附属病院、富山大学医学部附属病院、名古屋大学医学部附属病院、福井県立病院、愛知県がんセンター中央病院、福井県済生会病院、福井赤十字病院、福井循環器病院、金沢赤十字病院



■工学部

トヨタテクニカルディベロップメント、トヨタ紡織、日本電産、サイオベックス、福井鋳鋼株式会社、JR西日本、アイシン・エイ・ダブリュ、オリオン電機、キャノンマシナリー、東洋染工、豊田合成、天晴データネット、柿本商会、アートテクノロジー、大林組、金沢大学、豊郷病院、航空自衛隊、中部管区警察、福井県警、愛知県警、福井市役所、愛知県庁、岐阜県庁、神戸市役所、坂井市役所、長浜市役所

主な進学先(順不同)

福井大学大学院(進学者の約90%)、信州大学大学院、京都市立芸術大学大学院、秋田大学大学院、金沢大学大学院、三重大学大学院、名古屋大学大学院、大阪大学大学院、京都大学大学院

国際交流

世界に広がる学びのフィールド

福井大学では世界20カ国、67の大学や研究機関と連携し、学術・文化交流を行っています。また、本国に帰国した外国人留学生を中心とした「留学生同窓会」が、海外に11支部設立されています。毎年3月に本学学生が上海に留学するスプリングプログラムでは、「留学生同窓会」が全面的にバックアップしています。



EUROPE

- ロシア  
ロシア科学アカデミー応用物理学研究所  
モスクワ工科大学  
D.Y.Efremov電気物理研究所精密工学センター  
ロシア科学アカデミーシベリア地区物理学研究所
- ドイツ  
カールスルーエ研究センター パルス出力・マイクロ波研究所  
シュトゥットガルト大学プラズマ研究所  
ハンブルク大学人文科学部アジア・アフリカ研究所

- フランス  
リヨン繊維・化学技術院  
メン大学  
ジョセフフーリエ大学

- スウェーデン  
ウプサラ大学
- ブルガリア  
ブルガリア科学アカデミー電子工学研究所

- ポーランド  
ワルシャワ工科大学化学プロセス工学部

AFRICA

- ウガンダ  
マケレレ大学医学部

ASIA

- 中国  
西安外国語大学  
西安理工大学  
浙江大学  
北京信息科技大学  
浙江理工大学  
南昌航空大学  
江南大学  
北京化工大学  
蘇州大学  
中国医科大学  
東華大学  
瀋陽師範大学  
天津科技大学  
武漢科技大学  
中国電子科技大学プラズマ研究所  
上海師範大学  
天津工業大学  
内蒙古工業大学  
東南大学動力工程系  
中国科学院南京土壤研究所  
上海理工大学動力工程学院  
蘭州交通大学機械電子学院  
華東理工大学機械・動力工学院
- 韓国  
東義大校  
釜山大学校師範大学  
延世大学工科大学  
東亜大学校工科大学  
釜慶大学校工科大学  
嶺南大学校工科大学  
成均館大学校工科大学

AMERICA

- モンゴル  
モンゴル科学技術大学
- 台湾  
國立雲林科技大學  
國立臺灣科技大學工程學院  
國立清華大學工学院
- インド  
インド工科大学カラール校  
アンナマライ工科大学
- アメリカ合衆国  
ラトガーズ大学  
モントクレア州立大学  
クレムソン大学  
テキサス大学 M. D. Anderson がんセンター  
フィンドレー大学  
テキサス大学ヒューストン健康科学センター  
ワシントン大学医学部  
マリンクロフト放射線医学研究所

- カナダ  
オタワ大学医学部

OCEANIA

- オーストラリア  
シドニー大学 School of Physics

大学間交流協定 33校  
部局間交流協定 34校

(2010年4月現在)



Sandra Schattschneider(ザンドラ・シャットシュナイダー)さん  
大学院教育学研究科

留学生

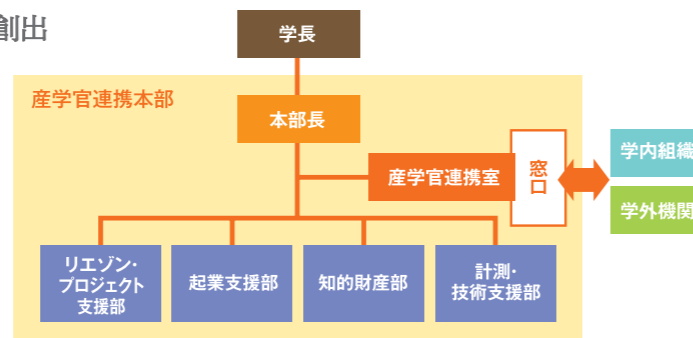
私が福井大学で学ぶのは今回が2度目です。2005年の交換留学では、日本語や歴史、経済を1年間学びました。その年は大雪だったので大変でしたが、周りの人たちがとても親切で住みやすい町だという印象を持ちました。それに福井は伝統が残る素敵な町なので、もう一度ここで学びたいという思いがあり、2009年の秋から再び福井大学にきています。研究テーマは「日本の妖怪について」。日本の妖

怪はドイツの幽霊とは違い、雨や風といった自然現象から生まれたものが多いようです。日本に伝わるさまざまな妖怪がどのように生まれたのか、とても興味があります。また、妖怪を信じる傾向は今の日本にも残っていると感じます。例えば友人とのパーティーでは、最後に怪談話をするのが少なくありません。妖怪を研究することで、日本の歴史や文化を理解したいと思っています。

# 産学官連携本部

大学と産業界が協力してより高度な技術を創出

「知の融合」「人の交流」を基本に、産(産業界)・学(大学)・官(公的機関)が協力して研究・開発を進める産学官連携活動を的確かつ迅速に遂行する全学組織。産業界のノウハウを研究に反映させ、より実践的な研究を行っています。



### 【活動の目的】

- ・研究教育現場の活性化
- ・知的創造サイクルの加速及び拡大
- ・得られた識見やノウハウを実践的手法として教育現場での活用
- ・イノベーション資質及び実践的感覚を持った人材育成の支援

### 【活動内容】

- ・大学の研究を企業などに積極的に公開
- ・大学の持つ知的財産の適切な管理・運用
- ・民間企業や公的な試験・研究機関との開発・研究を支援し研究プロジェクトを創出
- ・教員・学生の起業マインドの育成や研究の支援
- ・研究をベースにした試作開発やそのマーケティングなどを通じた教育活動
- ・大学の持つ計測・分析機器などを学内外に提供
- ・学内外からの技術相談への対応

## 創業型実践大学院工学教育プログラム (工学研究科大学院副専攻)

産学官連携本部・工学研究科と産業界が協力して進める教育プログラム

イノベーションを起こすためには、技術を持つ価値を最大限に引き出し、社会に対して新しい価値創造を行うことのできる人材が必要。本プログラムは、実践的スキルを有する視野の広い人材の育成を目的とした教育プログラムで、経営、財務、知的財産、マーケティング、マネジメントなどの技術経営に関する講義と、製品化・企業活動の実践的な経験を積むためのビジネスプランの作成やものづくり(研究に基づく試作品の製作および試販売)、インターンシップなどの実習からなります。規定単位取得により「技術経営カリキュラム修了証」を学長名で授与します。

# 附属施設

## 総合情報基盤センター

最新のICT技術を駆使し学内の情報システムを担う

情報処理システム及び情報ネットワークを管理運用し、本学における教育、研究、医療、学術情報サービス及びその他の業務の利用を支援しています。松岡キャンパスでは、教育研究施設のみではなく病院のための高度なセキュリティ対策を実施しています。



## 高エネルギー医学研究センター

放射線のもつ可能性を追求し世界最先端の研究を進める

ガンなどの診断に威力を発揮するポジトロンCT (PET) 装置や、導入例の少ない高精度の装置、国内唯一の装置等を設置。生体の機能や病状を画像化し、疾患の診断と予防の基礎的、臨床的な研究を実施するなど世界最先端の画像医学研究を進めています。



## 附属国際原子力工学研究所

世界トップレベルの原子力研究開発

福井県の原子力関連機関や他の大学と連携し、「安全と共生」を基本とした特色ある原子力研究開発や国際的な原子力人材育成を行っています。環境と調和した持続的なエネルギー社会の構築、原子力を平和利用する研究の推進を目指します。



## 遠赤外領域開発研究センター

高出力遠赤外光源の開発と広範な分野に応用する先端的研究を実施

独自に開発した高出力遠赤外光源「ジャイロトロン」の高性能化と画期的な新技術に応用する研究、新着想のテラヘルツ波発生技術と分光法を組み合わせたテラヘルツ波科学の研究を国内外研究機関と共同で行っています。



## 地域環境研究教育センター

産学官の連携で地域の環境をサポート

地域に密着した環境問題を調査し、地域の環境を保全、改善するための研究を行っています。環境に対する一般の方々の理解を支援するために環境教育も重要視。紀要「日本海地域の自然と環境」を発行し、環境や関連分野の情報発信を行っています。

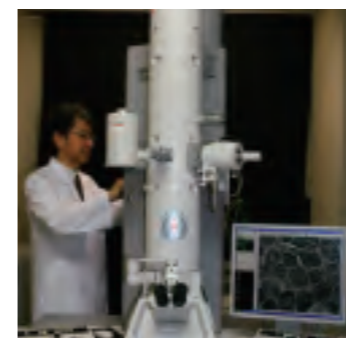
## ライフサイエンスイノベーション推進機構

生命科学およびその関連分野の活動を世界トップレベルで維持、推進する機構で3つのセンターで構成されています。

### ライフサイエンス支援センター

3つの専門部門から構成  
先端技術をバックアップ

バイオ実験機器部門、生物資源部門、放射性同位元素実験部門からなり、生命科学複合研究教育センターとトランスレーショナルリサーチ推進センターを支援するとともに、設備・機器等の共同利用や研究及び教育の発展に寄与します。



### 生命科学複合研究教育センター

高度な専門教育を行い  
研究を基本とした人材を育成

先端的な生命科学を推進するセンターです。生命科学を複合的な観点から捉え直し、異なる専門の教員が参加し研究を展開しています。同時に高度な専門教育を行い、生命科学の将来を担う人材の育成にも取り組んでいます。



### トランスレーショナルリサーチ推進センター

健康増進につながる  
幅広い分野での実用化を目指す

生命科学及び関連分野の活動において、臨床応用に向けた橋渡し研究の拠点としての役割を果たすとともに、将来の先端医療、QOL (Quality of Life) の向上及び健康増進に繋がる幅広い分野での実用化を目指した応用的研究を行っています。



# 入試情報

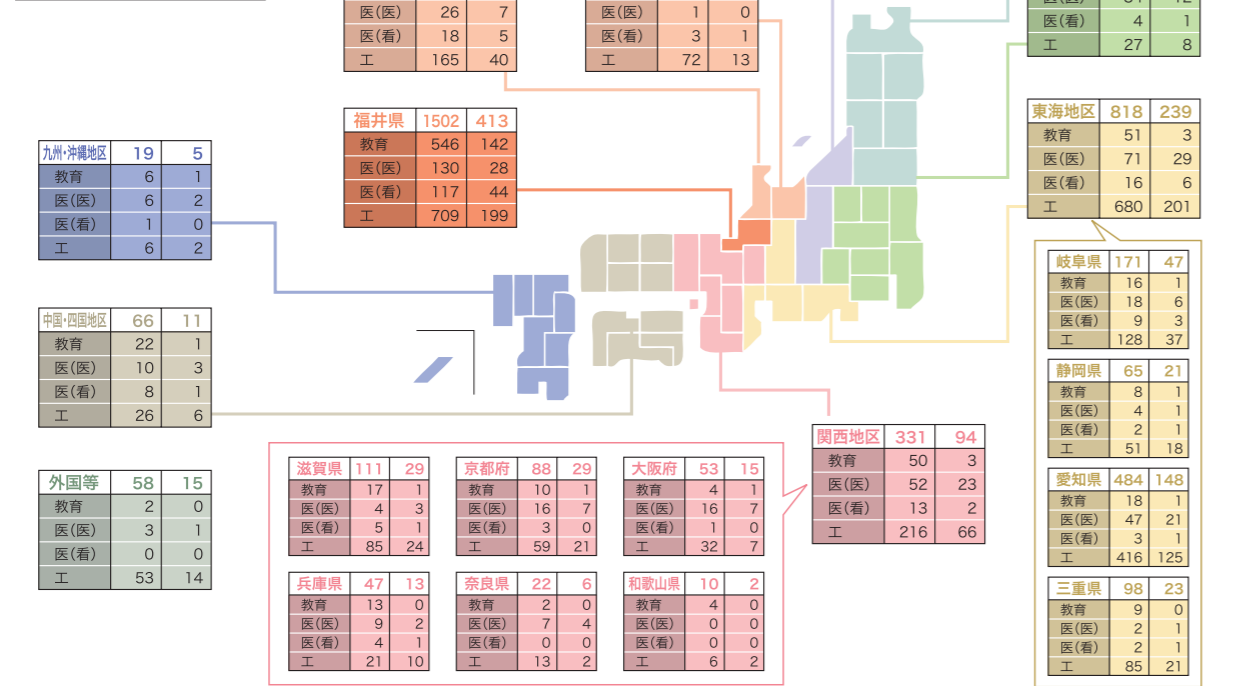
## 平成22年度 福井大学入学試験実施状況

学部	学科・課程・コース等	一般入試(前期)				一般入試(後期)				特別入試(推薦・AO)				特別入試(帰国・私外他)				計									
		募集	志願	受験	合格	募集	志願	受験	合格	募集	志願	受験	合格	募集	志願	受験	合格	募集	志願	受験	合格	入学					
教育地域科学部	言語教育コース	10	27	24	10	9	6	61	29	7	7	4	22	22	4	4	若干名	1	1	1	1	20	111	76	22	21	
	理数教育コース	14	28	22	14	14	-	-	-	-	-	6	25	25	6	6	若干名	0	0	0	0	20	53	47	20	20	
	芸術・保健体育教育コース	音楽教育サブコース	2	6	6	2	2	1	11	6	2	2	2	7	7	2	2	若干名	0	0	0	0	5	24	19	6	6
		美術教育サブコース	3	4	4	3	1	-	-	-	-	-	2	9	7	2	2	若干名	0	0	0	0	5	13	11	5	3
	保健体育サブコース	3	13	12	4	4	-	-	-	-	-	2	14	14	2	2	若干名	0	0	0	0	5	27	26	6	6	
	生活科学教育コース	4	14	12	4	4	2	20	13	3	2	4	8	6	4	4	若干名	0	0	0	0	10	42	31	11	10	
	社会系教育コース	5	16	15	5	5	3	20	12	3	2	8	8	2	2	若干名	0	0	0	0	10	44	35	10	10		
	教育実践科学コース	3	7	5	3	3	2	15	6	2	2	6	6	2	2	若干名	1	0	0	0	7	29	17	7	7		
	臨床教育科学コース	4	12	12	4	4	2	50	36	2	2	14	7	2	2	若干名	0	0	0	0	8	76	55	8	8		
	障害児教育コース	4	8	7	4	4	3	61	40	3	3	11	9	3	3	若干名	0	0	0	0	10	80	56	10	10		
小計	52	135	119	53	50	19	238	142	22	21	29	124	111	29	29	若干名	2	1	1	1	100	499	373	105	101		
地域科学課程	35	121	110	35	34	15	149	59	18	16	10	18	18	10	10	若干名	1	1	0	0	60	289	188	63	60		
学部計	87	256	229	88	84	34	387	201	40	37	39	142	129	39	39	若干名	3	2	1	1	160	788	561	168	161		
医学部	医学科	60	137	104	60	60	25	125	34	25	25	25	93	66	25	25	-	-	-	-	-	110	355	204	110	110	
	看護学科	30	64	64	30	30	10	72	34	10	10	20	48	48	20	20	-	-	-	-	-	60	184	146	61	60	
学部計	90	201	168	91	90	35	197	68	35	35	45	141	114	45	45	-	-	-	-	-	170	539	350	171	170		
工学部	機械工学科	35	60	53	35	33	20	183	60	28	24	20	60	41	20	20	若干名	9	8	5	4	75	312	162	88	81	
	電気・電子工学科	30	67	64	30	30	22	200	57	27	23	12	31	20	12	12	若干名	8	7	4	64	306	149	76	69		
	情報・メディア工学科	30	64	57	34	33	20	87	27	20	19	15	36	32	17	17	若干名	10	9	3	2	65	197	125	74	71	
	建築建設工学科	30	91	88	38	37	25	73	33	25	23	10	31	31	11	11	若干名	4	3	2	1	65	199	155	76	72	
	材料開発工学科	45	149	138	59	53	20	115	37	21	19	10	18	16	8	8	若干名	9	8	4	2	75	291	199	92	82	
	生物応用化学科	40	76	68	50	45	15	51	15	15	12	10	28	13	9	9	若干名	8	8	5	1	65	163	104	79	67	
	物理工学科	20	54	48	24	19	31	249	120	46	31	若干名	4	4	1	1	若干名	0	0	0	0	51	307	172	71	51	
	知能システム工学科	30	146	140	35	31	23	74	28	27	26	12	25	15	14	14	若干名	2	2	0	0	65	247	185	76	71	
	学部計	260	707	656	305	281	176	1032	377	209	177	89	233	172	92	92	若干名	50	46	26	14	525	2022	1251	632	564	
合計	437	1164	1053	484	455	245	1616	646	284	249	173	516	415	176	176	若干名	53	48	27	15	855	3349	2162	971	895		

医学科一般入試受験者分は2段階選抜後の受験者数を加算。AO入試及び医学科推薦入試受験者分は最終選考の受験者数を加算。工学部にはマレーシア政府派遣留学生を含む

## 地区別志願者・入学者

全体	志願者	入学者
教育	788	161
医(医)	355	110
医(看)	184	60
工	2022	564
合計	3349	895



## 一般入試(前期・後期日程)

大学入試センター試験、個別学力検査及び調査書等の結果を総合して選抜します。詳細は、「一般入試学生募集要項」(10月発表予定)でご確認ください。工学部前期日程では、名古屋市にも個別学力検査会場を設置します。

## 推薦入試

出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除。面接、小論文、実技及び調査書等の結果を総合して選抜します。大学入試センター試験を課さない選抜(推薦I)と課す選抜(推薦II)があります。詳細は「推薦入試学生募集要項」(9月発表予定)でご確認ください。なお、医学部医学科では、地域枠(福井県)や福井健康推進枠による募集も行います。

## 平成23年度 募集人員

学部	学科・課程・コース等	入学定員	募集人員														
			一般入試		推薦入試		AO入試I		AO入試II		計						
			前期	後期	I	II	①	②	①	②	前期	後期					
教育地域科学部	言語教育コース	100	10	6		4											
	理数教育コース	100	14			6											
	芸術・保健体育教育コース	音楽教育サブコース	100	3			2				2						
		美術教育サブコース	100	3			2				2						
	保健体育サブコース	100	3			2				2							
	生活科学技術科教育サブコース	100	4	2			2										
	教育実践科学サブコース	100	5	3			2										
	社会系教育コース	100	3	2			2										
	教育実践科学コース	100	4	2			2										
	臨床教育科学コース	100	4	3			3										
障害児教育コース	100	4	3			3											
計	1000	53	18			6				16							
地域科学課程	60	35	15			10											
学部計	1600	88	33			6				26							
医学部	医学科	110	55	25			30										
	看護学科	60	30	10			20										
学部計	170	85	35			20											
工学部	機械工学科	75	35	20						12		5	3				
	電気・電子工学科	64	30	22						7	5						
	情報・メディア工学科	65	30	20								10	5				
	建築建設工学科	65	30	25								5	5				
	材料開発工学科	75	45	20									8	2			
	生物応用化学科	65	40	15									8	2			
	物理工学科	51	20	31										若干名	若干名		
	知能システム工学科	65	30	23									7	5			
	計	600	260	176													
学部計	855	433	244							26		56					
合計	1700	885	433							63		33					

※上記のほか、帰国子女入試、私費外国人入試を教育地域科学部及び工学部で行います。(募集人員は各コース、各学科とも若干名)  
※工学部のAO入試I及びAO入試IIにおける①、②の区分は出願要件の違いによります。  
※上記の募集人員は予定ですので、7月発表予定の「入学者選抜要項」及び各募集要項で確認して下さい。

## 平成23年度 入試日程(一般入試)

- 7月～12月
  - 8月3日(火) オープンキャンパス(松岡)
  - 8月6日(金) オープンキャンパス(文京)
  - 9月～ 「大学入試センター受験案内」請求
  - 10月～ 大学入試センター試験出願、「学生募集要項」請求
- 1月
  - 1月15日(土)、16日(日) 大学入試センター試験
- 2月
  - 1月24日(月) 一般入試出願期間
  - 2月2日(金) 前期日程個別学力検査
  - 2月25日(水) 前期日程個別学力検査 ※26日(土) (個別学力検査第2日)※医学部のみ
- 3月
  - 3月7日(月) 前期日程合格発表
  - 3月12日(土) 後期日程個別学力検査
  - 3月22日(火) 後期日程合格発表

## 福井大学をもっと知りたい方へ

- 福井大学説明会
  - 毎年、6月～7月に福井県内(近県の一部を含む)の高等学校を各学部教員、入試担当職員及び在学生が訪問し、教育研究内容、学生生活、就職状況及び入試情報等の説明を行っています。
- 高校訪問説明会
  - 各高等学校(進路指導担当教員等)からの依頼に応じ、アドミッションセンターや学部の教員が個別に訪問して説明を行います。個別の訪問は事前に入試課までご相談いただくこととなりますが、全ての要望にお応えできない場合もあります。
- 民間業者等主催の進学相談会
  - 民間の進学情報を提供する会社や新聞社等が主催する進学相談会に、アドミッションセンターや入試担当職員が向向き説明します。
- 国立12大学入試広報
  - 東海地区及び北陸地区の12大学(信州大学を含む)が合同して、名古屋など各地で説明会を行います。また、11月下旬に願書の配布(会場は名古屋駅近くを予定)も行います。

## 編入学、大学院入試について

編入学(3年次：医学部看護学科、工学部)、学士編入学(2年次後期：医学部医学科)及び大学院(修士課程、博士課程、博士(前期・後期)課程、教職大学院)の詳細については、個々の学生募集要項及び福井大学ホームページで確認してください。

**入試に関する照会先**  
学務部入試課  
(電話 0776-27-9927)

学務部松岡キャンパス学務室  
入学試験係(医学部)  
(電話 0776-61-8246)

※照会はできるかぎり、志願者本人が行ってください。また、必要に応じてメモをとってください。

# 福井ってどんなところ？

福井の名物やおすすめスポットを紹介します。



**足羽川桜並木**  
福井市の中心を流れる足羽川の堤防は、「桜の名所100選」にも選ばれた桜並木があります。桜の木が約500本、距離にすると約2kmもある並木道は、日本一のスケールといわれる。満開時には、大きな桜のトンネルをくぐって楽しめます。

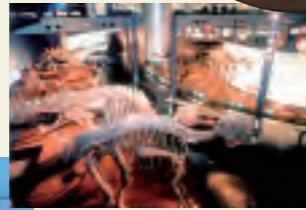
## 三国花火大会

毎年8月上旬に、三国サンセットビーチで行われます。北陸最大規模の花火大会で、最大2尺の打ち上げ花火をはじめ、仕掛け花火、スターメインなど、7000発の花火が真夏の夜空を美しく染めます。中でも、北陸の夏の風物詩ともいわれる三国花火の名物、水中花火は必見。



## 福井県立恐竜博物館

国内最大級の恐竜と古生物・地学専門の博物館。30体以上の恐竜全身骨格をはじめとする数百点もの標本、大型復元ジオラマや迫力満点のダイノシアター(200インチの対面スクリーン)など子供から大人まで楽しめます。



## えちぜん鉄道

福井市から勝山市、坂井市を結ぶえちぜん鉄道は、永平寺や三国港、あらわ温泉など、近郊の観光地に行くことができます。日中の時間帯ではアテンダント(接客乗務員)が乗務しており、きっぷの販売なども行っています。

## 金津創作の森

20haに広がる里山のアートのスペース。展示施設、ガラス工房、創作工房、そして散策にぴったりな森があります。各施設では、年間を通じて多彩なイベントや教室を開催。ガラス工芸、陶芸、竹人形、ろうけつ染めなどの体験講座も開催しています。併設のレストランも人気。



## ソースカツ丼

テレビ、雑誌などで有名な福井のソースカツ丼。秘伝のソースと、サクとした食感のカツ、そして福井産のお米の組み合わせが絶妙。福井でしか食べられないカツ丼です。



## 敦賀ラーメン

敦賀市の名物といえば、敦賀ラーメン。鶏がらと豚骨から作るだしをベースにしょうゆ味で仕上げた独特の味。夜になると通りに集まるラーメン屋台でも楽しめます。

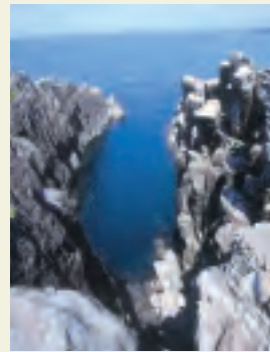


## おろしそば

すりおろした大根とたっぷりのつゆ、さっと茹で上げた麺が人気の福井名物、越前そば。そばに含まれる良質のタンパク質と豊富なビタミン、そして消化を助ける働きのある大根おろしと一緒に食べることで栄養的にも高く評価されています。福井県内には、そば打ち体験ができる施設やお店もたくさんあります。

## 東尋坊

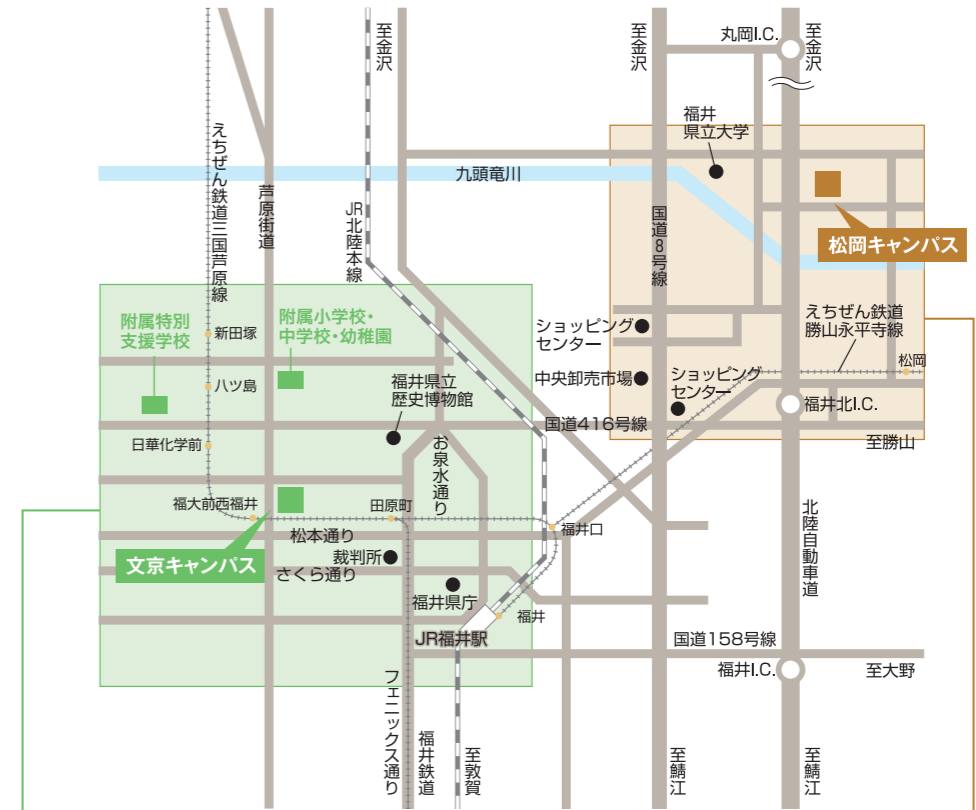
奇勝として名高い東尋坊。間近にみる断崖は迫力満点。東尋坊の魅力は、古くから名勝として称えられてきた断崖絶壁。水面から25mもの高さ(ビル8~9階に相当)から見下ろす景色はまさに絶景。東尋坊先端に浮かぶ雄島とともに、日本の天然記念物に指定されています。



# ACCESS



東京	(電車で約3時間30分)	福井
大阪	(電車で約1時間50分) (バスで約3時間30分)	
名古屋	(電車で約1時間40分) (バスで約2時間50分)	



## 文京キャンパス (教育地域科学部・工学部)

- バス** JR福井駅—(約10分)—福井大学前停留所 [JR福井駅西口から出て市内バス乗り場10番より乗車]
- 鉄道** えちぜん鉄道福井駅—(約10分)—福大前西福井駅 [JR福井駅西口から出て三国芦原線に乗り換える] ※西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- タクシー** JR福井駅—(約10分)—福井大学文京キャンパス [必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください]
- 自家用車** 北陸自動車道 福井北I.C.から国道416号線で西へ約7km または福井I.C.から国道158号線で西へ約8km

## 松岡キャンパス (医学部・附属病院)

- バス** JR福井駅—(約35分)—福井大学病院 [JR福井駅西口から出て市内バス乗り場11番より乗車]
- 鉄道** えちぜん鉄道福井駅—(約20分)—松岡駅—(バス約5分)—福井大学病院 ※西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- タクシー** JR福井駅—(約30分)—福井大学松岡キャンパス [必ず「福井大学松岡キャンパス」と伝えてください]
- 自家用車** 北陸自動車道 福井北I.C.から北へ約4km、または丸岡I.C.から南へ約5km ※標識やバス停の一部に見られる「福井医大」「福井大学病院」も福井大学医学部を指します

標準語で言うと・・・

「福井弁」を聞いてみよう!!

QRコードをスキャンして音声を確認してください。

福井って春になると足羽川の桜が有名やが。

福井って春になると足羽川の桜が有名だよ。

ほやっつー、桜の名所百選に選ばれたもん。

そうそう、桜の名所百選に選ばれたから。

ほーなんや、福井の桜きれいやもん。

そうなんだー、福井の桜きれいだから。

最近観光にくる外国人もひっつて増えてにぎやかやし。

最近観光にくる外国人もすごく増えてにぎやかだし。

みんなでお花見に行くのが楽しみやっつー。

みんなで お花見に行くのが 楽しみだなぁー。

ケータイから在学生による音声がかかります!